

RADIO CONTROLLED 10 ENGINE POWERED
BELT DRIVE OFF-ROAD RACING BUGGY

CIRCUIT 1000 SERIES

STINGER MK II

- THE SOPHISTICATION OF FOUR-WHEEL DRIVE IN A 10-CLASS ENGINE-POWERED BUGGY.
- RACE-PROVED FOUR-WHEEL INDEPENDENT SUSPENSION WITH DOUBLE WISHBONES AND OIL-FILLED SHOCKS.
- DESIGNED FOR RELIABILITY, WITH DRIVE BELT, TOUGH EX66 NYLON AND ALUMINUM PARTS.
- FRONT AND REAR DIFFERENTIALS TO DIVIDE ENGINE POWER MOST EFFECTIVELY TO THE FOUR WHEELS. GREAT TRACTION AND POWER!
- KIT INCLUDES HANDY "ZIP" STARTER FOR USE WITH MOST .11 MODEL ENGINES.
(ELECTRIC STARTER CAN ALSO BE USED.)
- EASY ASSEMBLY WITH CLEAR INSTRUCTIONS. ALL PARTS SUPPLIED (EXCEPT ENGINE, RADIO GEAR). SIMPLE ADJUSTMENTS FOR TOP HANDLING.

1/10スケール 10エンジンベルトドライブオフロードレーシングバギー

ステインガーMKII



1:10 SCALE

ENGINE: .11 CLASS

RADIO: 2ch
(NOT INCLUDED)



- ベルトドライブ4輪駆動システム
- デファレンシャルギヤ前後2基装備
- 大容量オイルダンパー4基装備
- ポールベアリングを5個装備
- ZIPスター付
- エンジン: 11クラス(別売)
- プロポ: 2チャンネル(別売)

組立て説明書



KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

KIT No.3042

製品改良の為、予告なく仕様を変更する場合があります。

STINGER MK II

組立する前によくお読み下さい。

○説明書をよく読む。

説明書は最後までよく読み、おおよその構造を理解してから組立に入るとスムーズに作業が進みます。



○キット内のパーツをチェックする。

キット内の各パーツが別紙の『袋詰バーツ一覧表』通り入っているかよくおたしかめ下さい。



組立を始めてからの商品の返品や交換はできませんが、万一組立中に不足や不良部品がありましたら愛用者カードに販売店の印をもらい、パーツ名をはっきりと書いて『京商サービス部』までご連絡下さい。

○説明書にでてくるマークをおぼえる。

—SW CEMENT…ネジロック剤をつけるところ
(走行中の振動でビスやナットがゆるむのをふせぎます。)

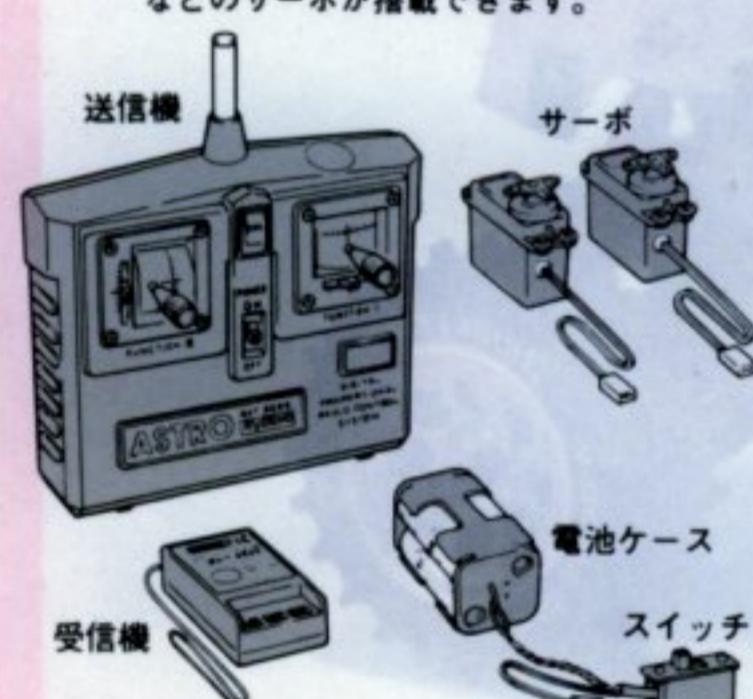


—GREASE…グリスをつけるところ
(パーツどうしのまさつをへらし、動きをなめらかにします。)

キットのほかに下記のものをおそろえ下さい。

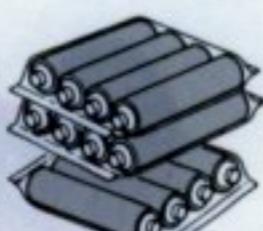
〈2チャンネルプロポ〉

本車は比較的大型のプロポも搭載できるよう、プロポ搭載スペースを十分に取ってあります。例えば フタバ EP-S22、サンワ SM394 JR NES-601、KO VMSなどのサーボが搭載できます。



〈プロポ用電池〉

単三電池
(送信機用…8本)
(受信機用…4本)



〈組立に必要な用具〉 六角レンチ、スパナ、ダンバーレンチ、グリス、ネジロック剤はキットに入っています。

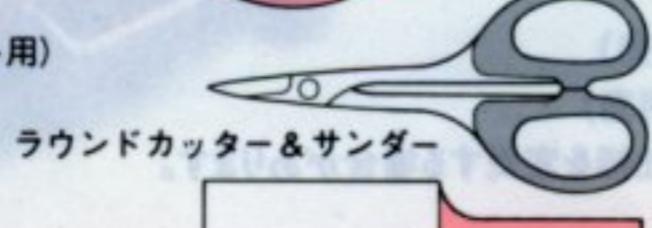
⊕ドライバー (大、小)

ボックスドライバー (M3、M4ナット用)

カッター
ナイフ

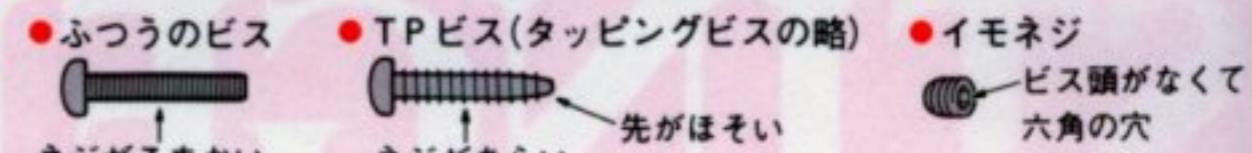
ラジオベンチ

ボックスドライバー (M3、M4ナット用)

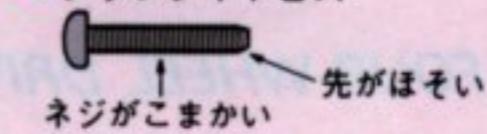


○使用するビスのちがいをおぼえる。

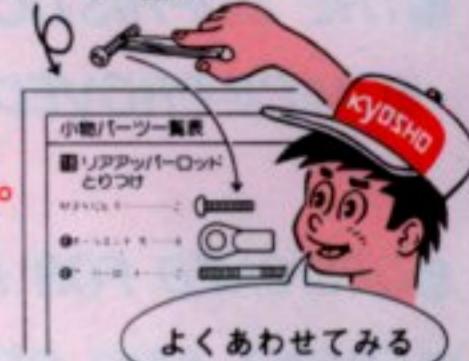
ネジ山のあらさとビス先のちがいで区別します。



○タップタイトビス



小物バーツ一覧表



○小さいパーツの長さや形をたしかめる。

ビス、ナット、ワッシャーなどの小物のパーツは別紙の『小物バーツ一覧表』で長さや形を合わせてから使用して下さい。

○パーツの向きと取付位置をたしかめる。

イラストでパーツの向きや取付位置をよくたしかめること。

組む前にパーツどうしを仮に合わせてみてOKだったら作業を進めるようにしましょう。



○OTPビスのしめつけはほどほどに。

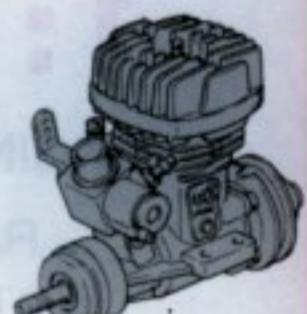
OTPビスはパーツにネジを切りながらしめつけていくビスです。本車ではプラ部品の組立に使用しています。しめつける時、ネジ部分がプラ部品の中にかくれ、しめつけがきつくなったらやめること。それ以上しめていくとプラ部品のネジを切っていったところがこわれ、OTPビスがきかなくなります。



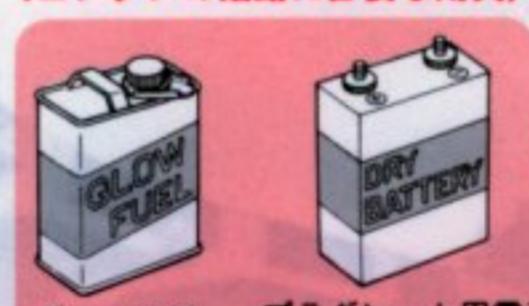
〈エンジン〉

本車には下記のエンジンが使用できます。エンジンの種類によりパワーがちがいますので自分の技量に合わせてエンジンをお選び下さい。

O S…MAX-CZ-2 エンヤ…11CX-CL
+ CZ-R



〈エンジンの始動に必要な用具〉



京商ではエンジンモデルの始動に必要な左の用具をワンパックにセットした『スターターパック』を発売しております。

空用

(旗の色)
61バンド
(40.61)の例



電動スターター

で始動する場合
は上記のほかに
右の2点の用具
もご用意下さい。



京商ミクロン
ラインテープ



キリ

ブレグレンチ

(エンジンのブレグ点検や
組立に使います。)

ゴム系接着剤

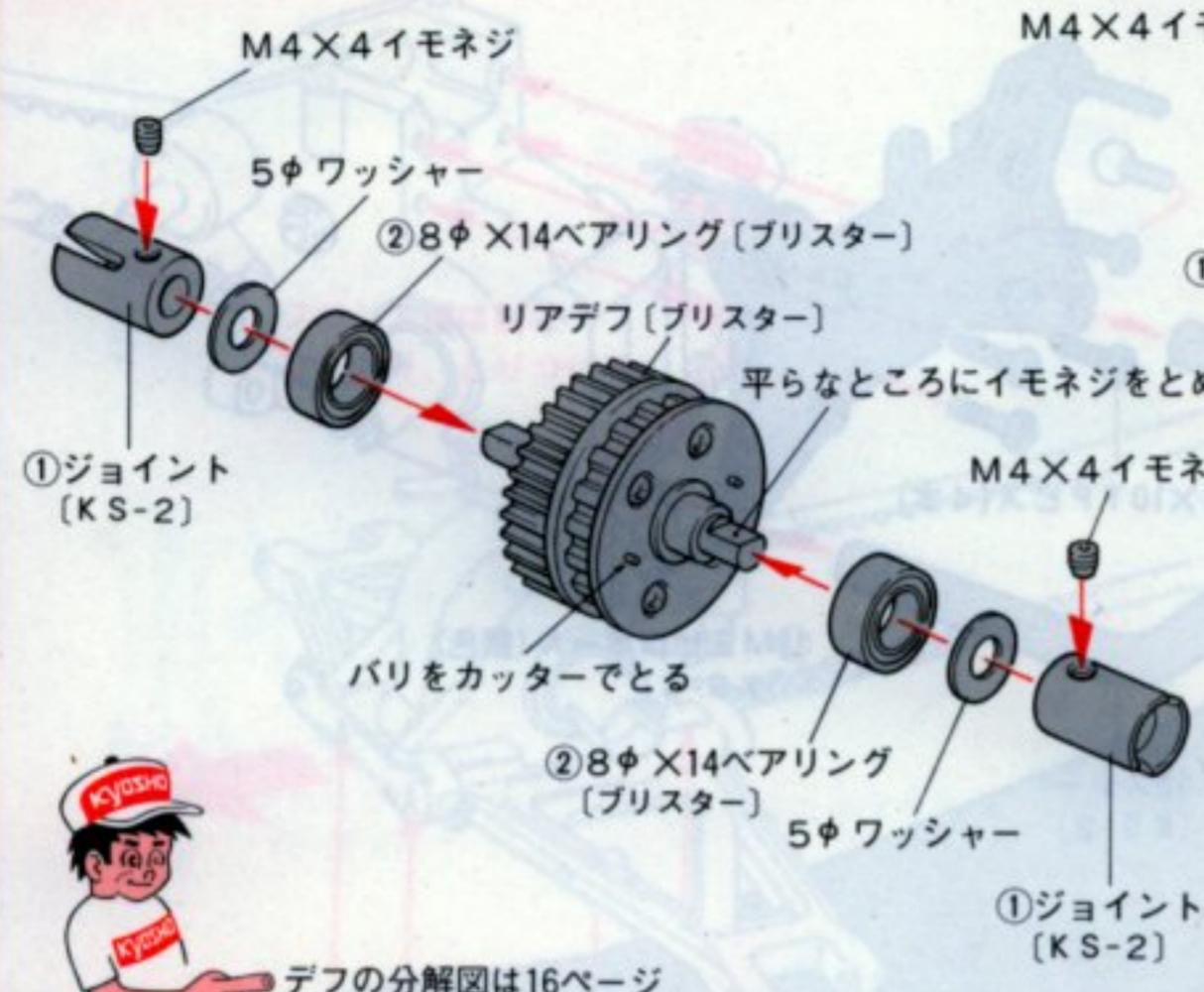
ゴム系接着剤

京商ポリカカラー
及びエンビ系塗料

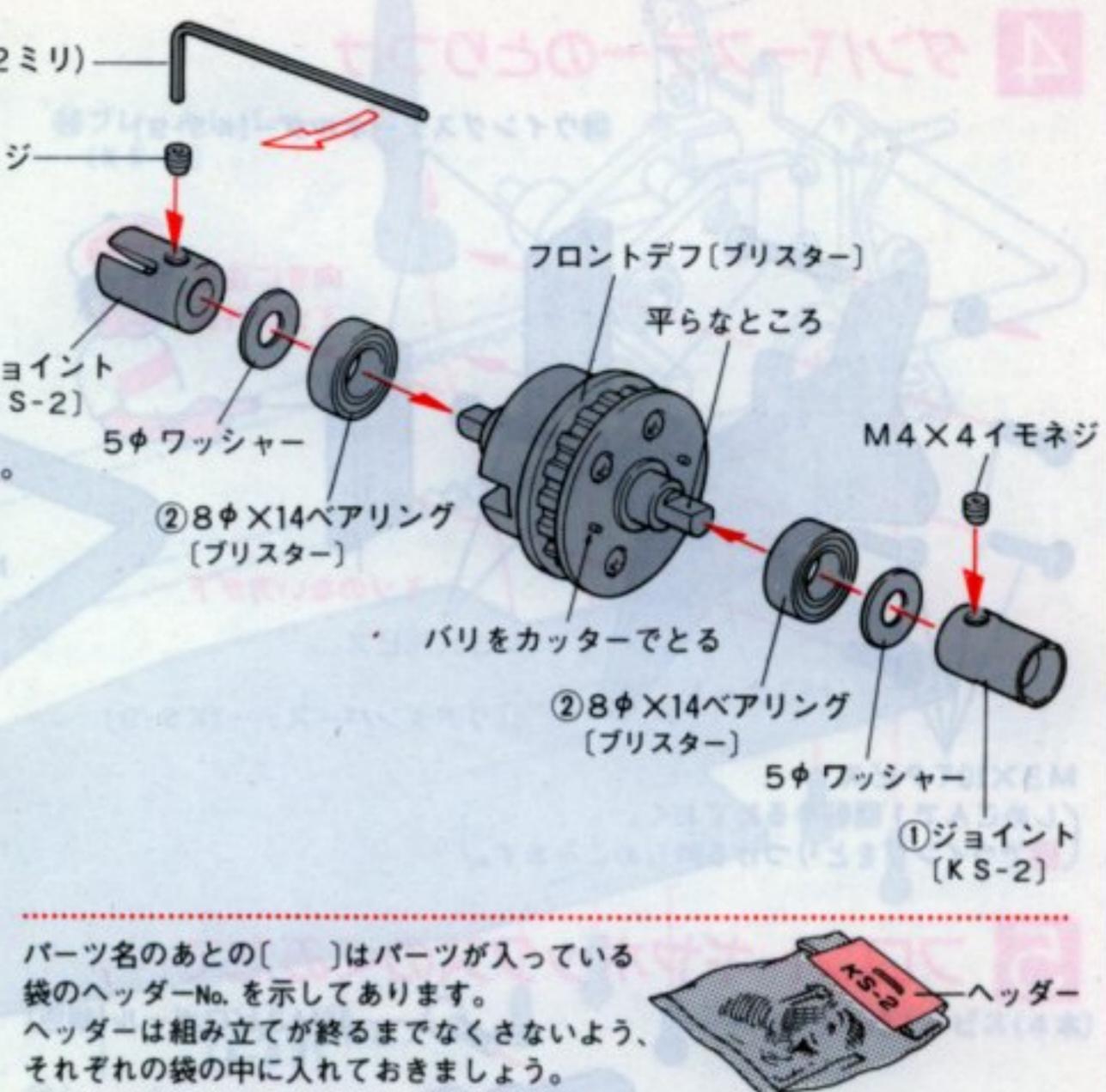


ハケ

1 ジョイントのとりつけ

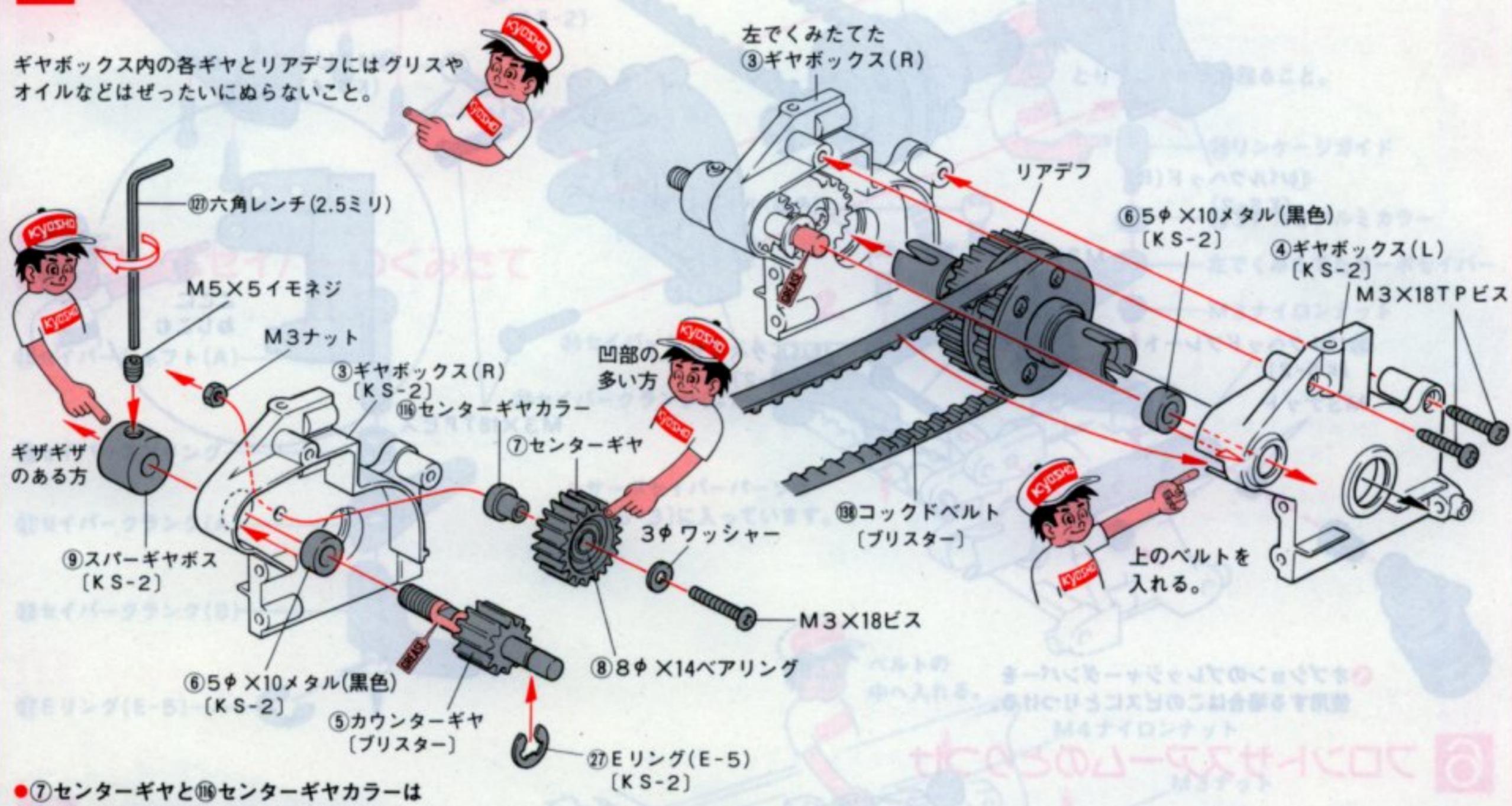


・デフの分解図は16ページ



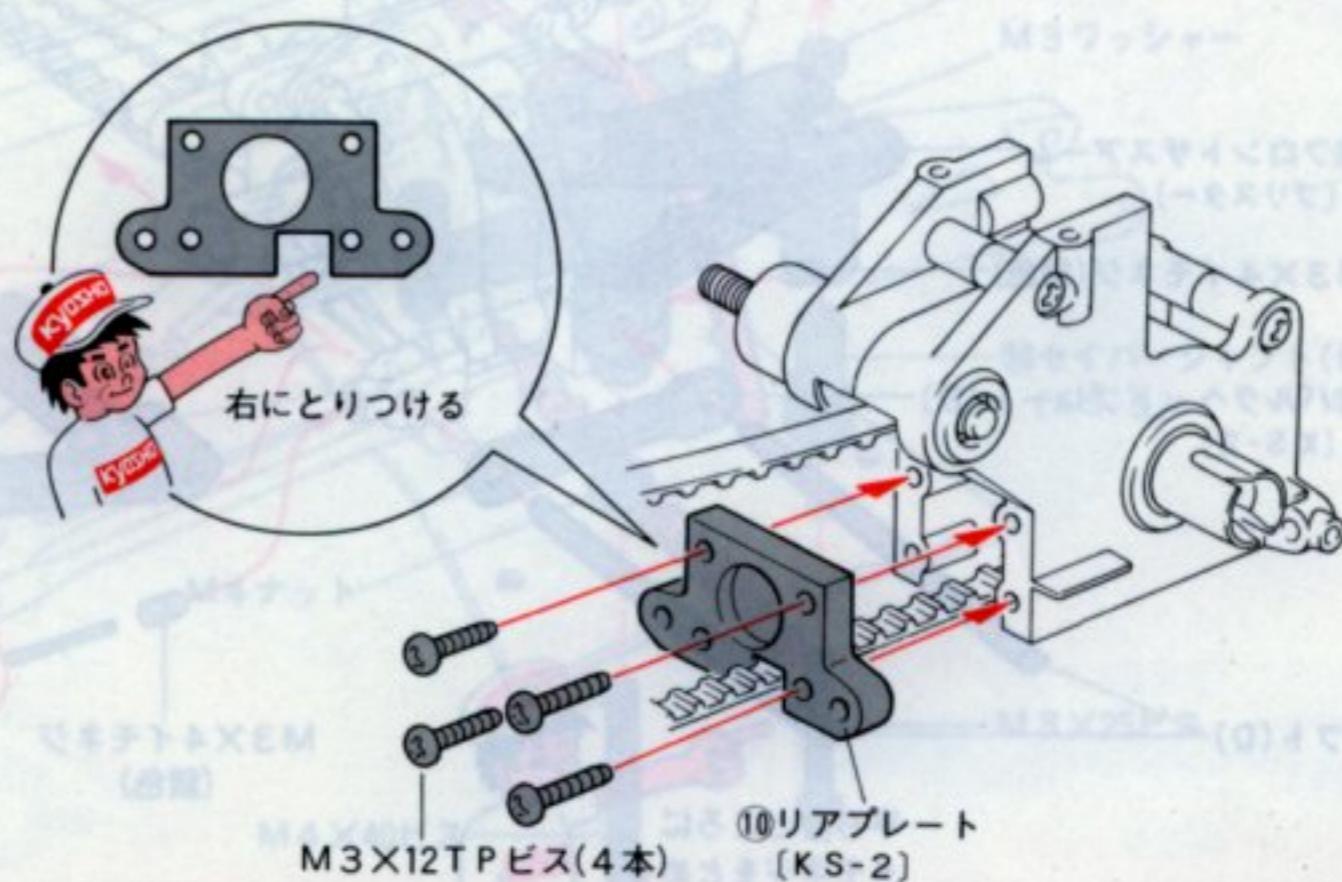
2 リアギヤボックスのくみたて

ギヤボックス内の各ギヤとリアデフにはグリスやオイルなどはぜったいにぬらないこと。

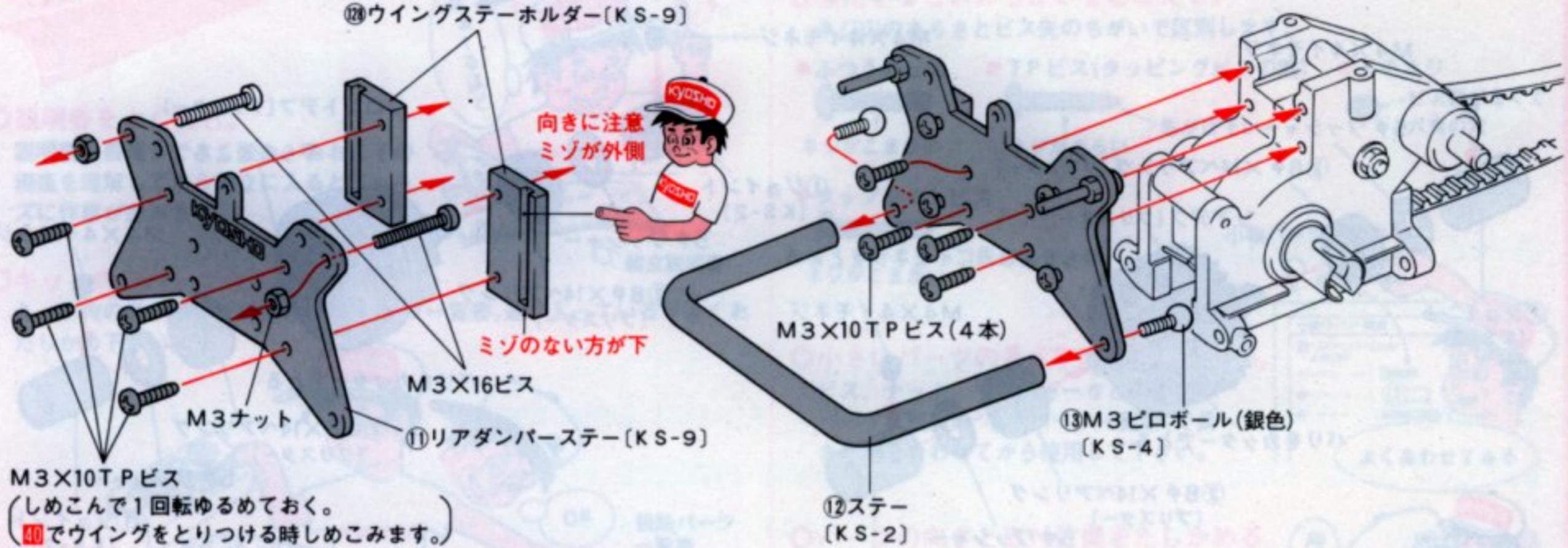


- ⑦センターギヤと⑩センターギヤカラーは
③ギヤボックス(R)に組立済みです。

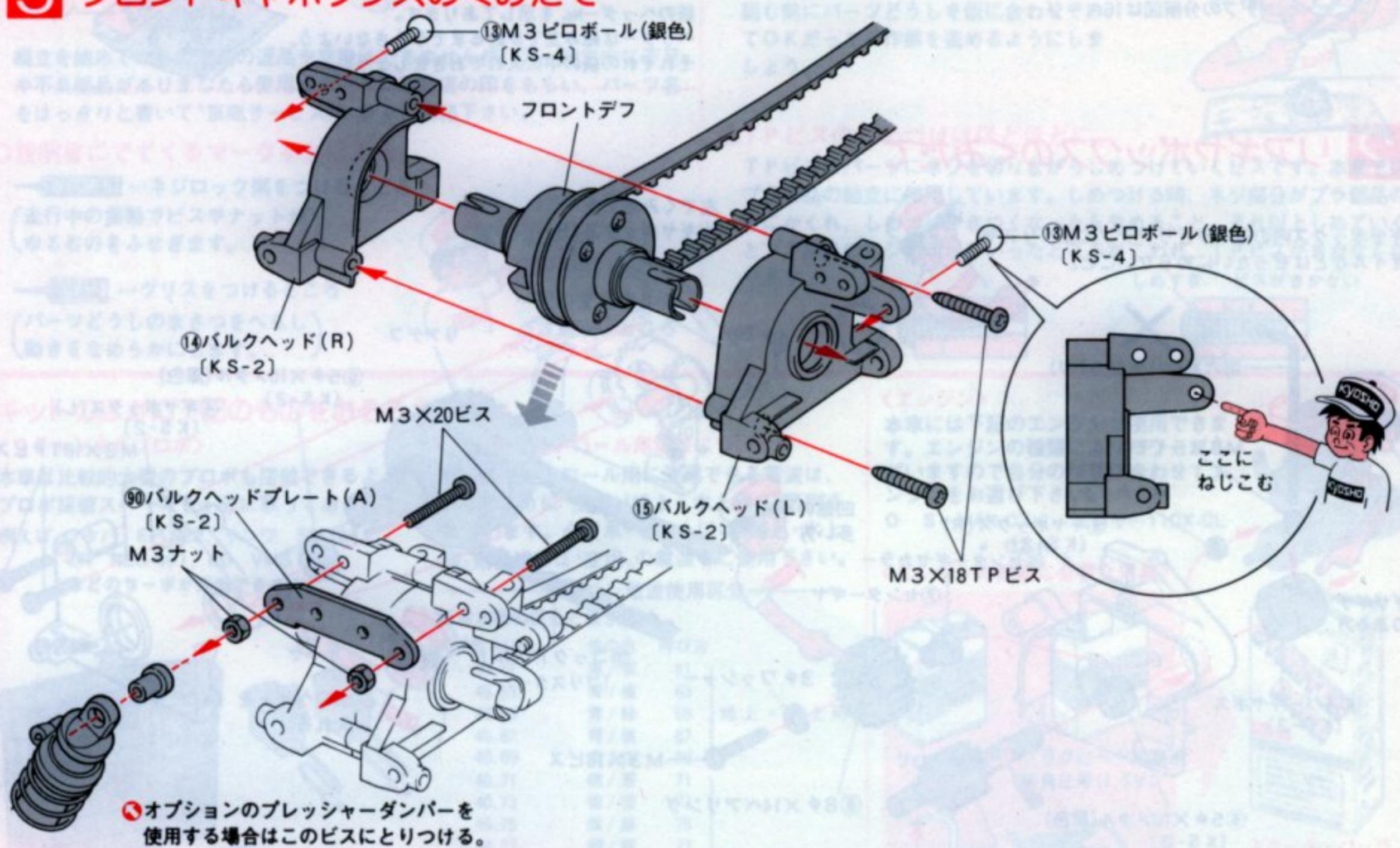
3 リアプレートのとりつけ



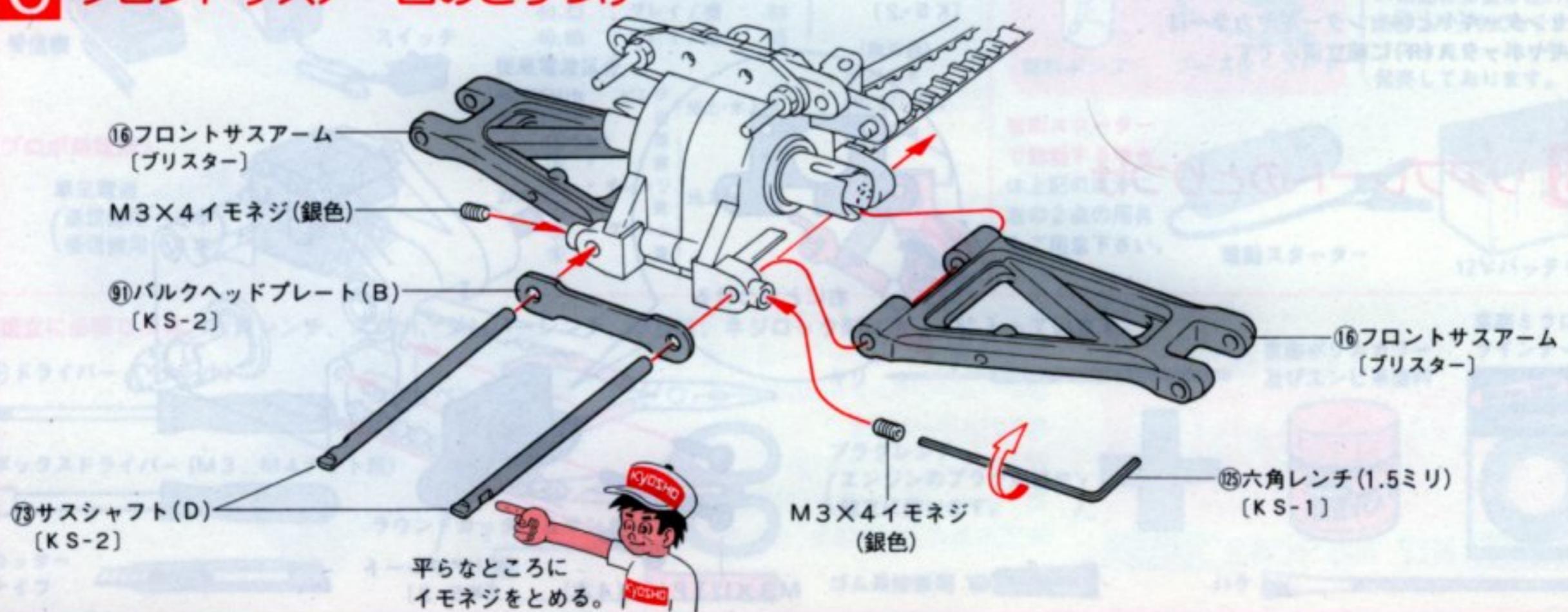
4 ダンバーステーのとりつけ



5 フロントギヤボックスのくみたて



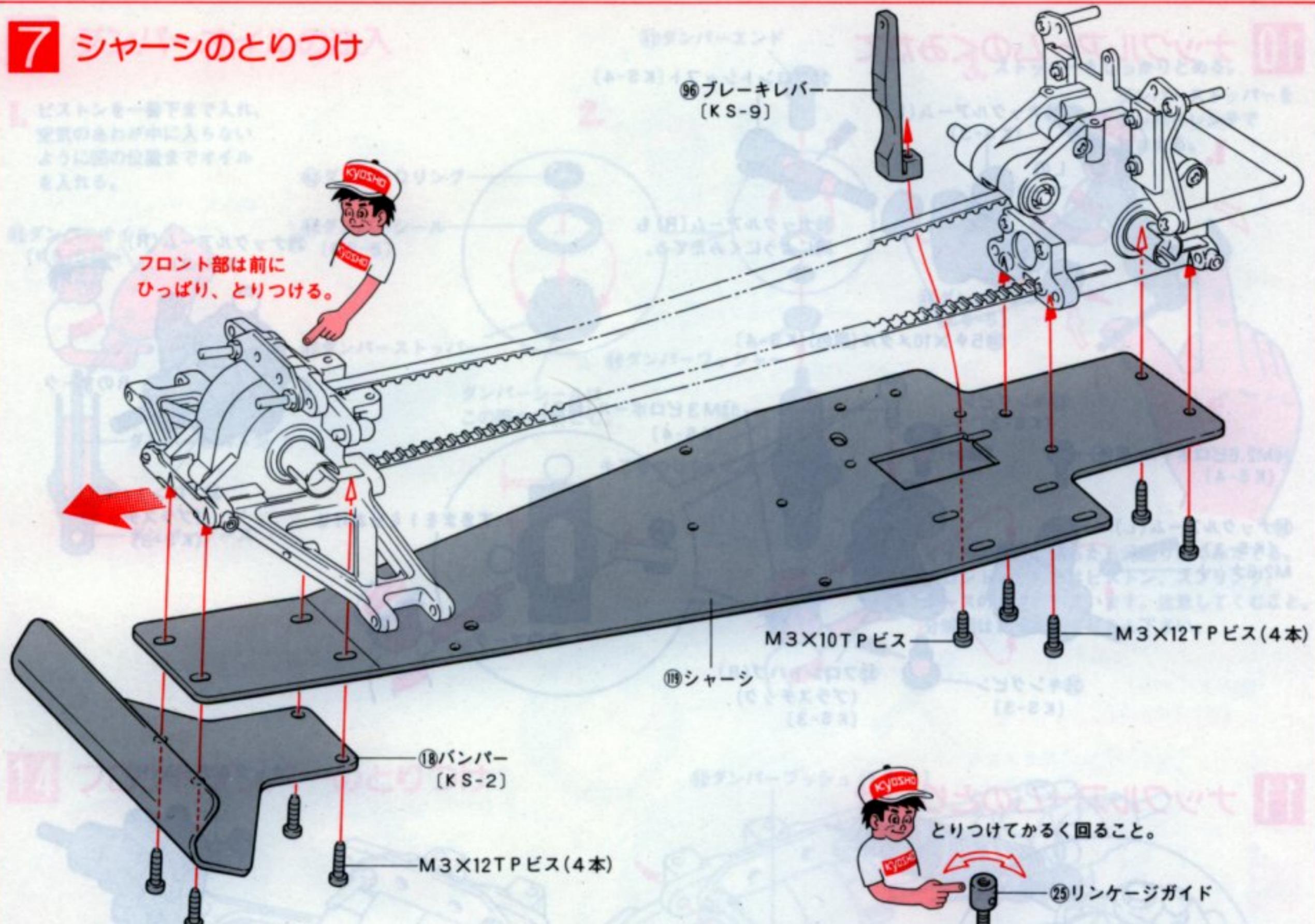
6 フロントサスアームのとりつけ



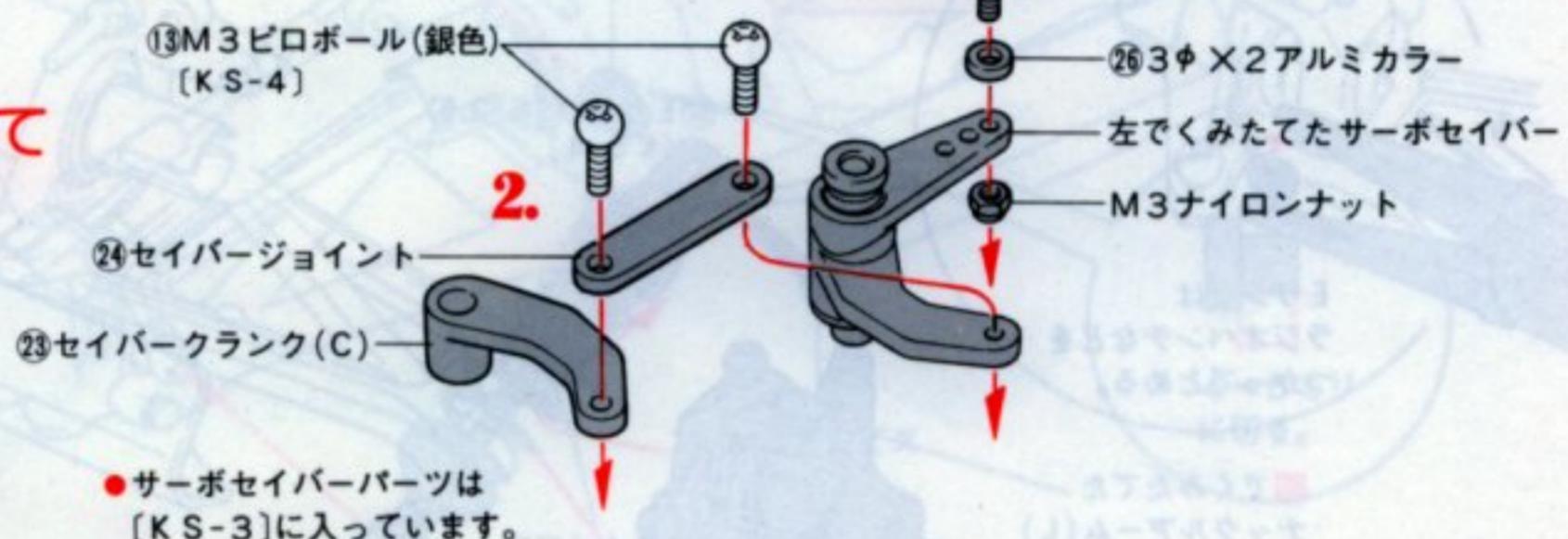
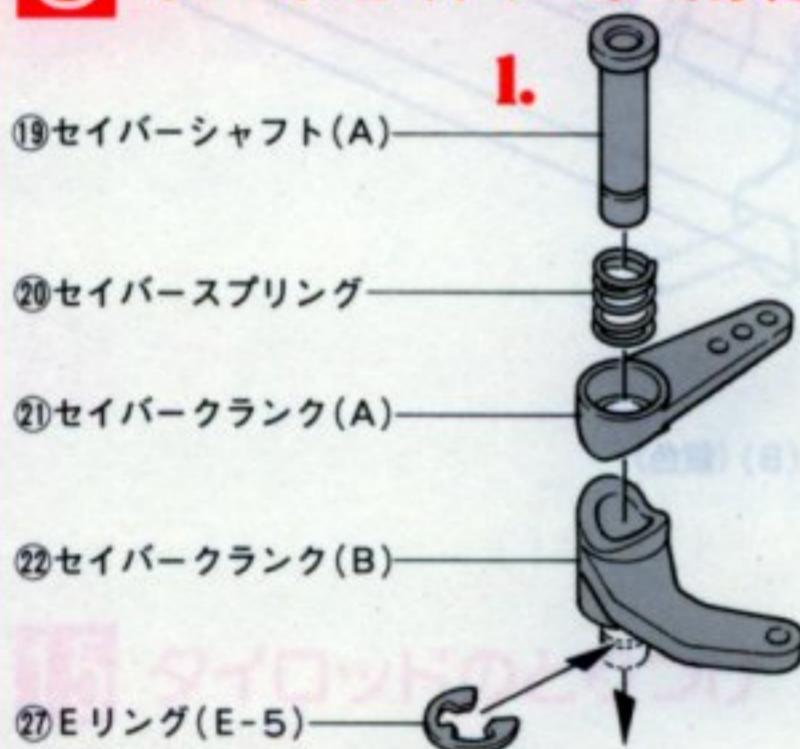
7 シャーシのとりつけ

ビストンを一番下まで入れ、空気の泡が中に入らないよう以前の位置までオイルを入れる。

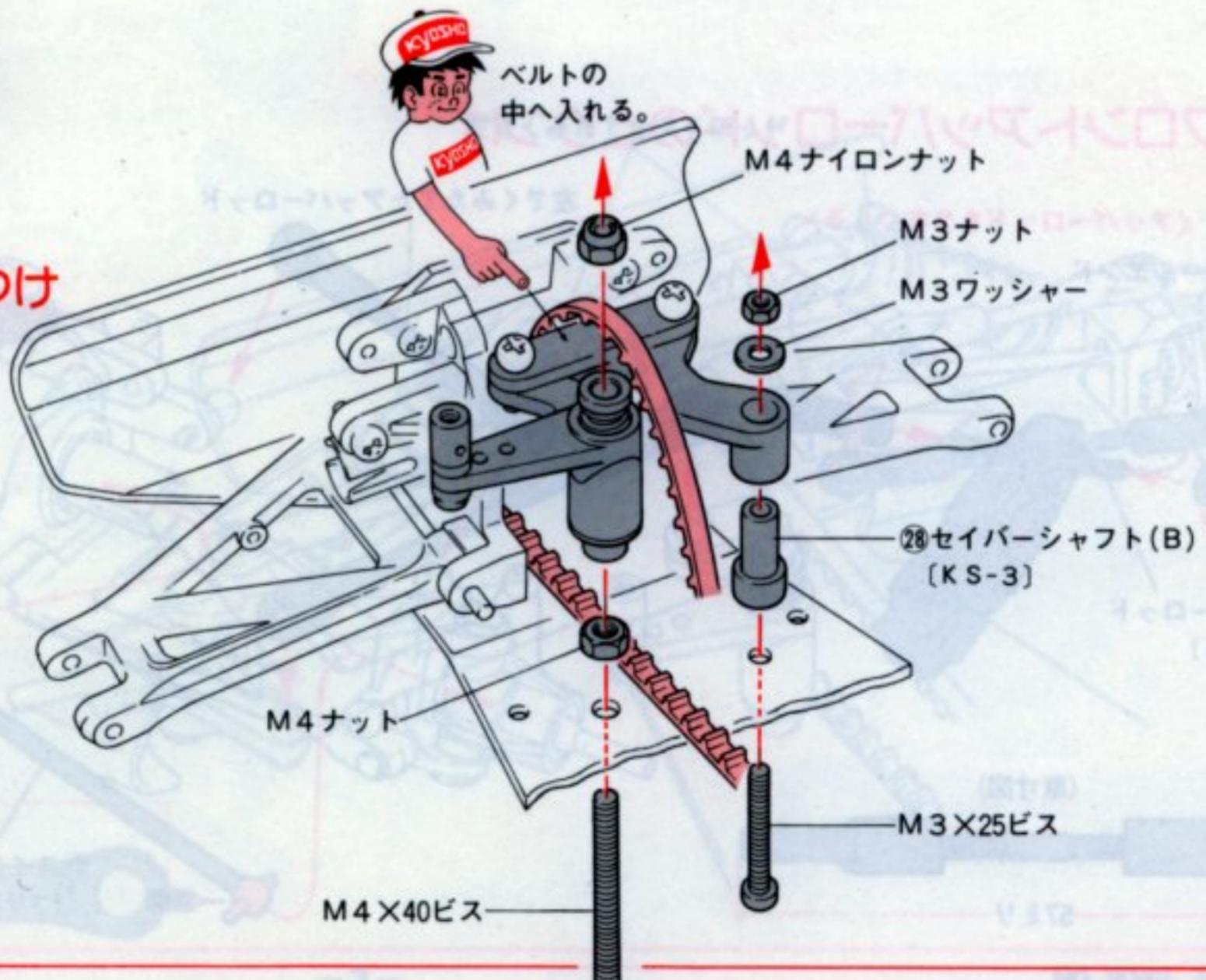
フロント部は前にひっぱり、とリつける。



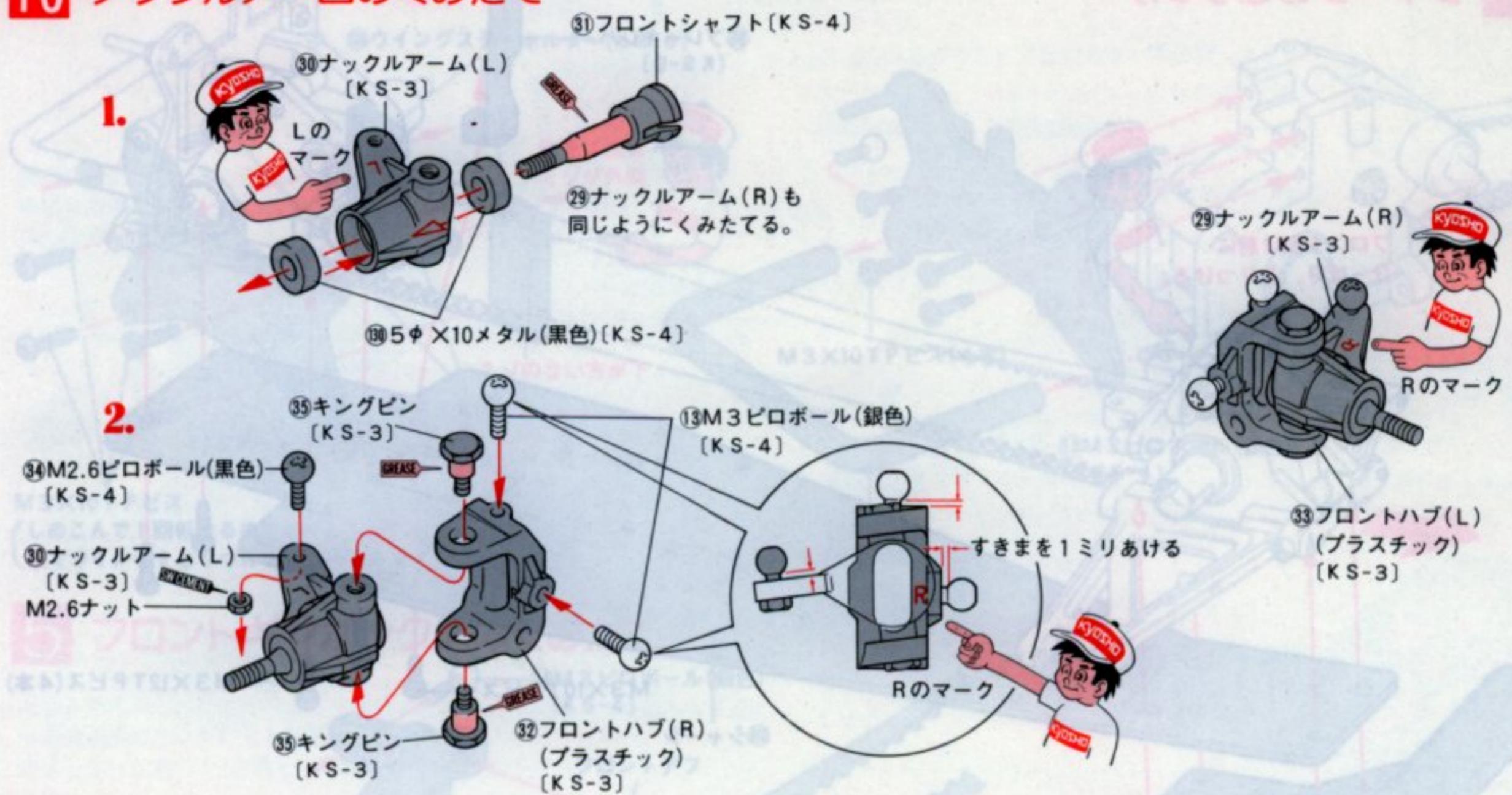
8 サーボセイバーのくみたて



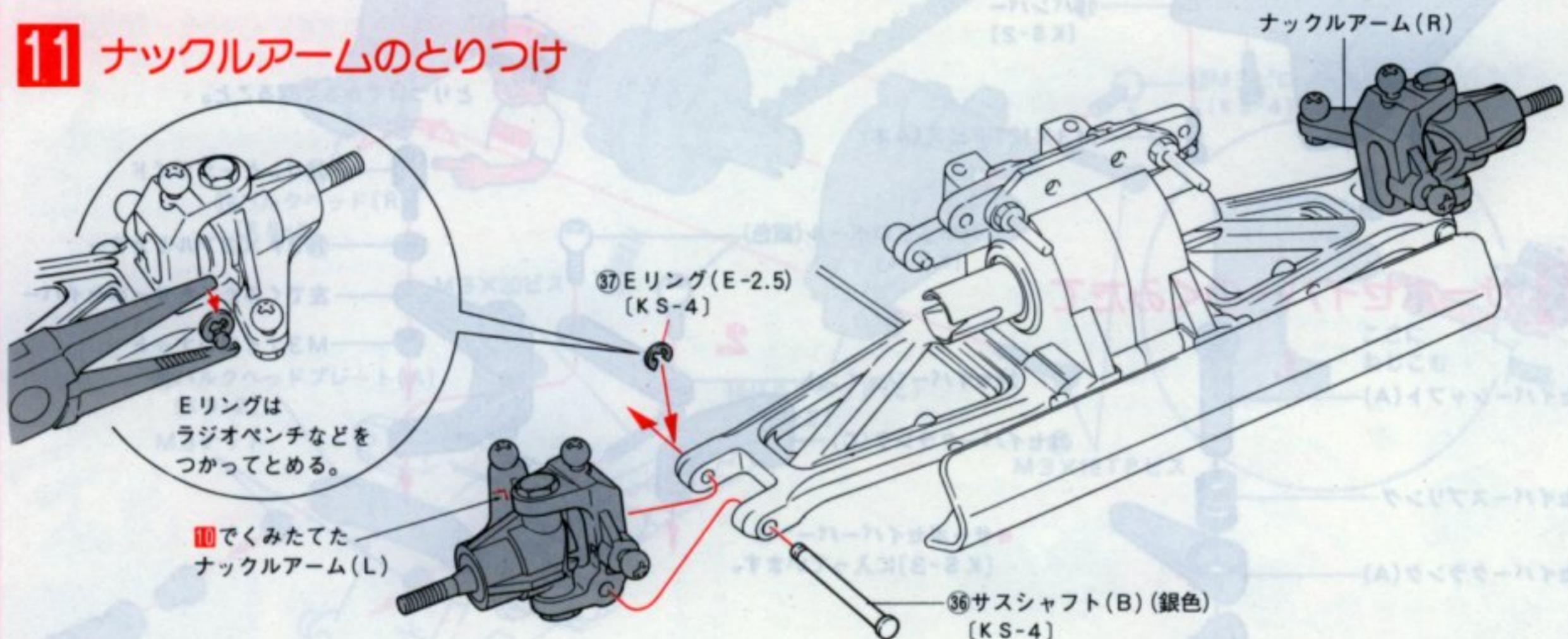
9 サーボセイバーのとりつけ



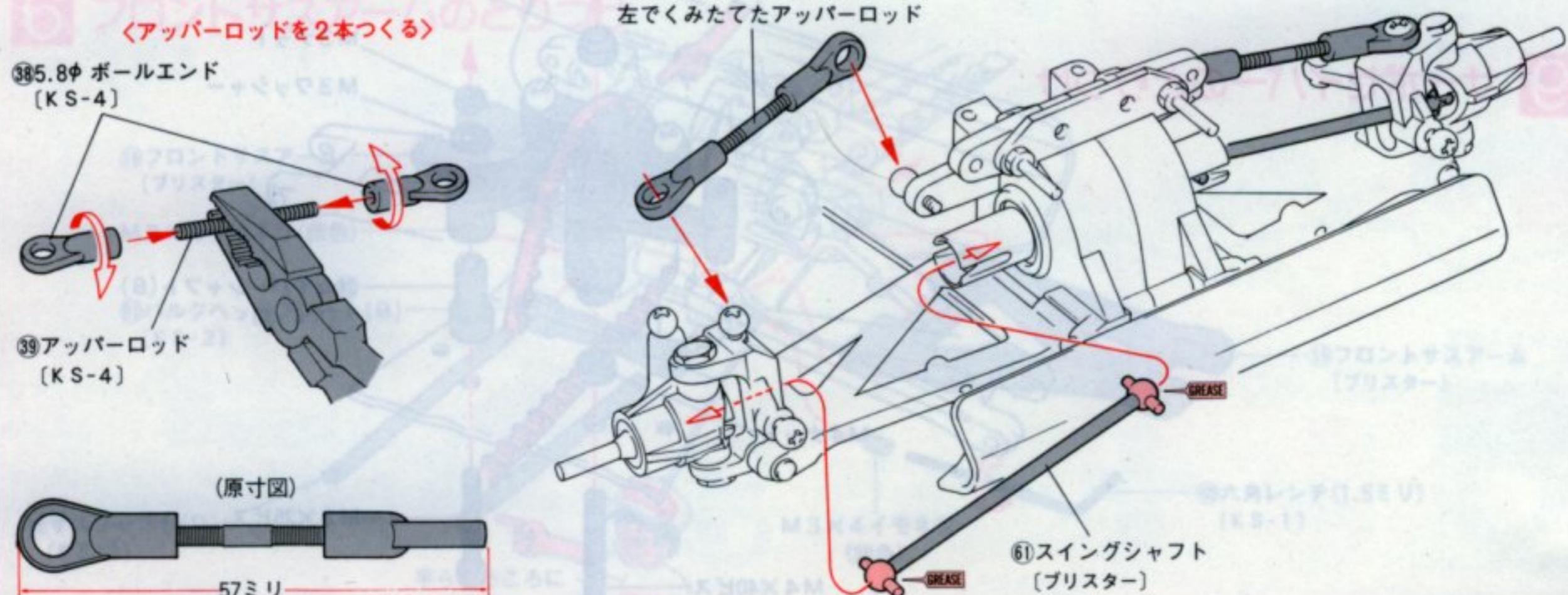
10 ナックルアームのくみたて



11 ナックルアームのとりつけ

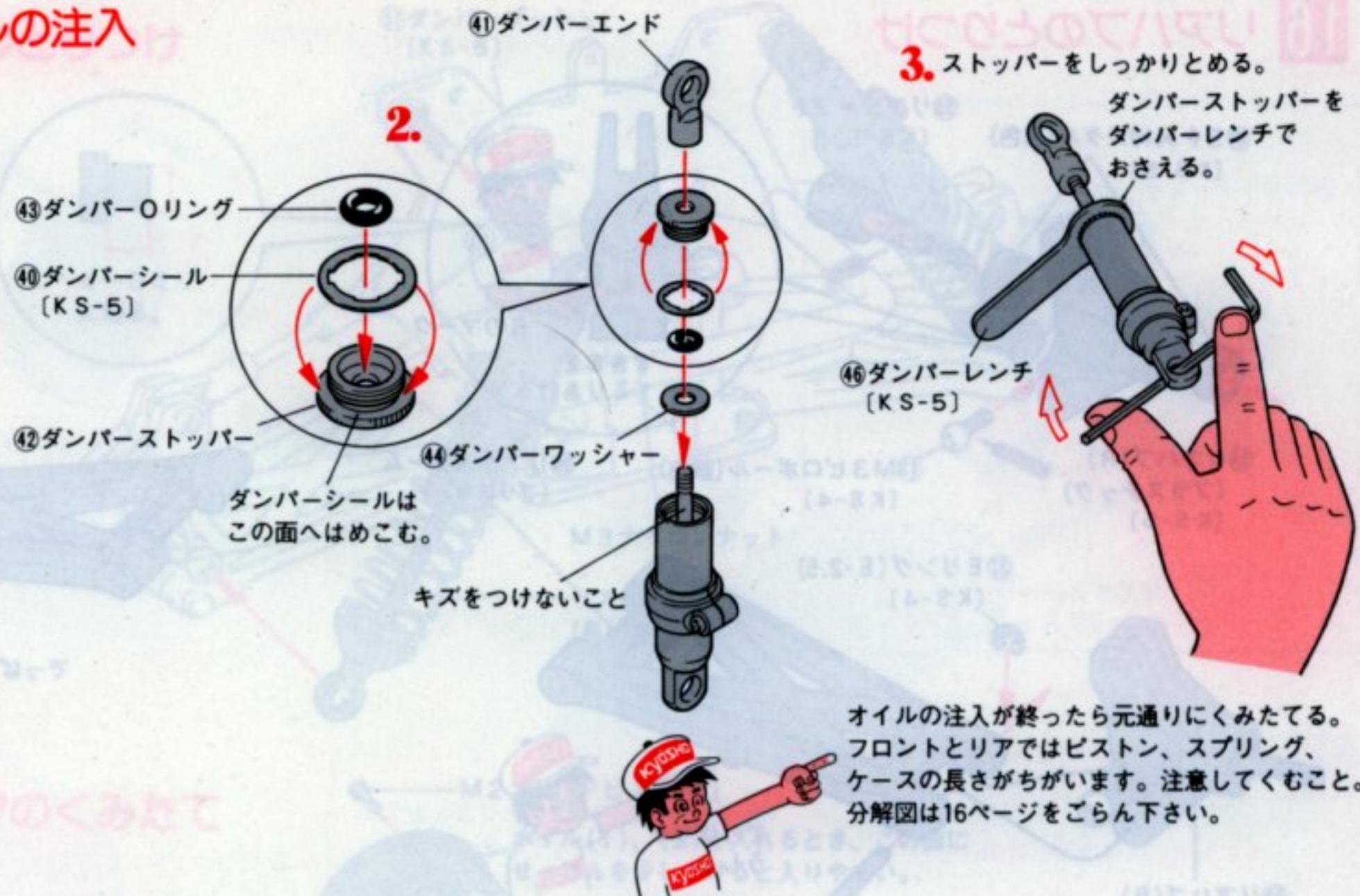
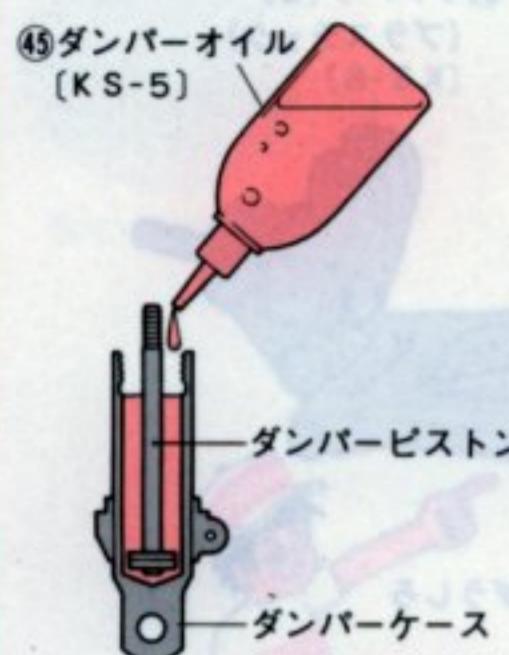


12 フロントアップバーロッドのとりつけ

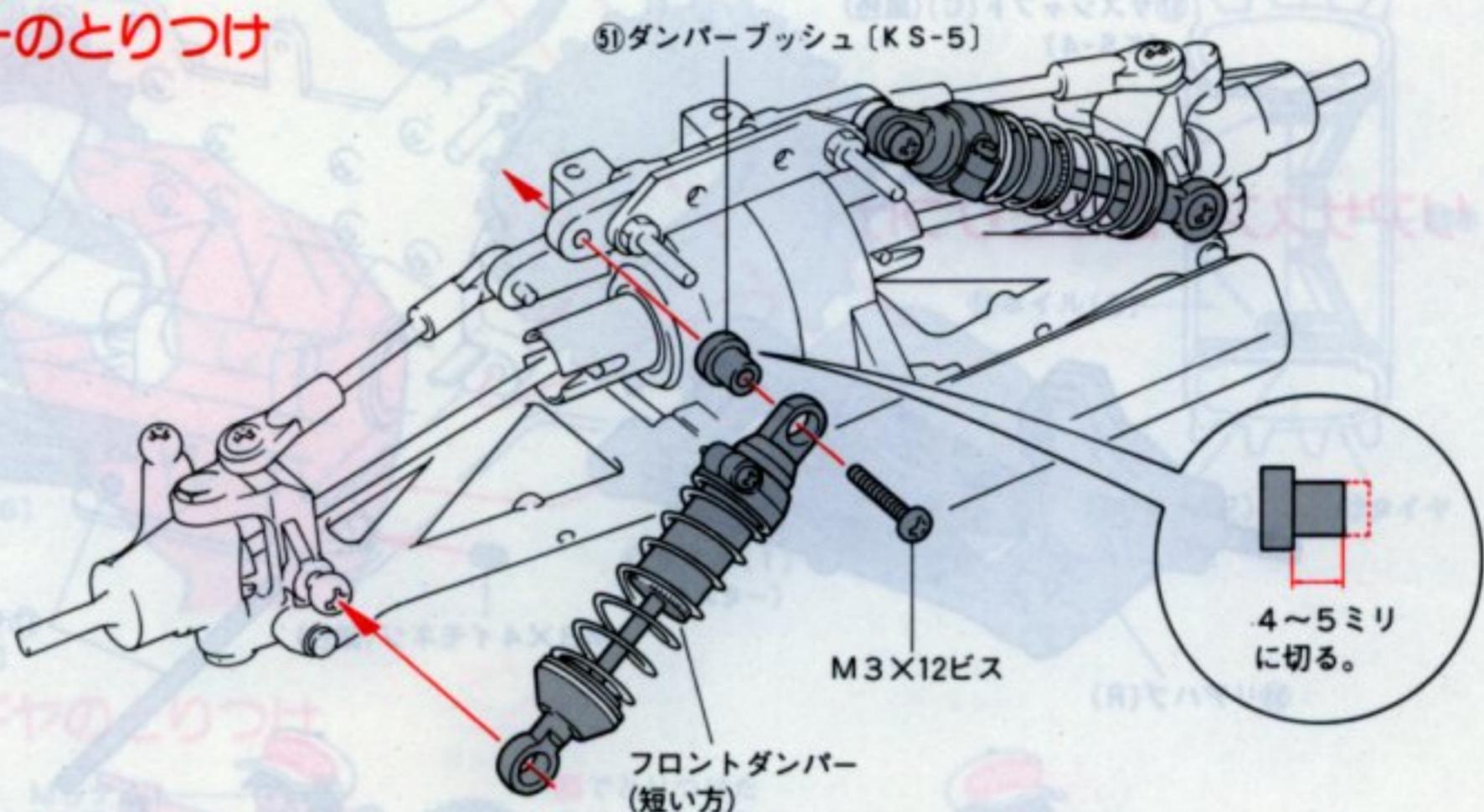


13 ダンバーオイルの注入

1. ピストンを一番下まで入れ、空気のあわが中にいらないように図の位置までオイルを入れる。

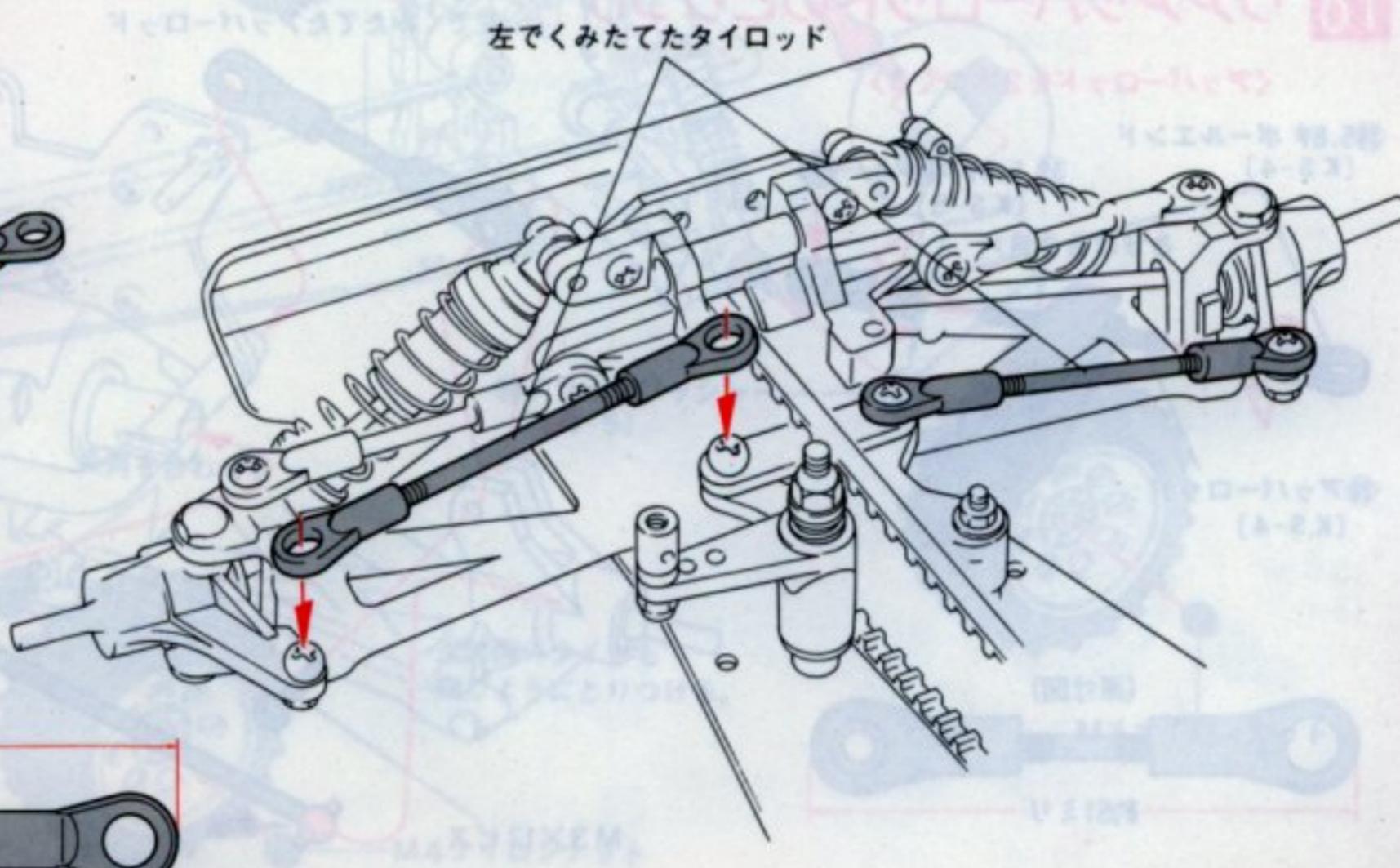
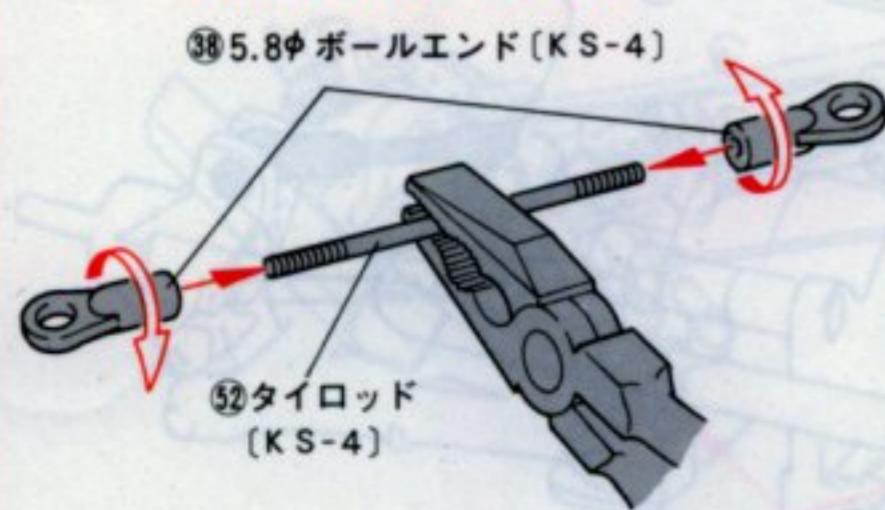


14 フロントダンパーのとりつけ

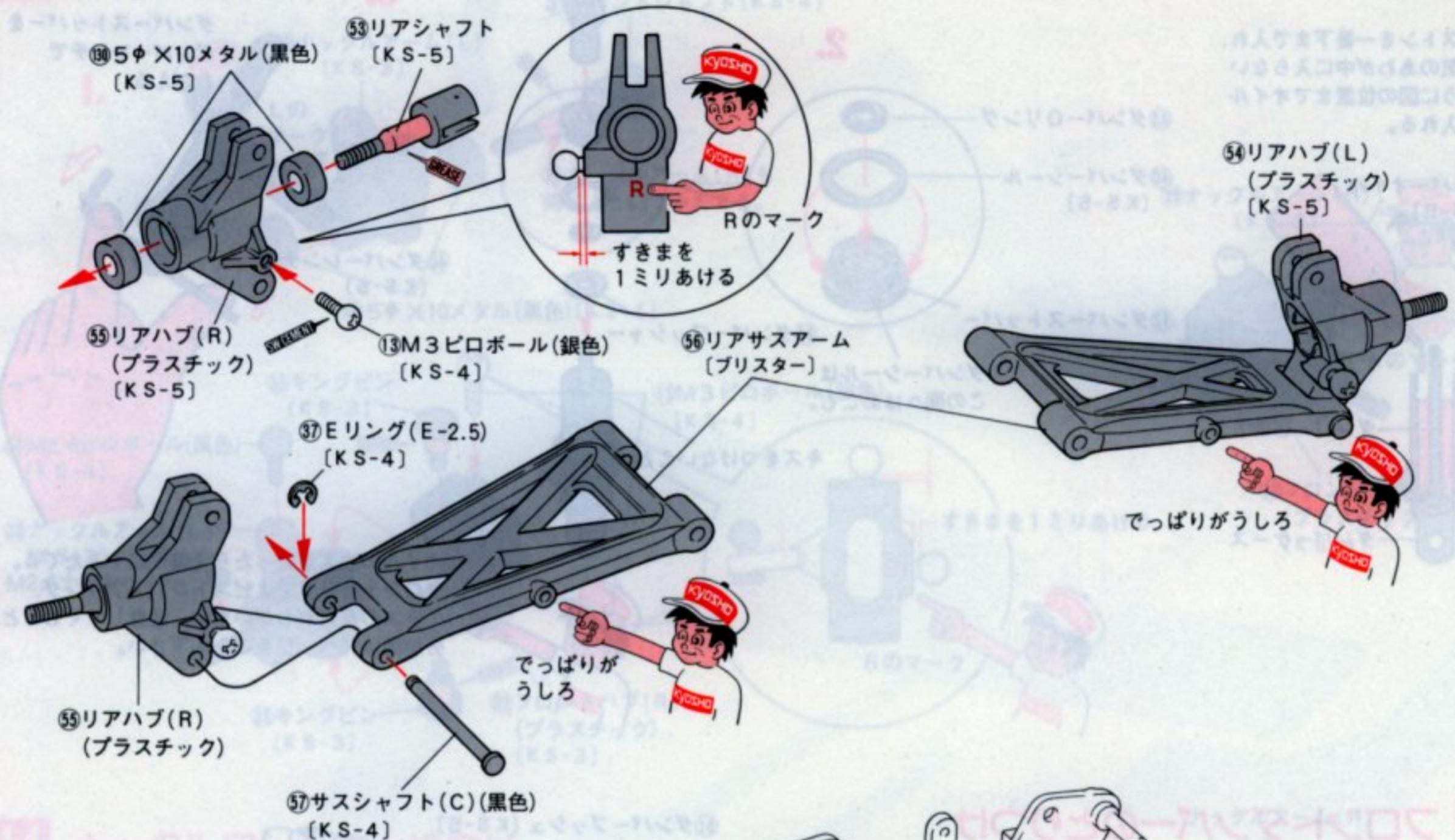


15 タイロッドのとりつけ

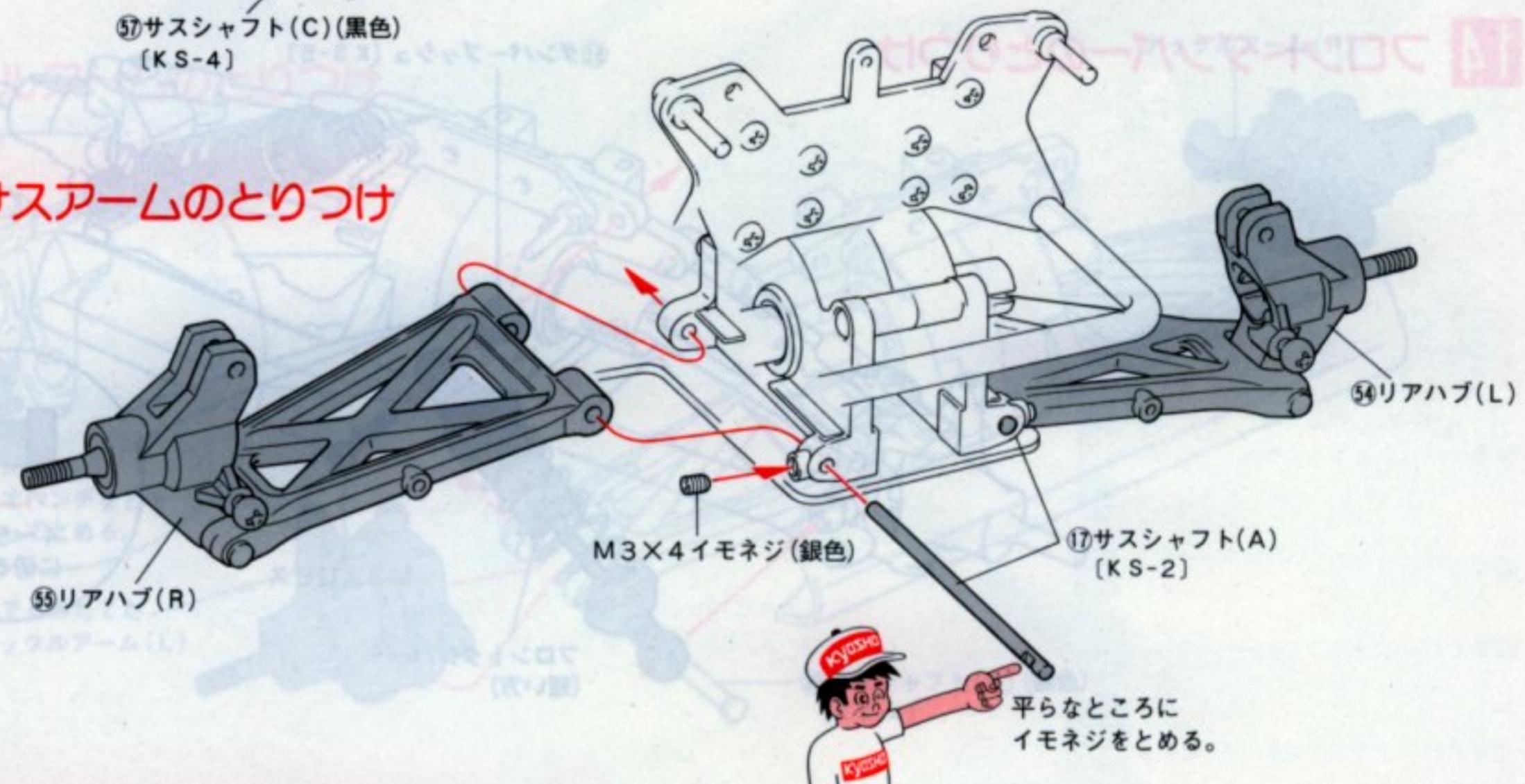
〈タイロッドを2本つくる〉



16 リアハブのとりつけ

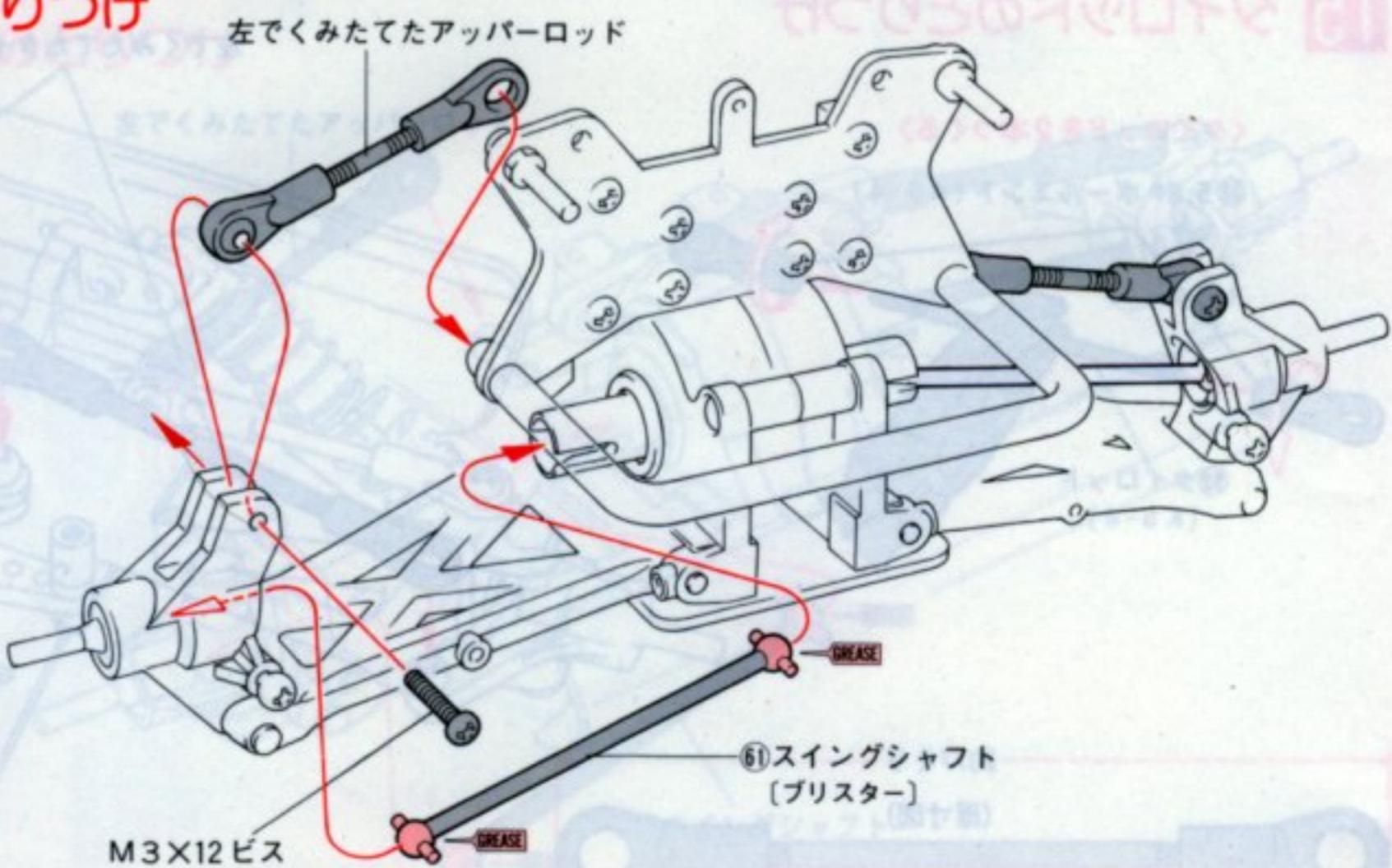
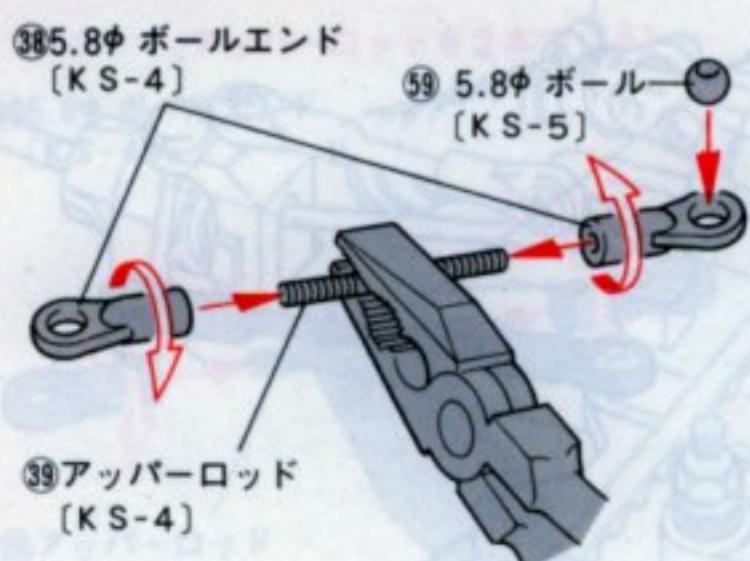


17 リアサスアームのとりつけ

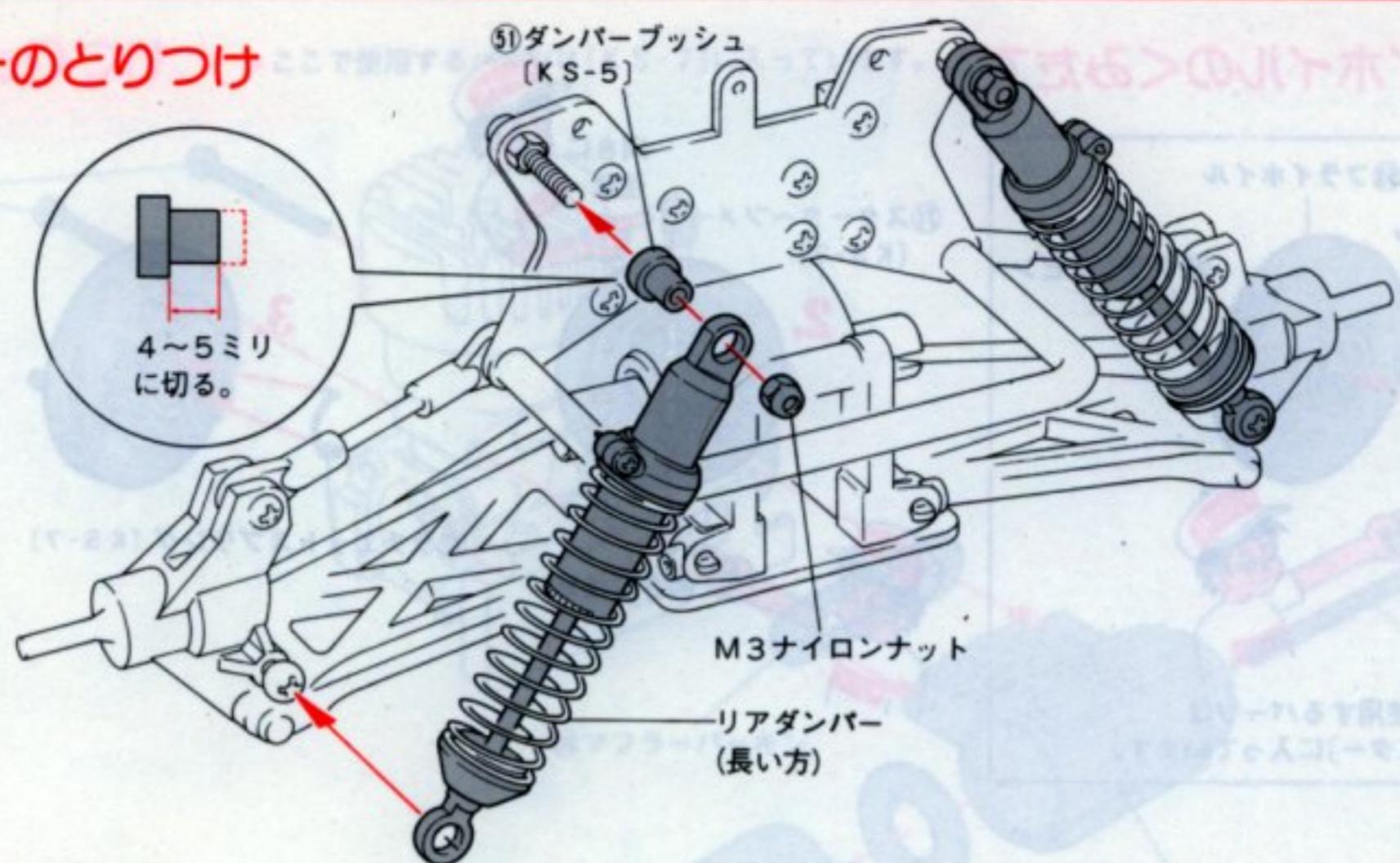


18 リアアップバーロッドのとりつけ

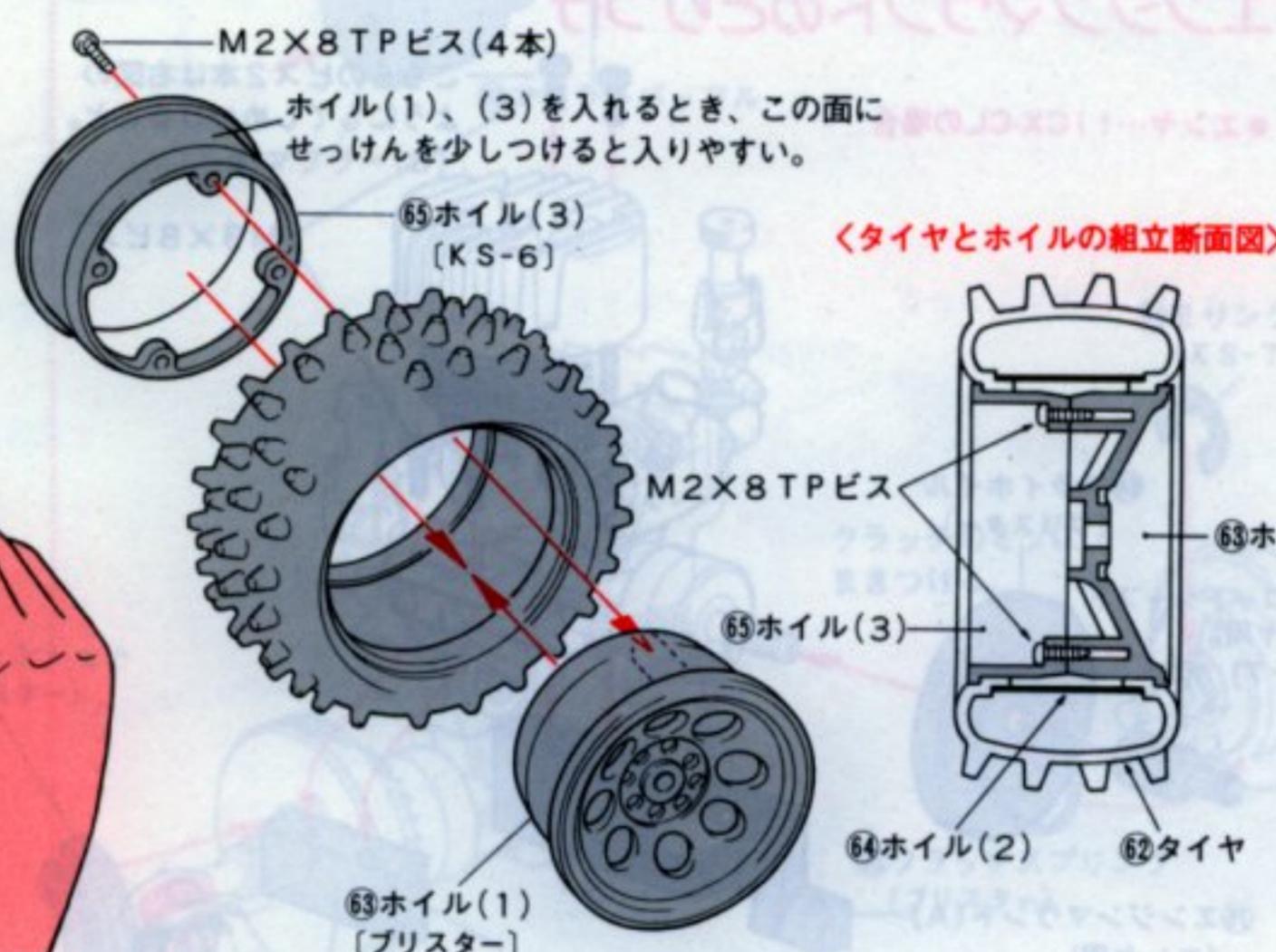
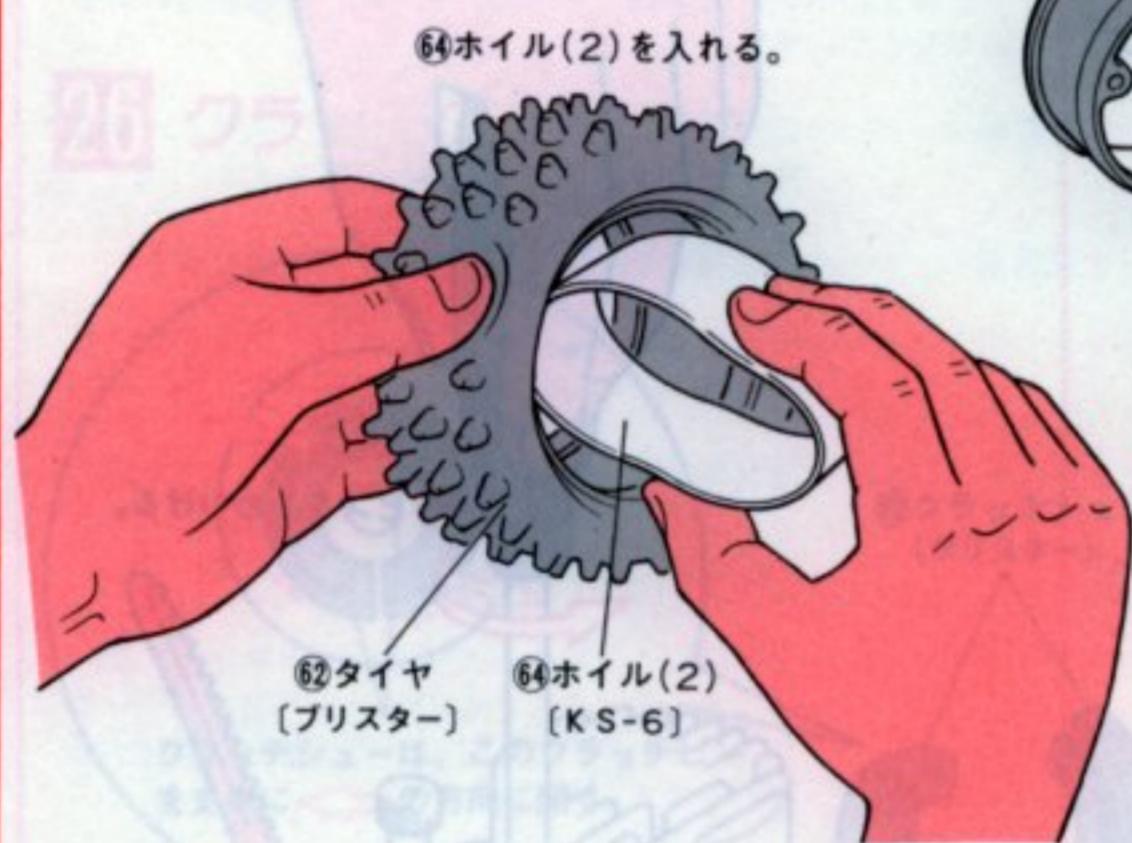
〈アップバーロッドを2本つくる〉



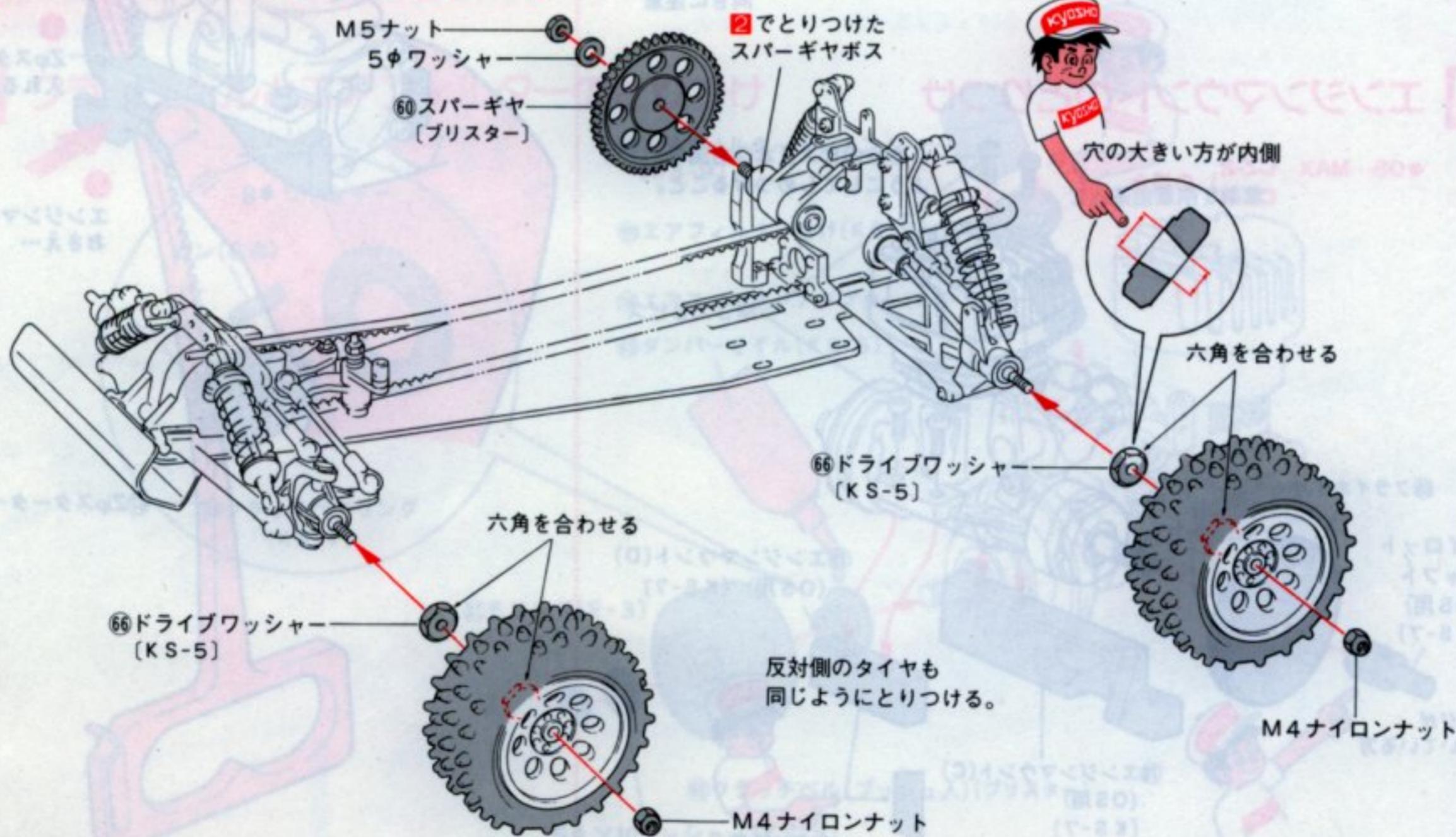
19 リアダンパーのとりつけ



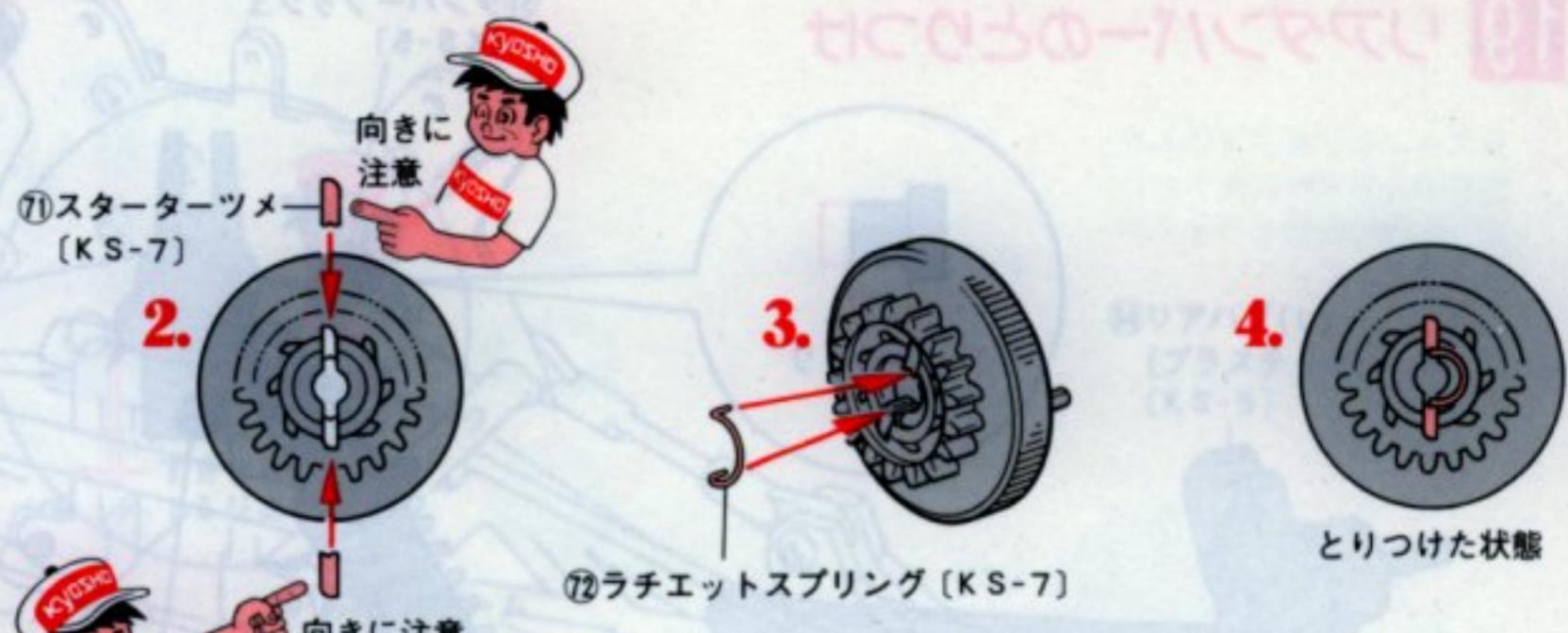
20 ホイルとタイヤのくみたて



21 タイヤとスパーギヤのとりつけ

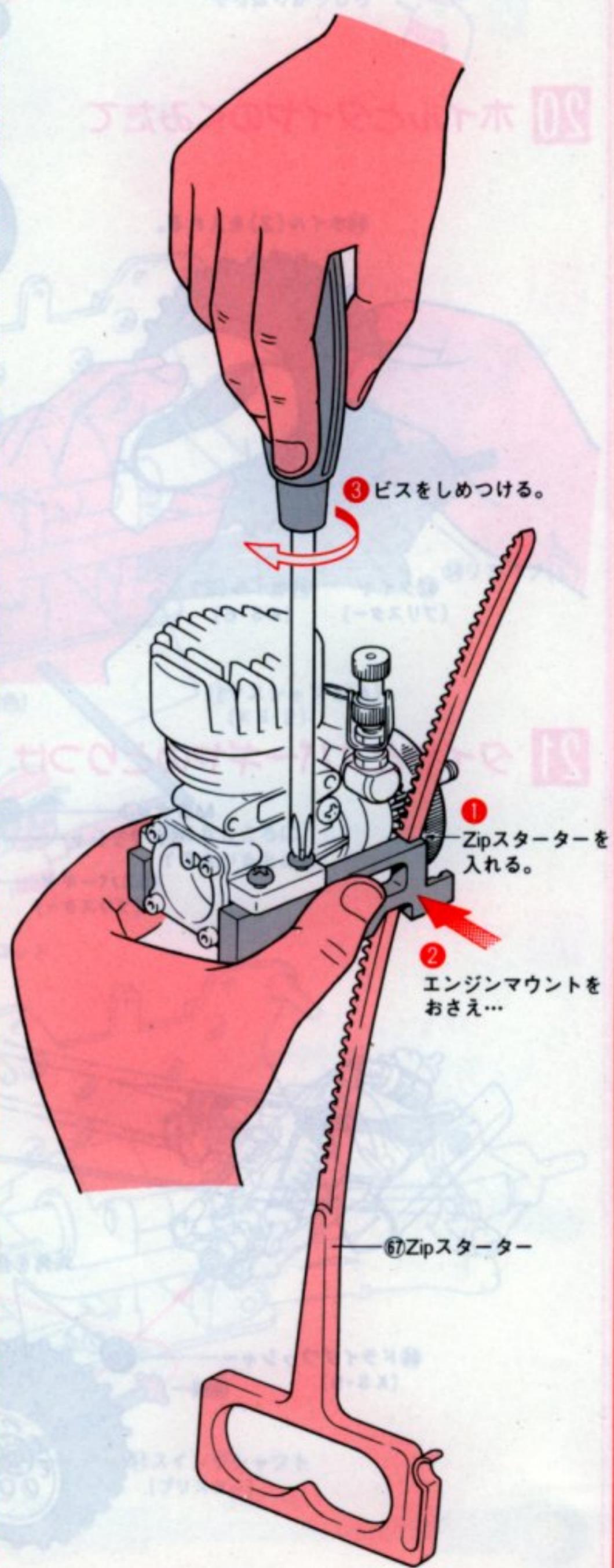
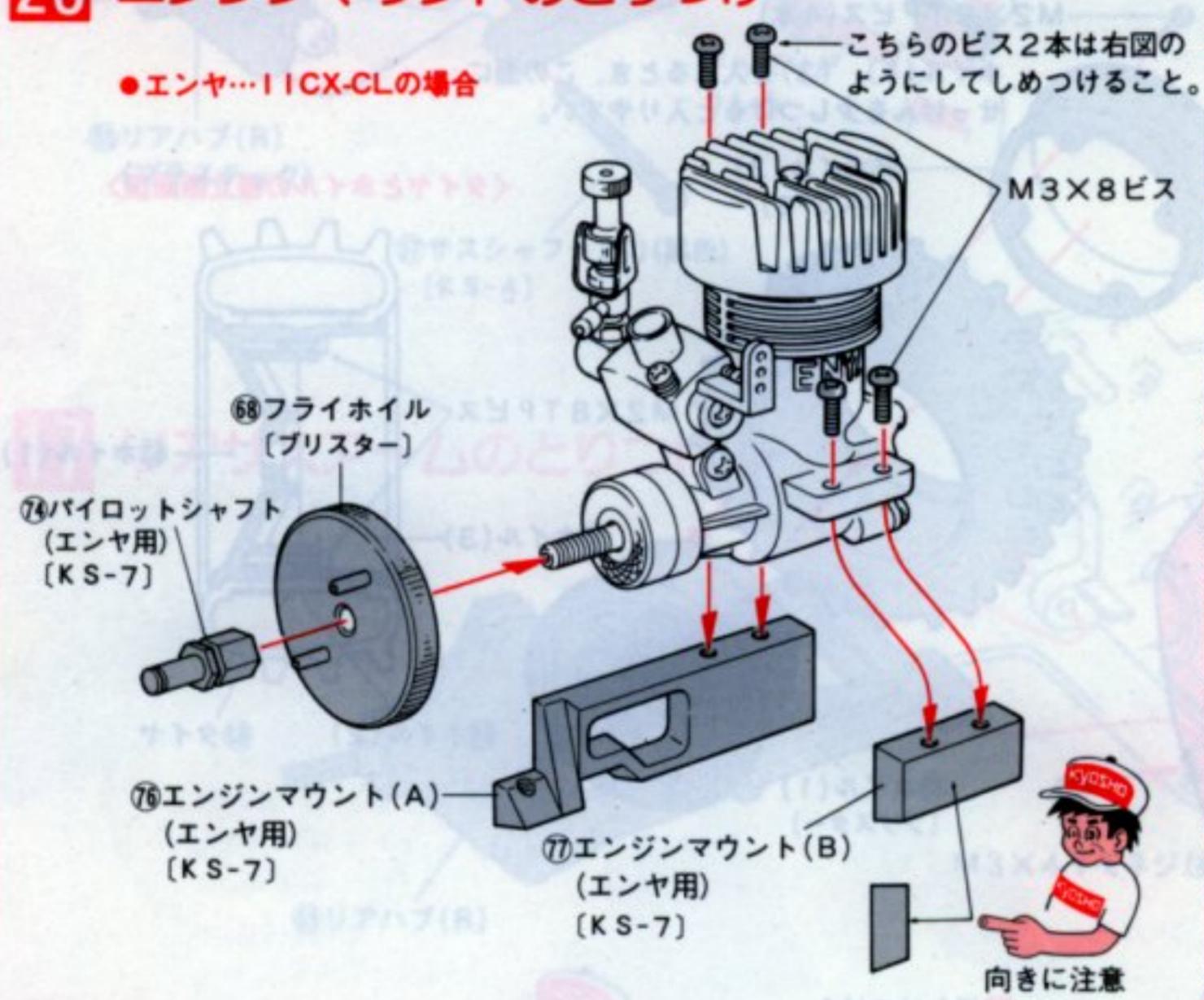


22 フライホイルのくみたて



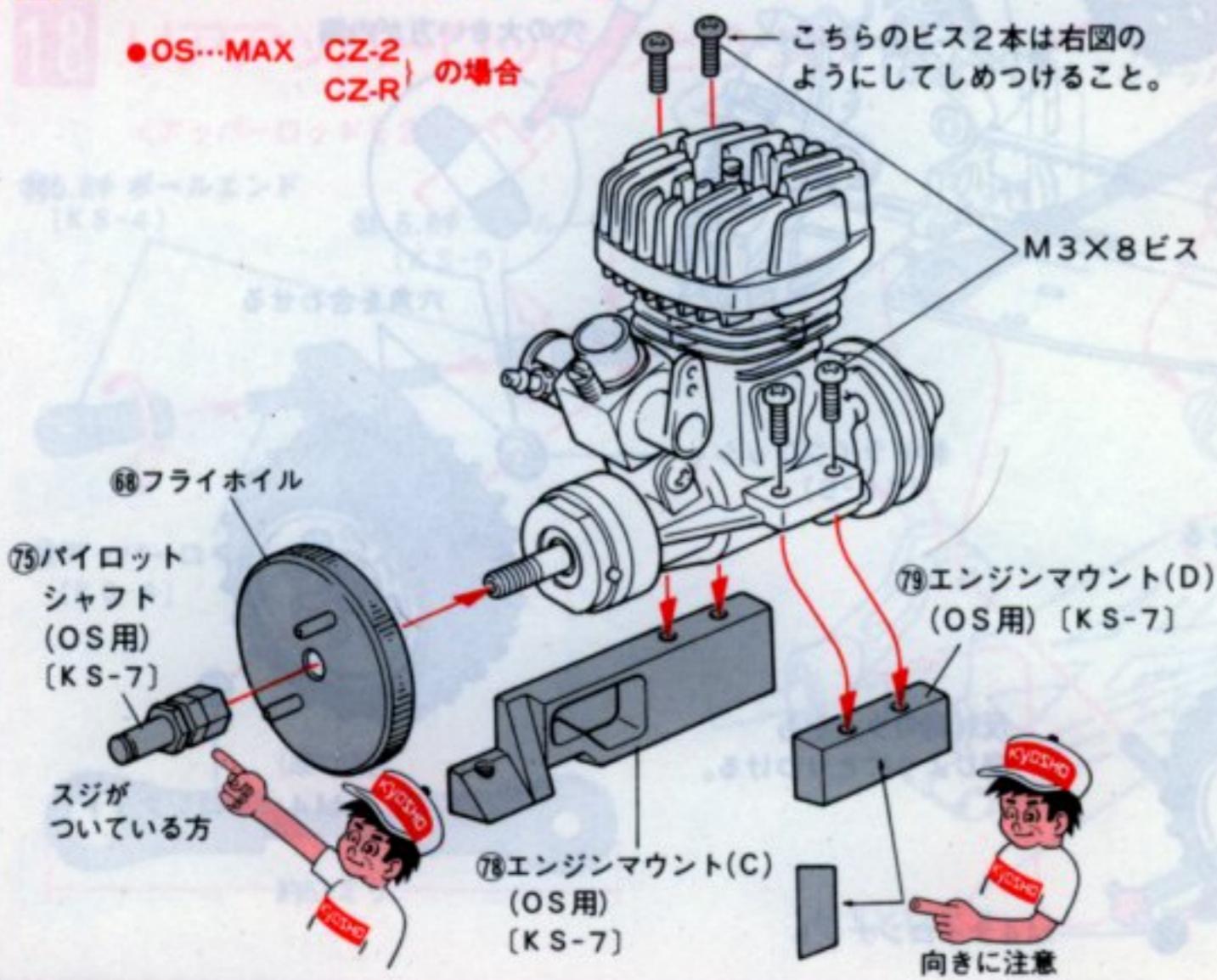
23 エンジンマウントのとりつけ

●エンヤ…II CX-CLの場合



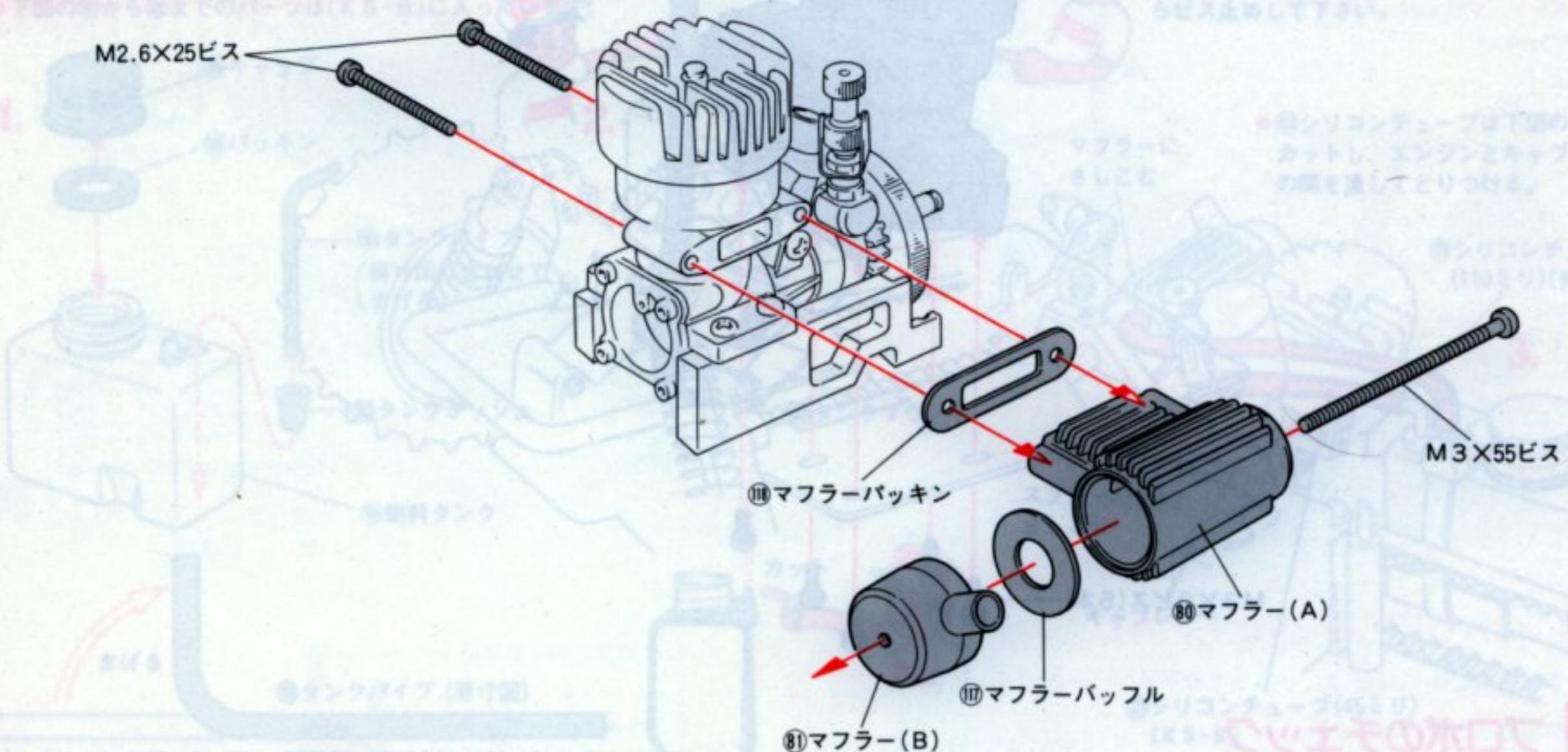
24 エンジンマウントのとりつけ

●OS…MAX CZ-2
CZ-R の場合

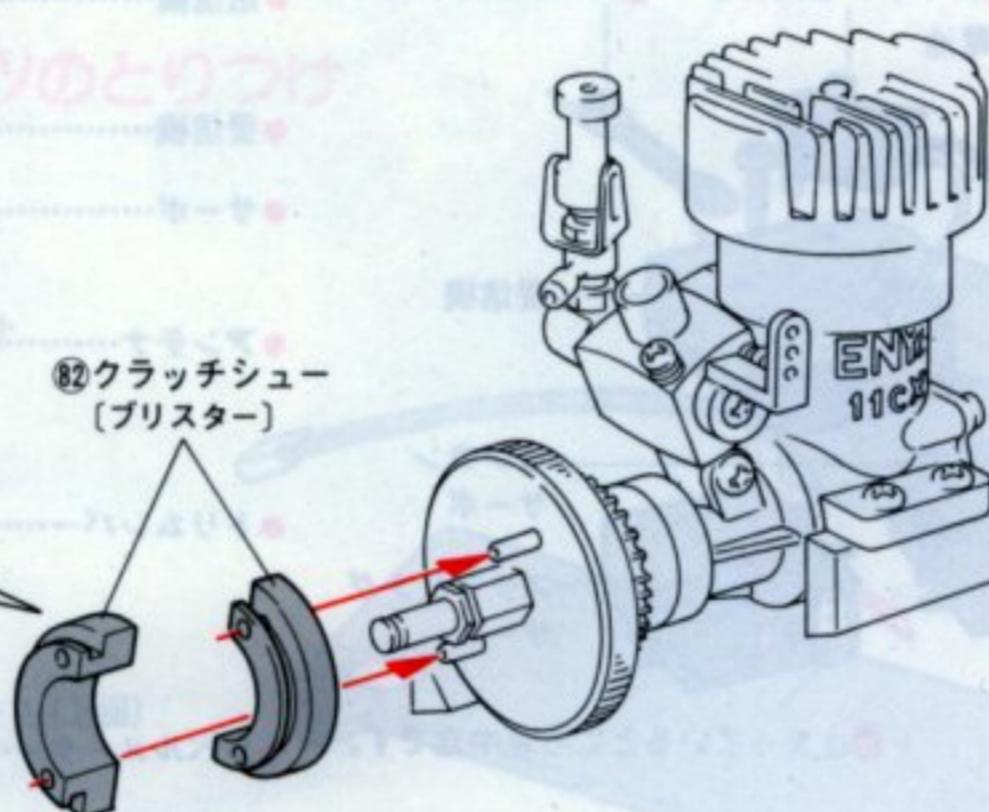
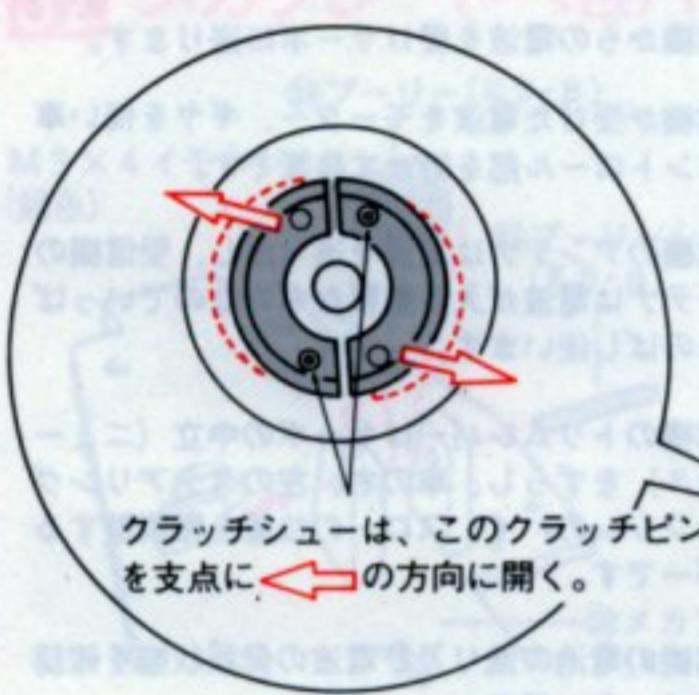


25 マフラーのとりつけ

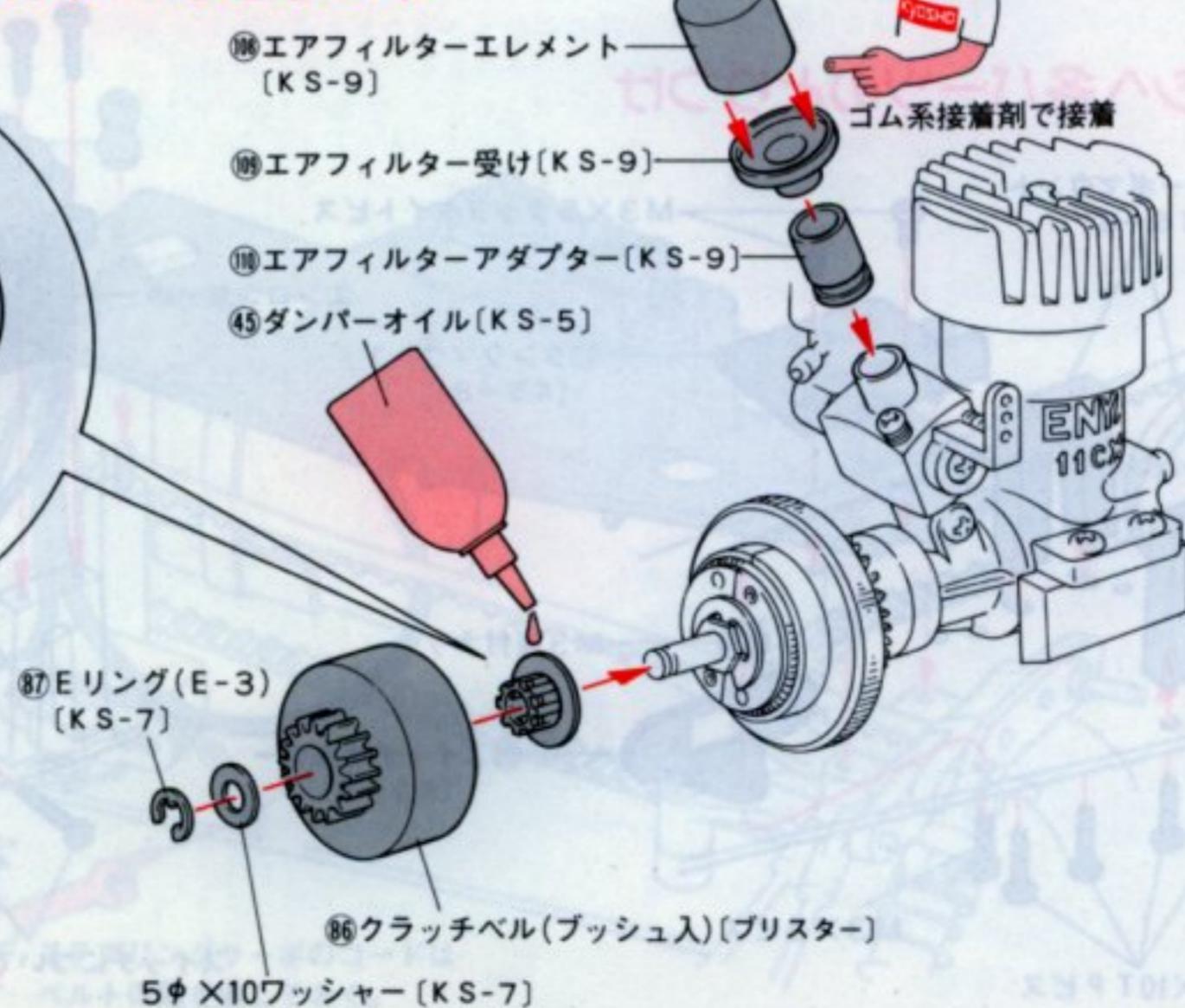
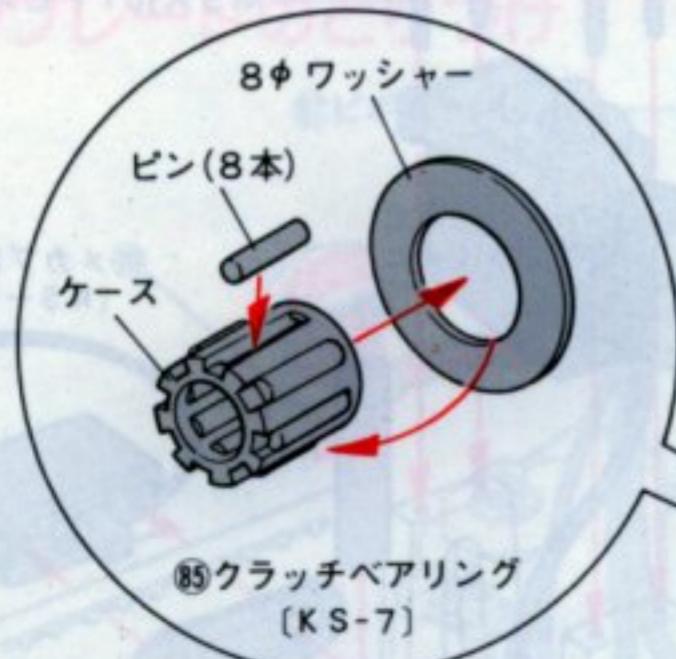
●ここで使用するパーツは[K S-7]に入っています。



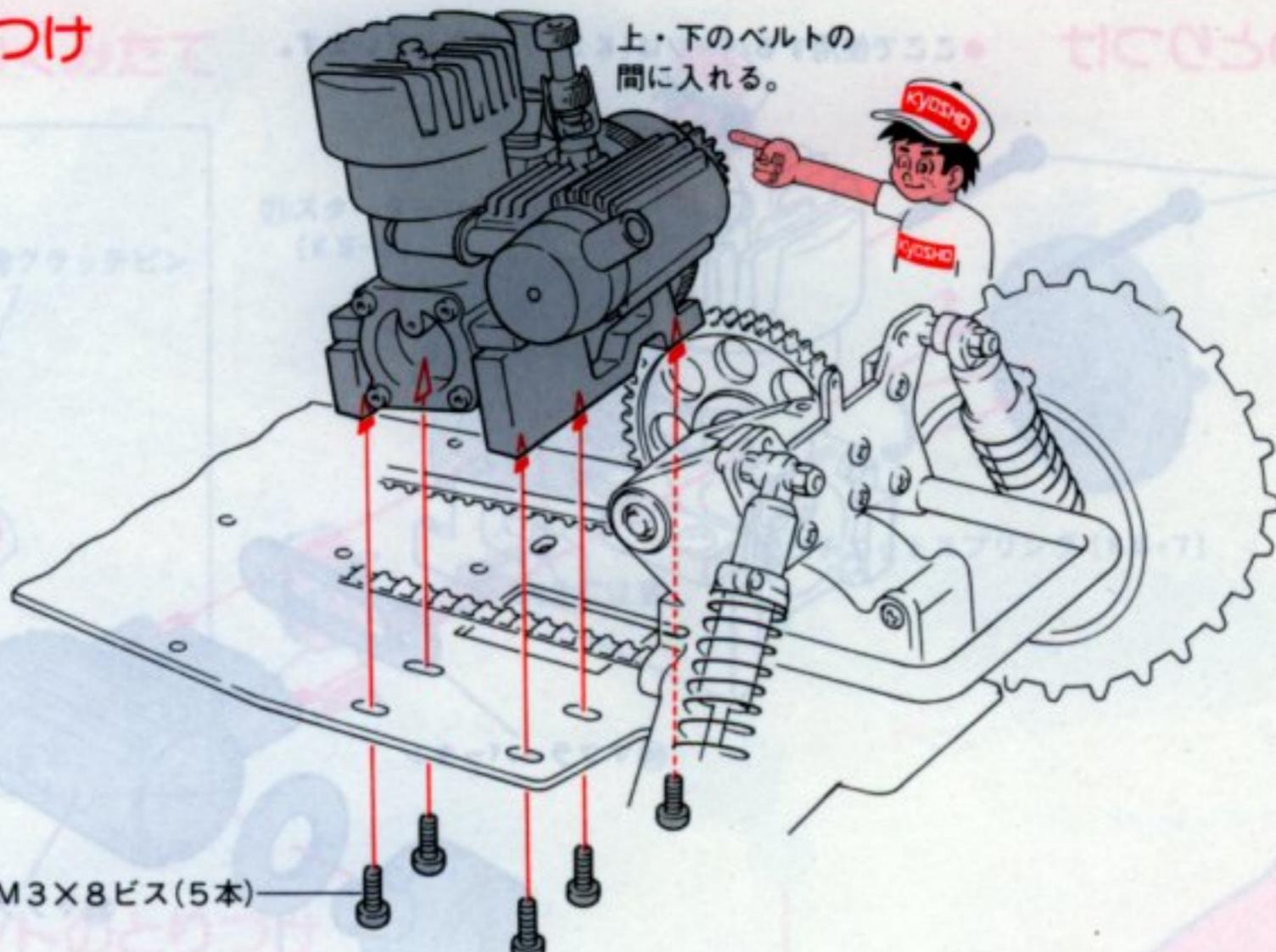
26 クラッチのとりつけ



27 クラッチベルとエアフィルターのとりつけ

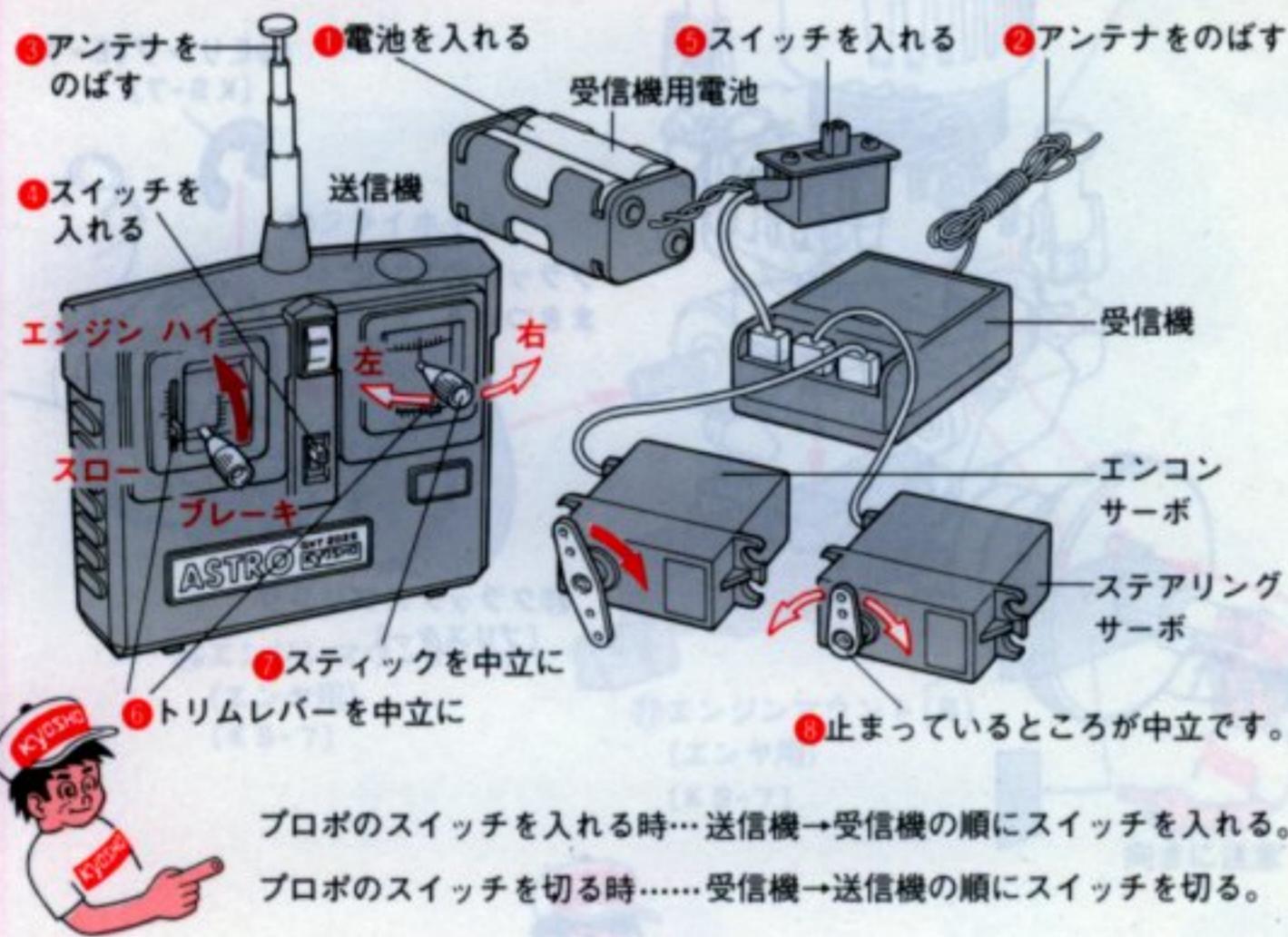


28 エンジンのとりつけ



29 プロポのチェック

番号順にラジオコントロールメカを動作してみます。

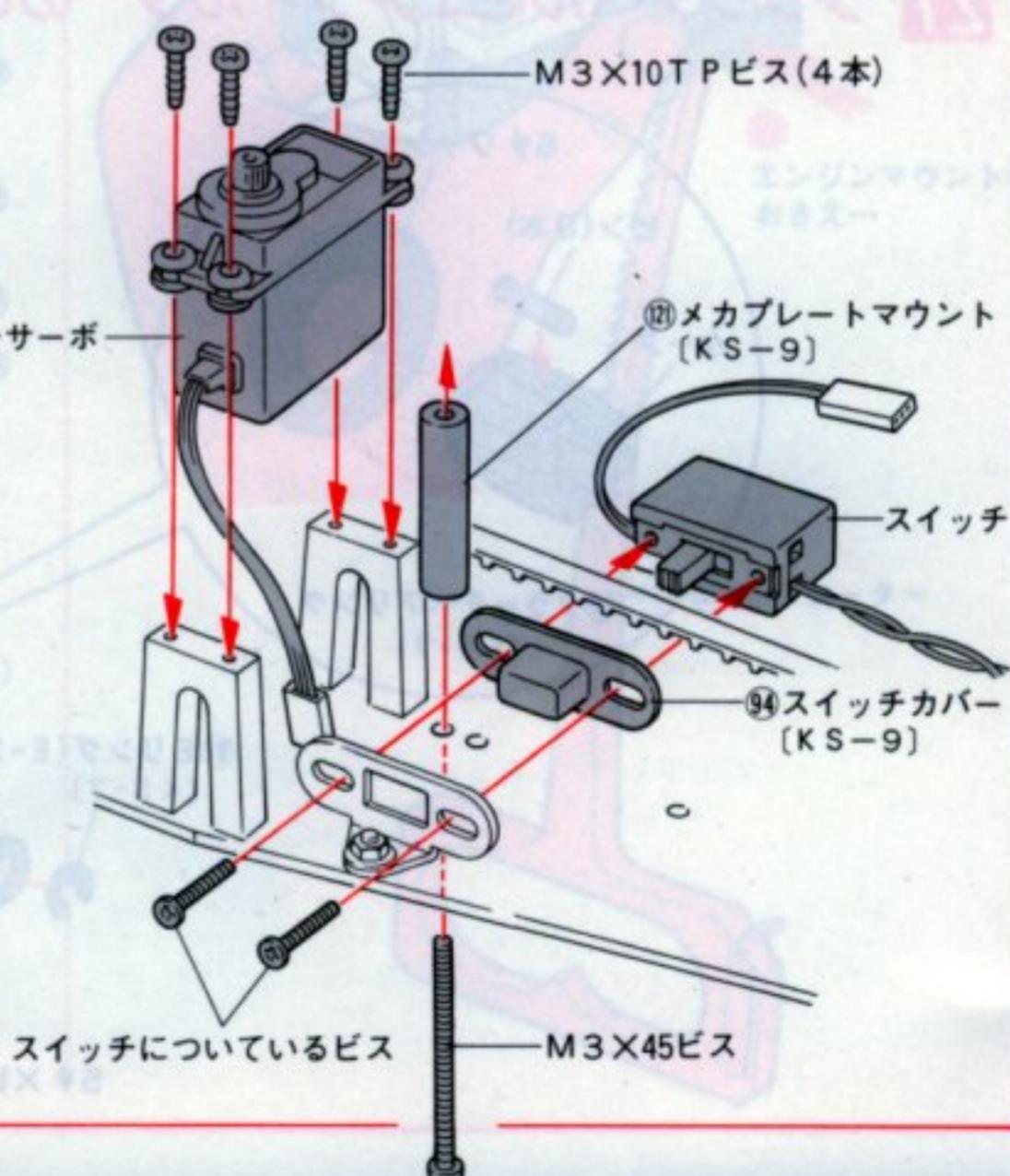
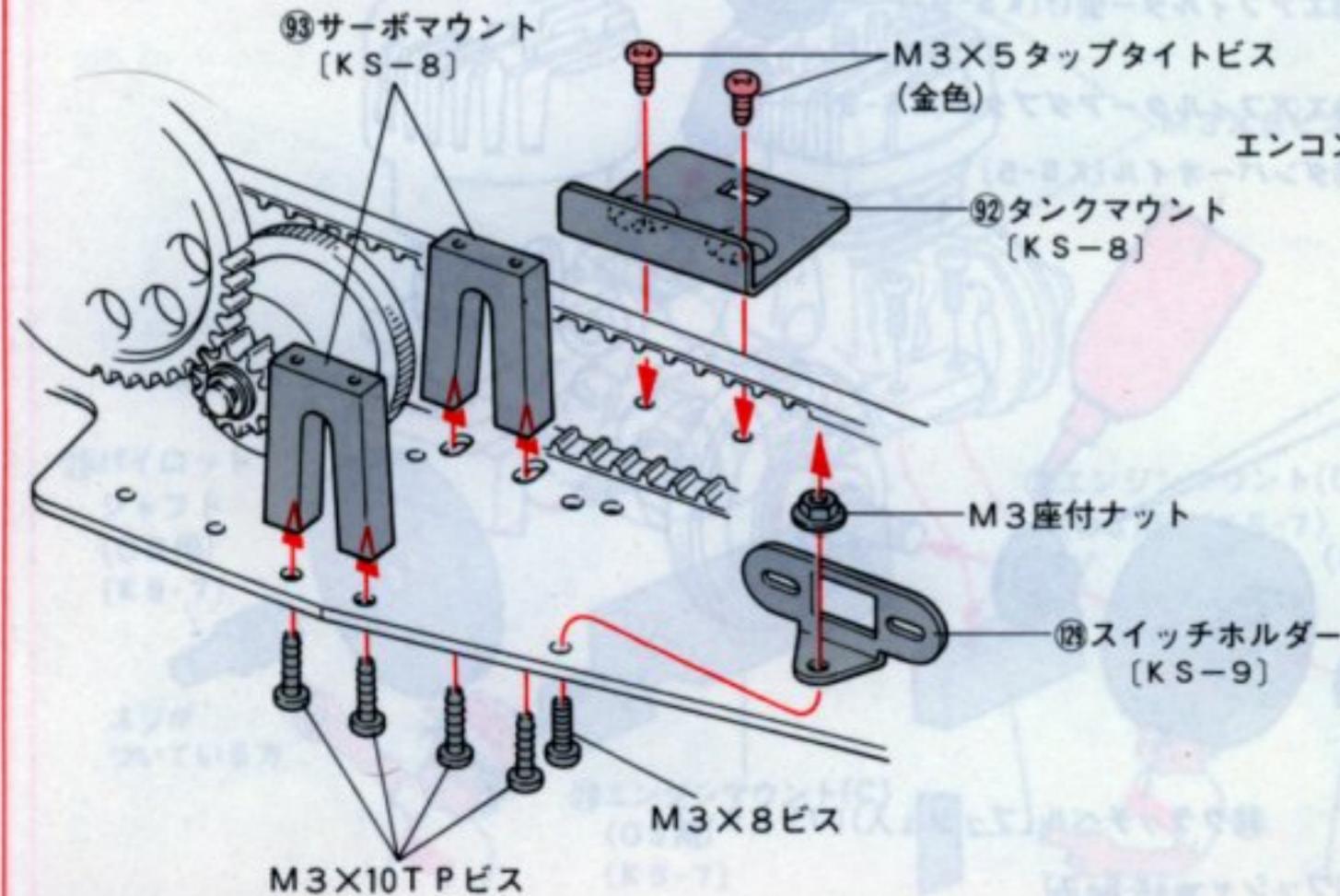


プロポのスイッチを入れる時…送信機→受信機の順にスイッチを入れる。
プロポのスイッチを切る時……受信機→送信機の順にスイッチを切る。

2チャンネルプロポは、送信機、受信機、サーボ、電池ボックスなどから成り立っています。

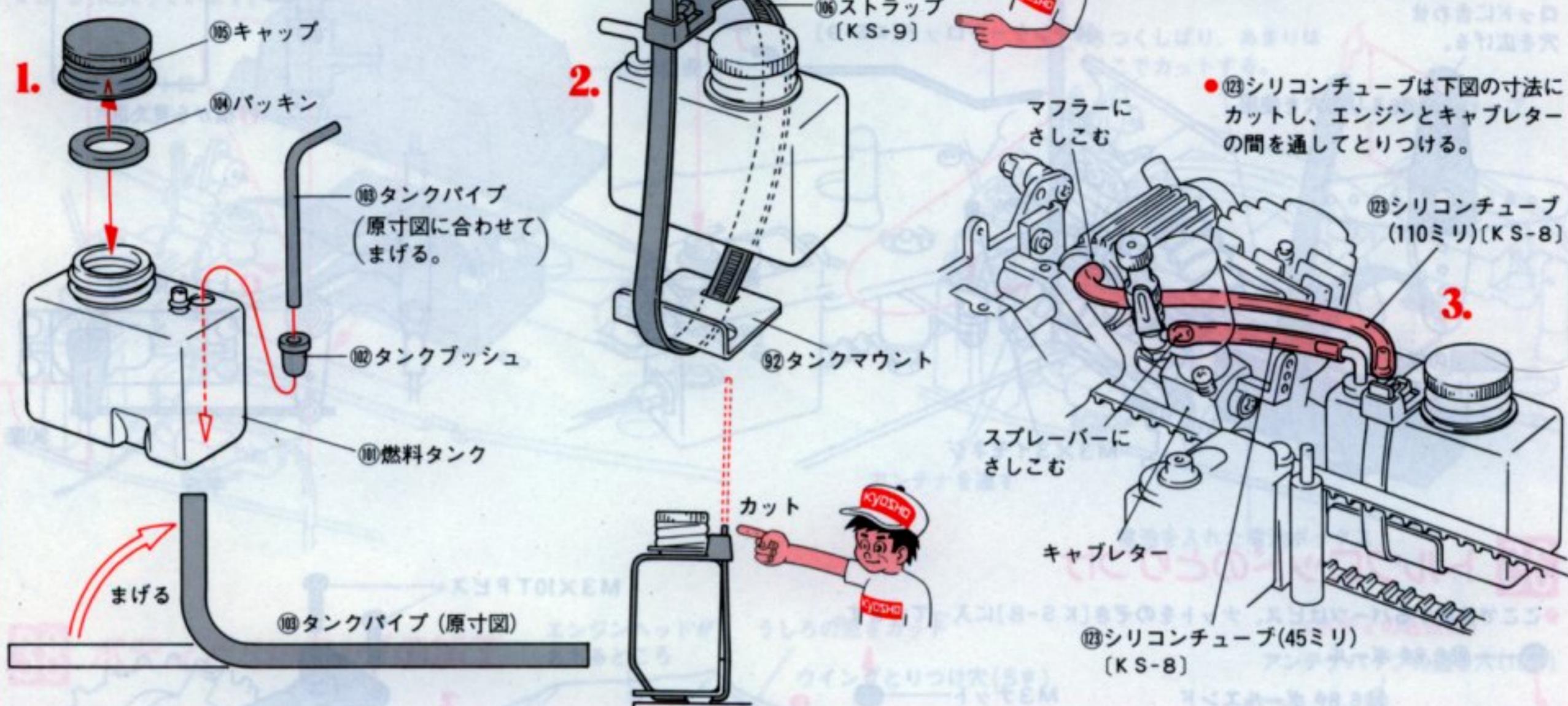
- 送信機…………操縦するコントロールボックスでスティックの動きを電波でアンテナから発信します。
- 受信機…………送信機からの電波を受けサーボに送ります。
- サーボ…………受信機が受けた電波をモーター、ギヤを使い車のコントロール部を動かす装置です。
- アンテナ…………送信機のアンテナは電波を送り出し、受信機のアンテナは電波が入る重要なものなのでいっぱいにのばし使います。
- トリムレバー……送信機のトリムレバーはサーボの中立（ニュートラル）をずらし、車の右、左のステアリングやエンジンのハイ、スローの位置を微調整するレバーです。
- レベルメーター……送信機の電池の減り及び電波の発振状態を確認するメーターです。
- サーボホーン……サーボと車のコントロール部をつなぐもので何種類があり、使用目的にあった形状を使用します。

30 シャーシへ各パーツのとりつけ

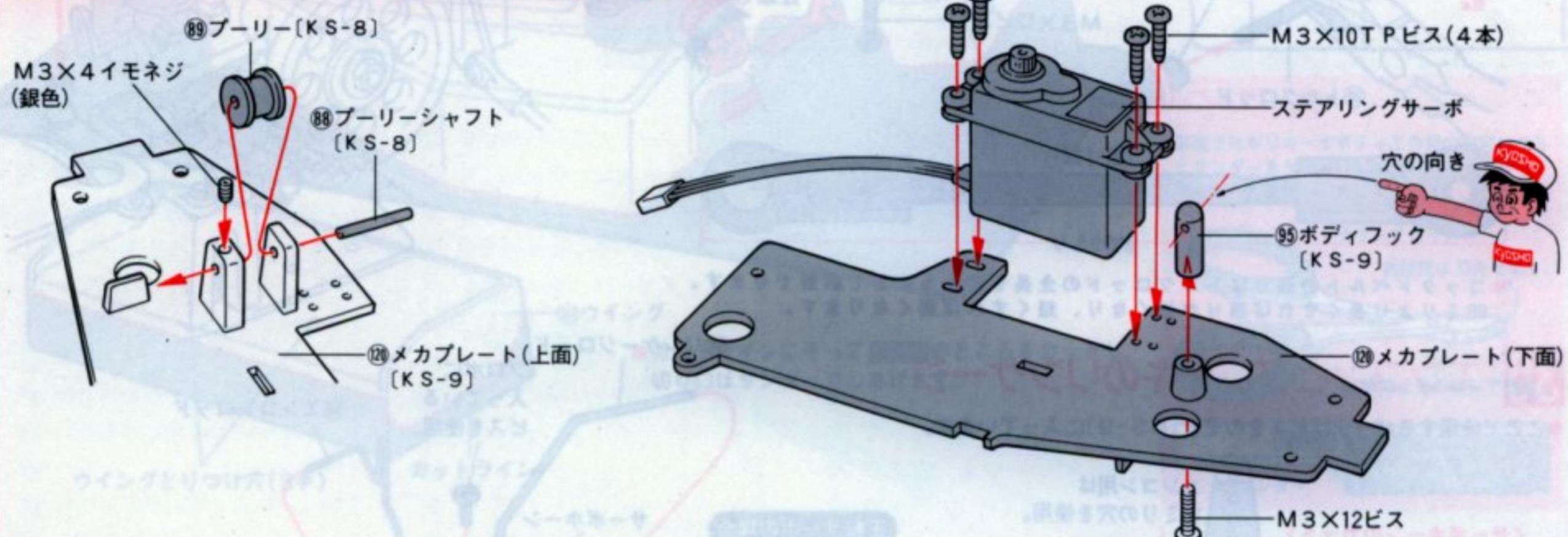


31 燃料タンクのとりつけ

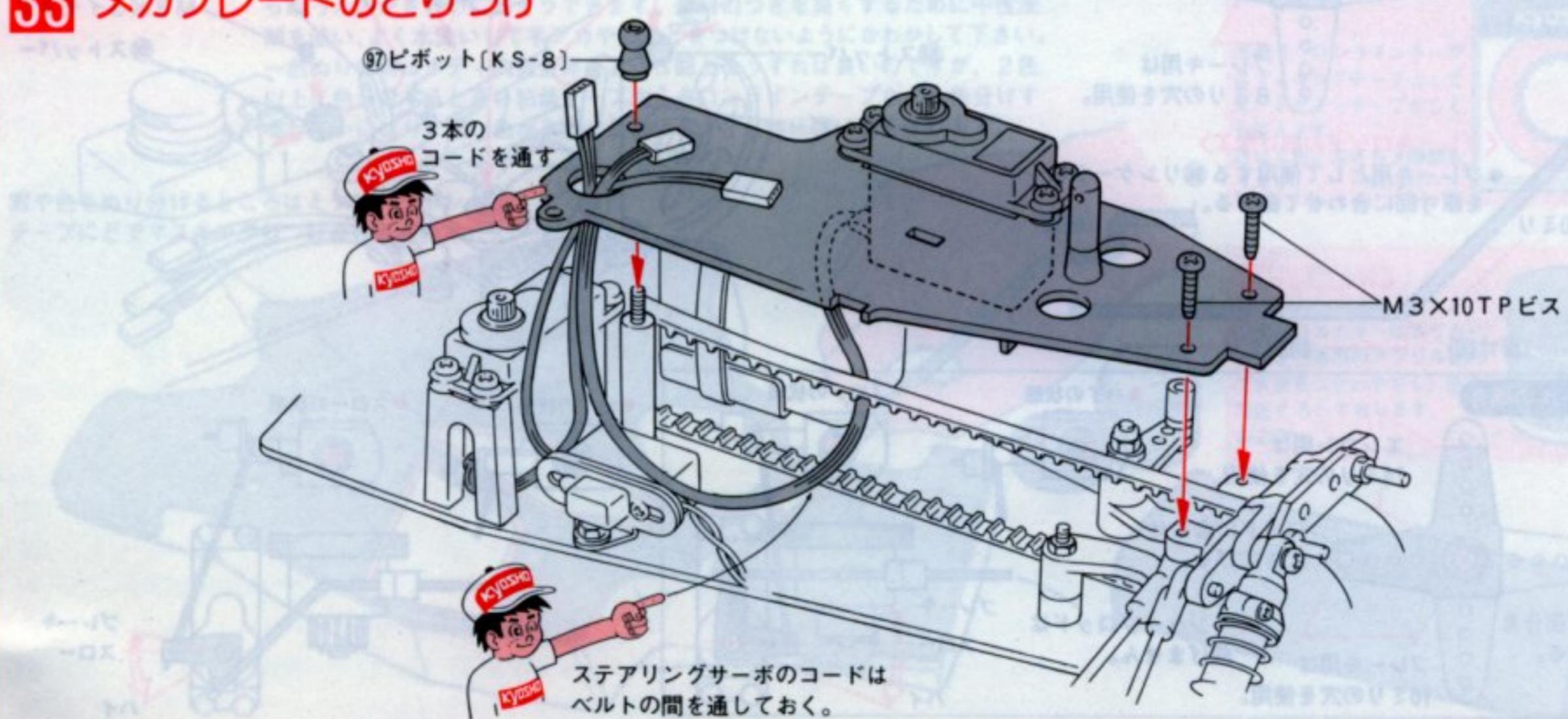
●下図の⑩から⑯までのパーツは[K S-8]に入っています。



32 メカブレートへ各パーツのとりつけ

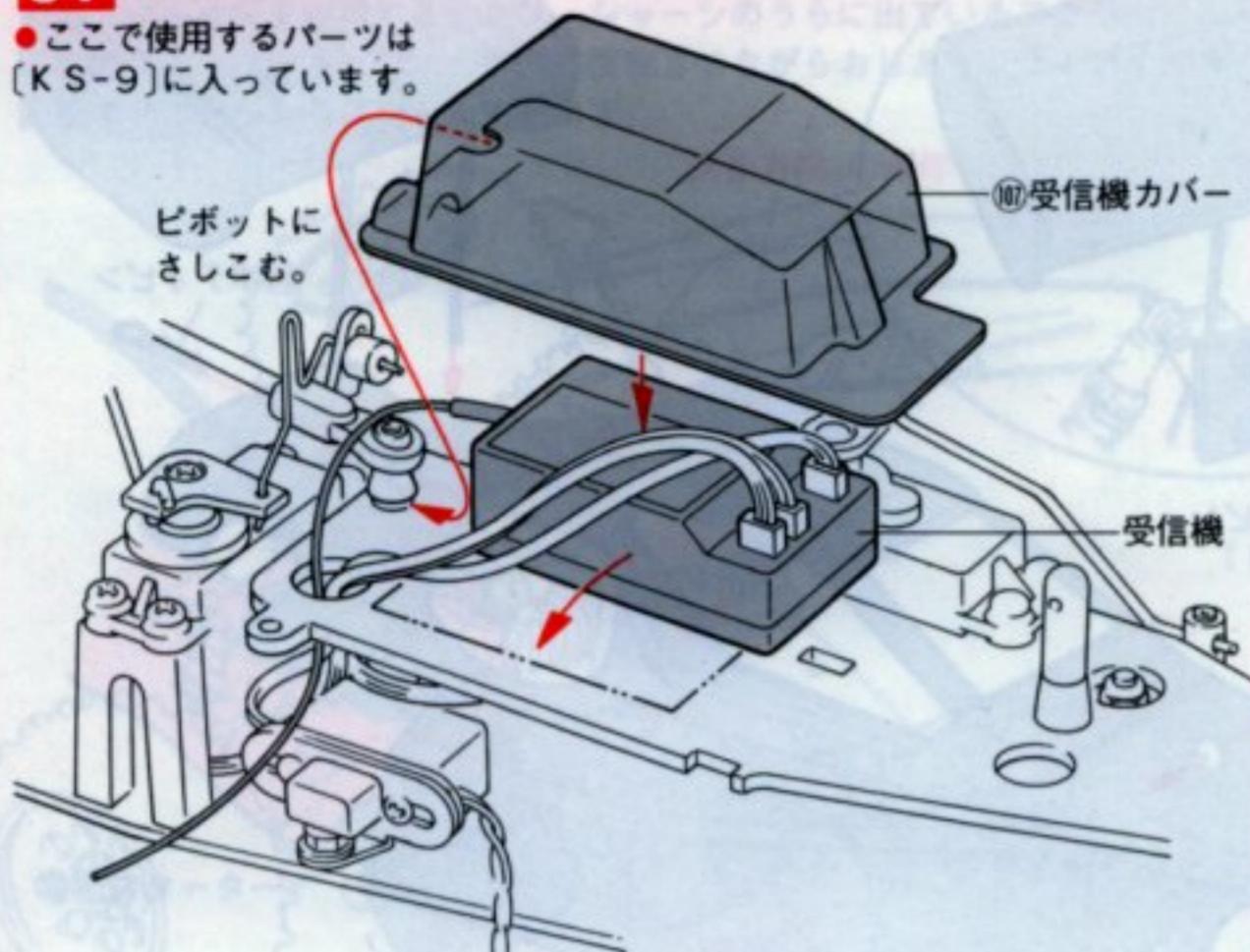


33 メカブレートのとりつけ

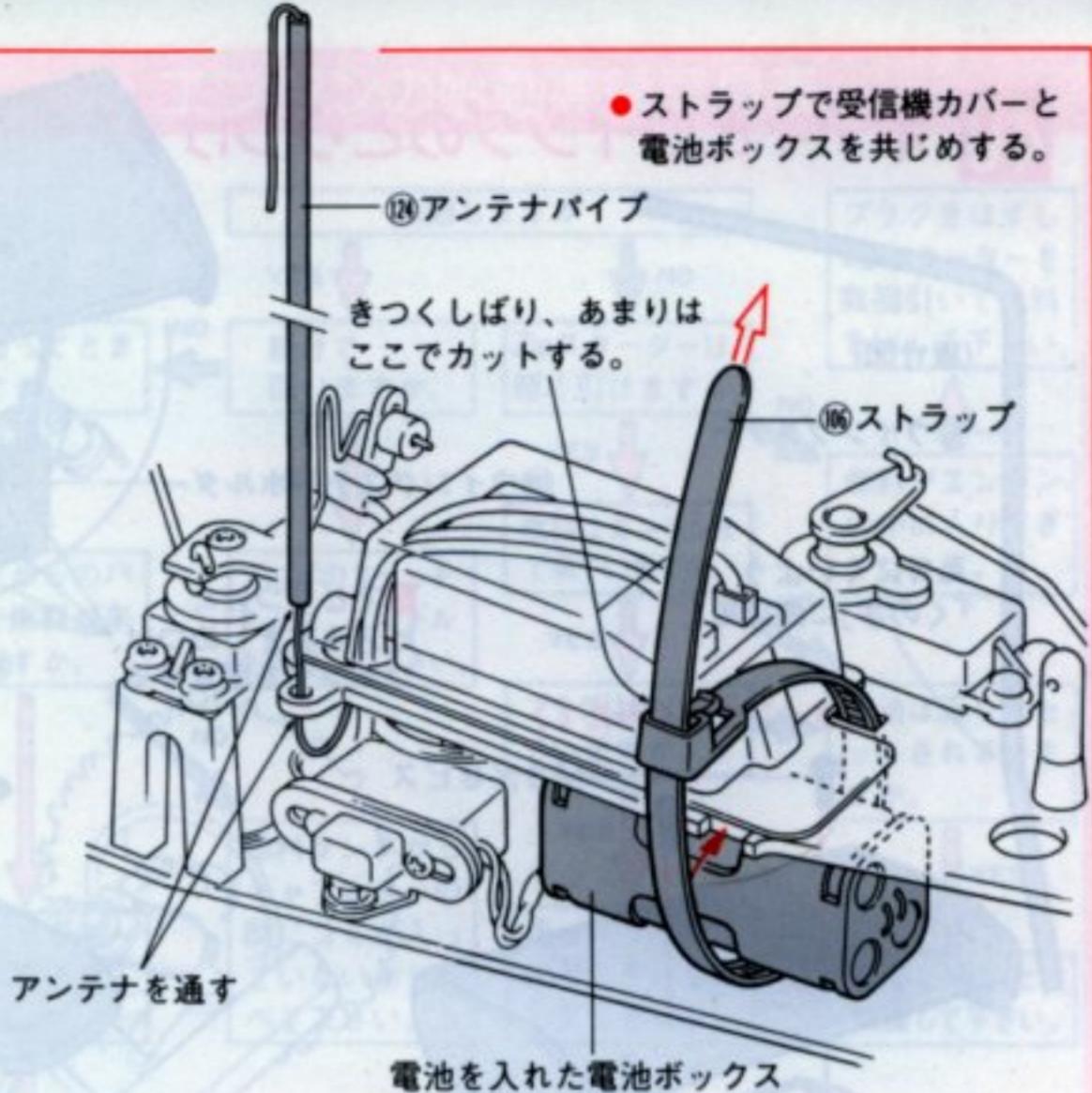


37 受信機とアンテナのとりつけ

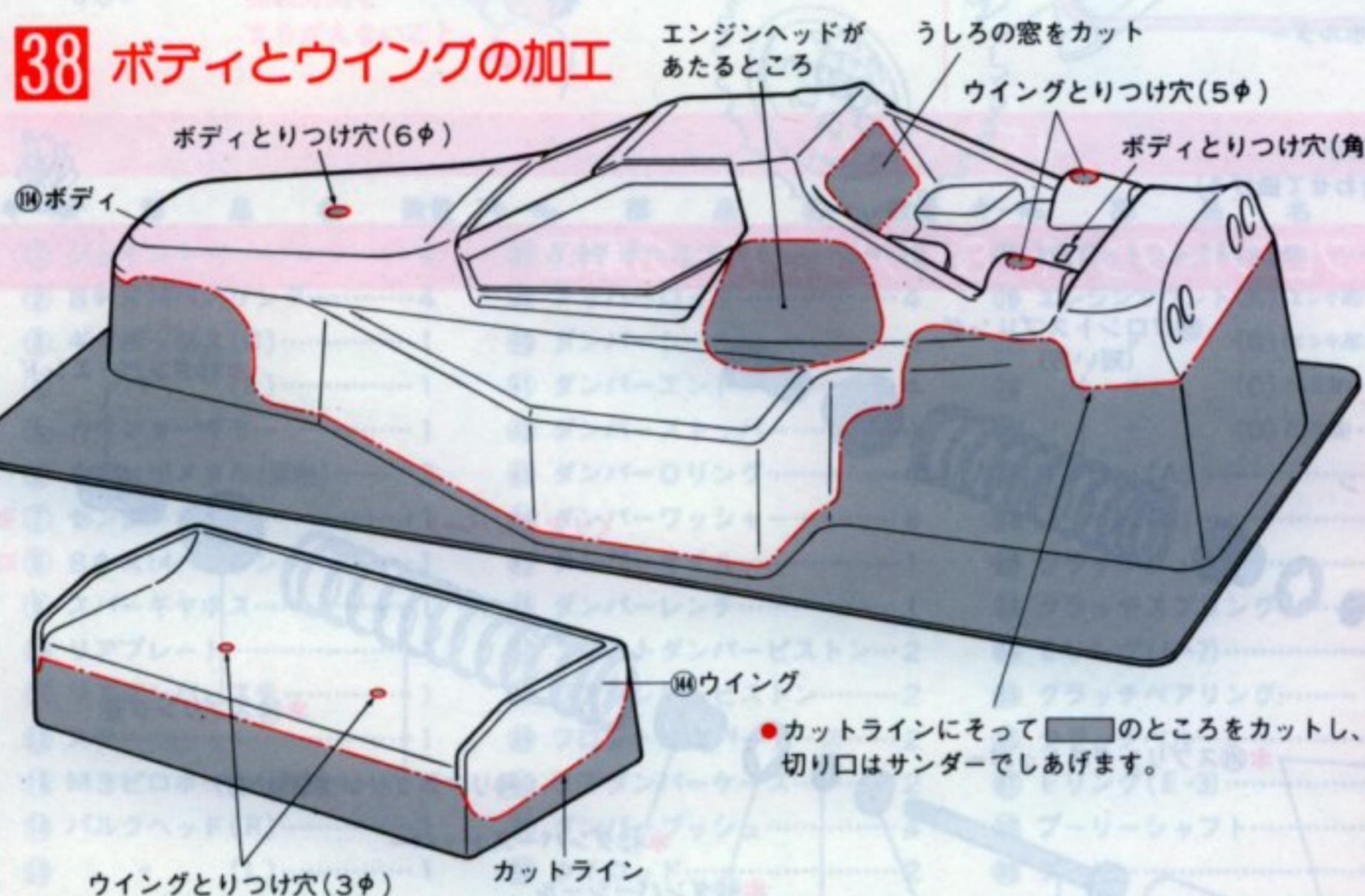
●ここで使用するパーツは[K S-9]に入っています。



- ストラップで受信機カバーと電池ボックスを共じめます。



38 ボディとウイングの加工



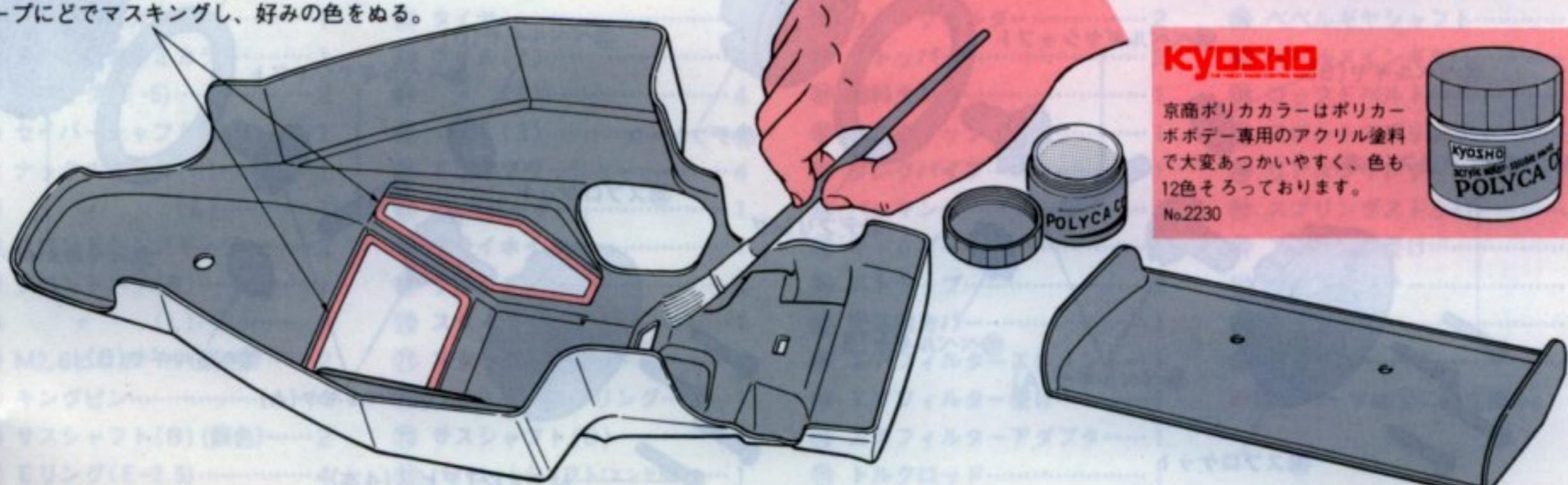
〈ボディの右側面〉
アンテナパイプの通る穴(10φ)



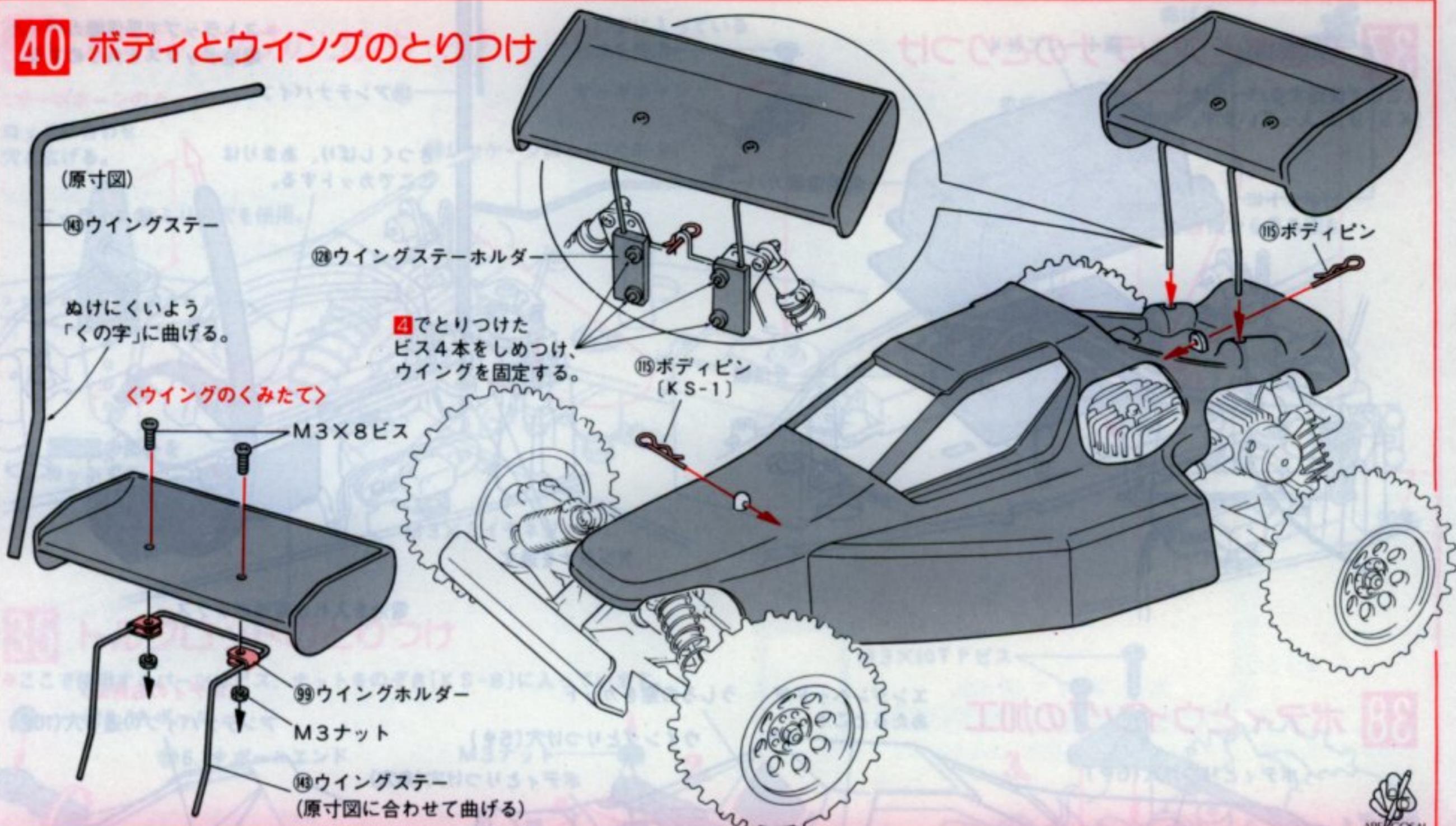
39 塗装

本車のボディはポリカーボネートという透明のプラスチック板をボディ型に成型したもので出来ています。ポリカーボボディをとそうするときは裏側からぬった方がきれいにとれます。塗料のつきを良くするために中性洗剤を使い、よく水洗いして手アカや油などをつけないようにかわかして下さい。一色ぬりの時はボディ内側全体を2~3回とそうすれば良いのですが、2色以上に色分けするときは粘着テープやミクロンラインテープなどを色分けするラインにはり、濃い色から塗り最後にボディ全体に薄い色をぬります。

窓や色をぬり分けるところはミクロンラインテープにでマスキングし、好みの色をぬる。

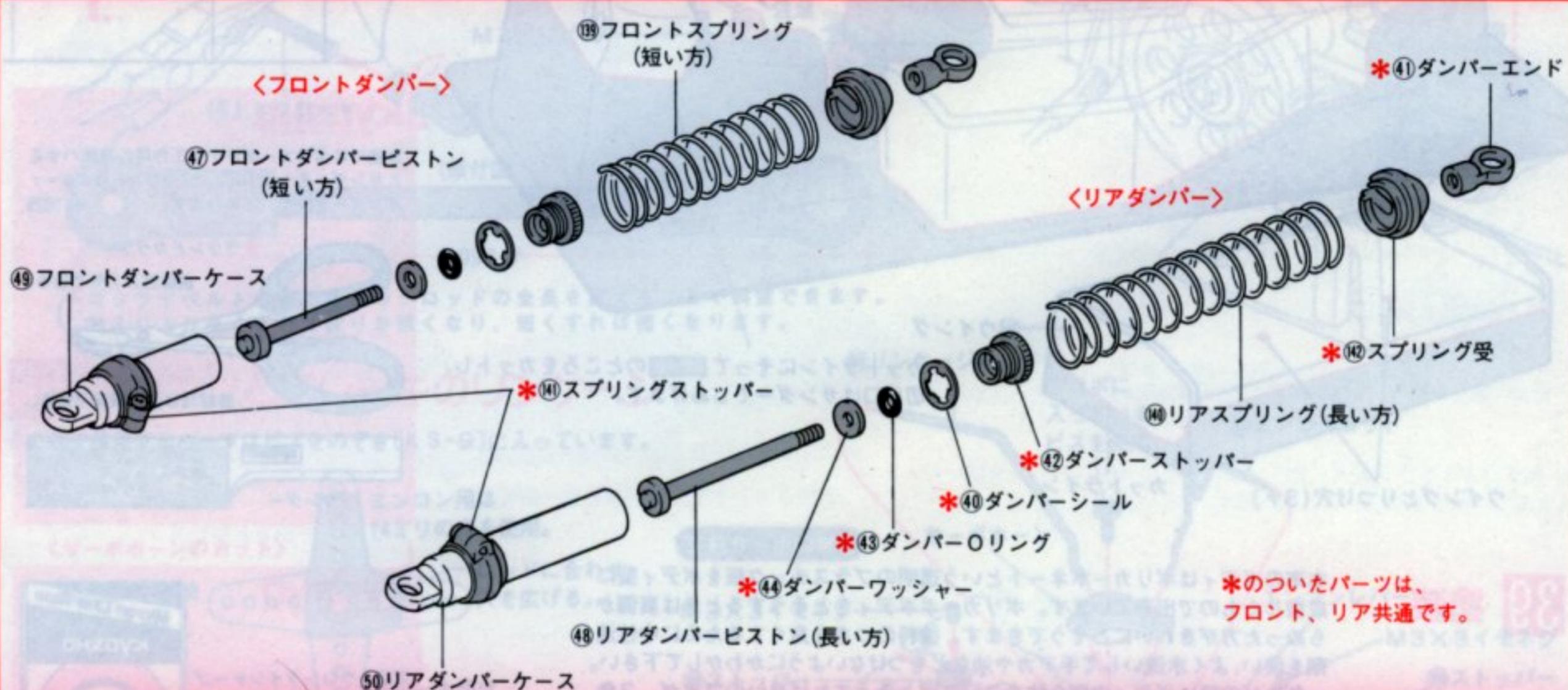


40 ボディとウイングのとりつけ

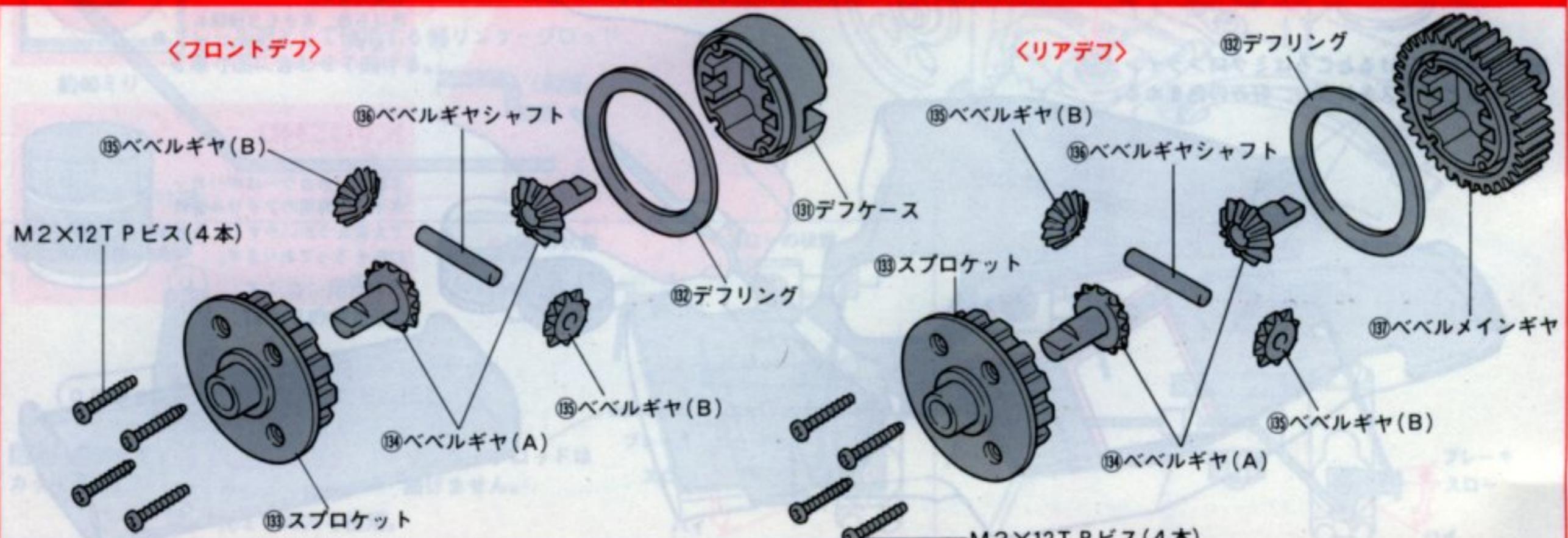


ABECOSAI

フロントダンパー&リアダンパー分解図

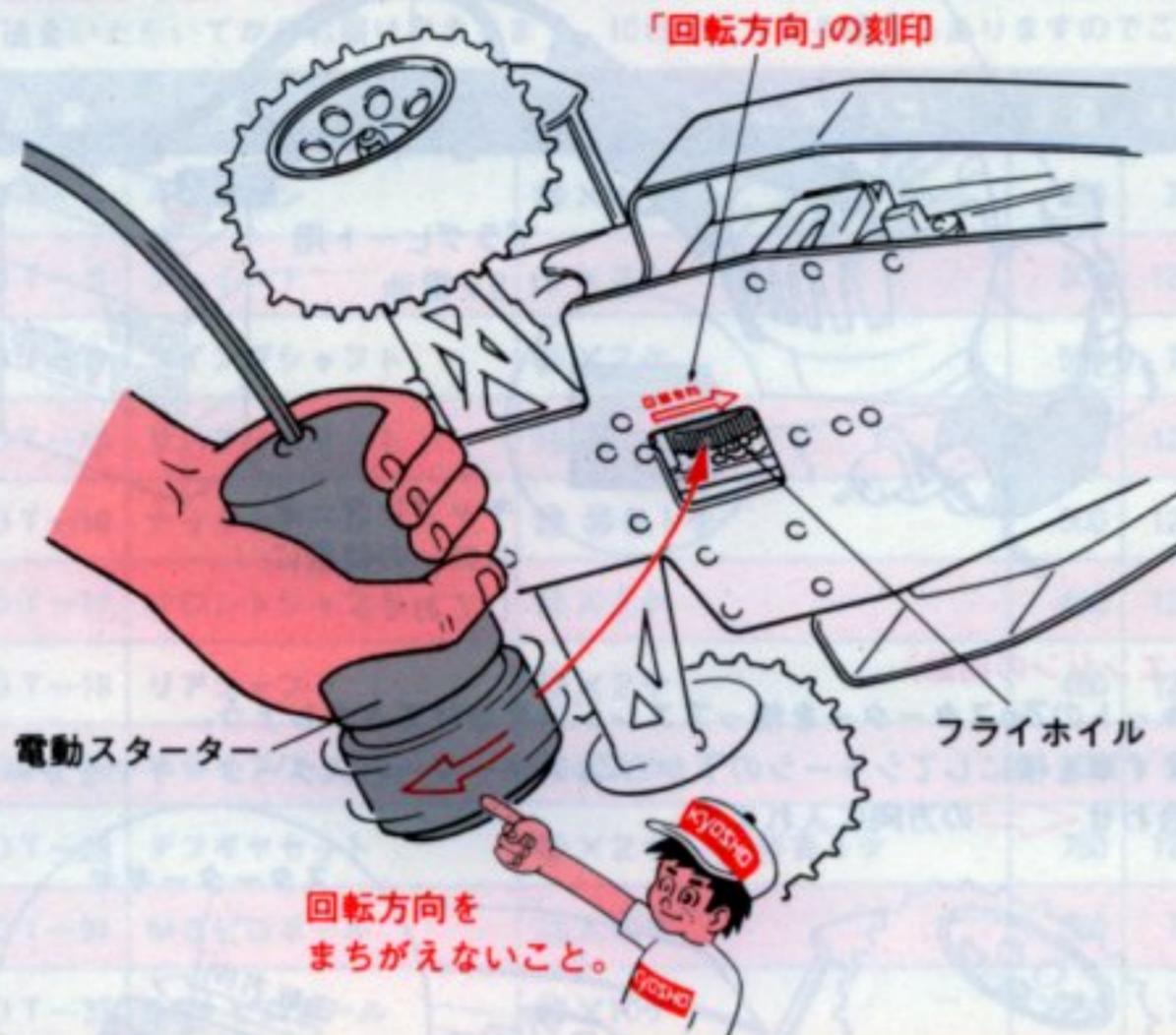


フロントデフ&リアデフ分解図

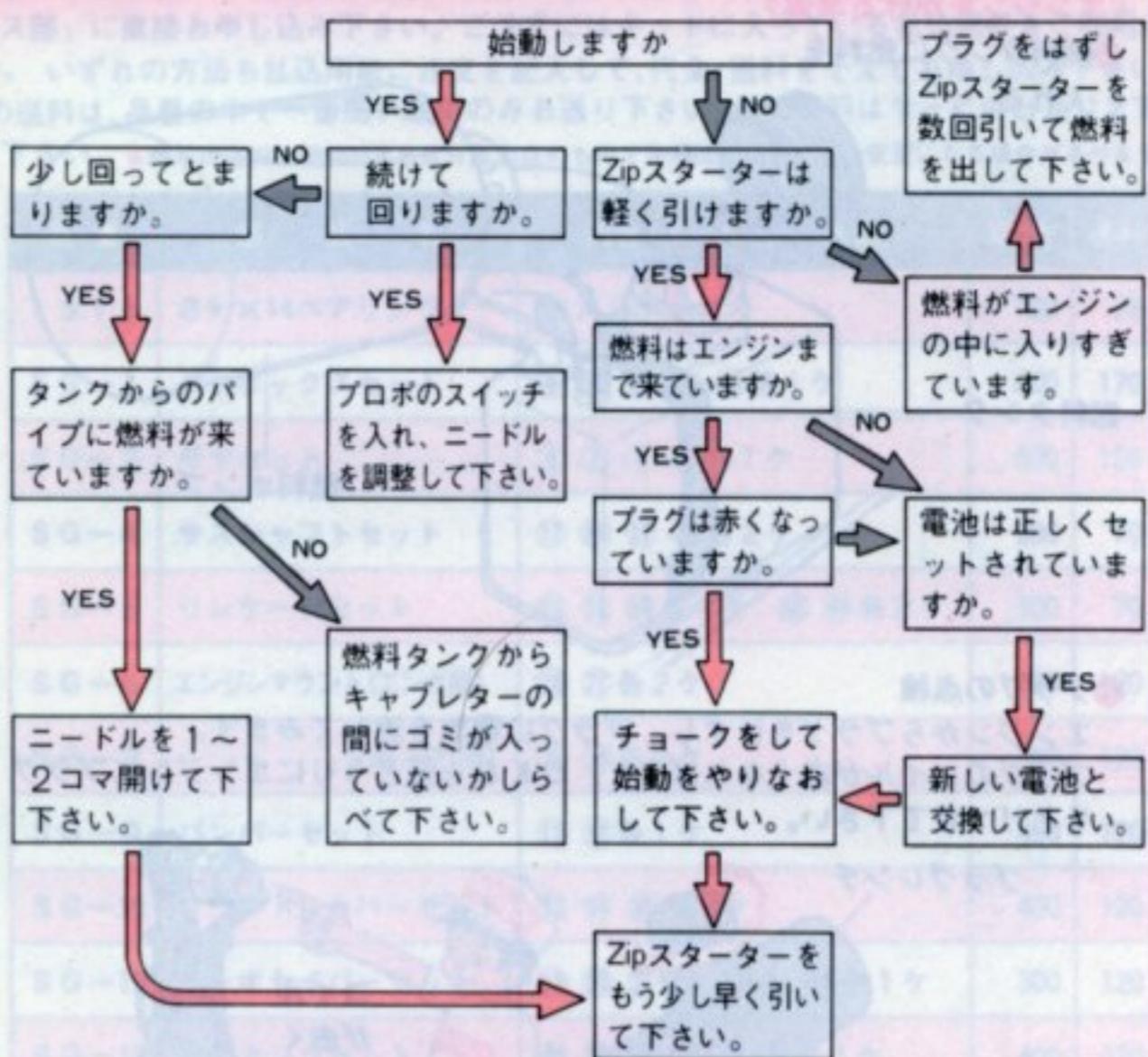


電動スターターの使い方

電動スターターを使用するときは、シャーシのうらに出ているフライホイルに電動スターターをの方向に回転させながらおしゃてフライホイルを回転させエンジンをスタートさせます。



エンジンの始動要領早見表



パーツリスト

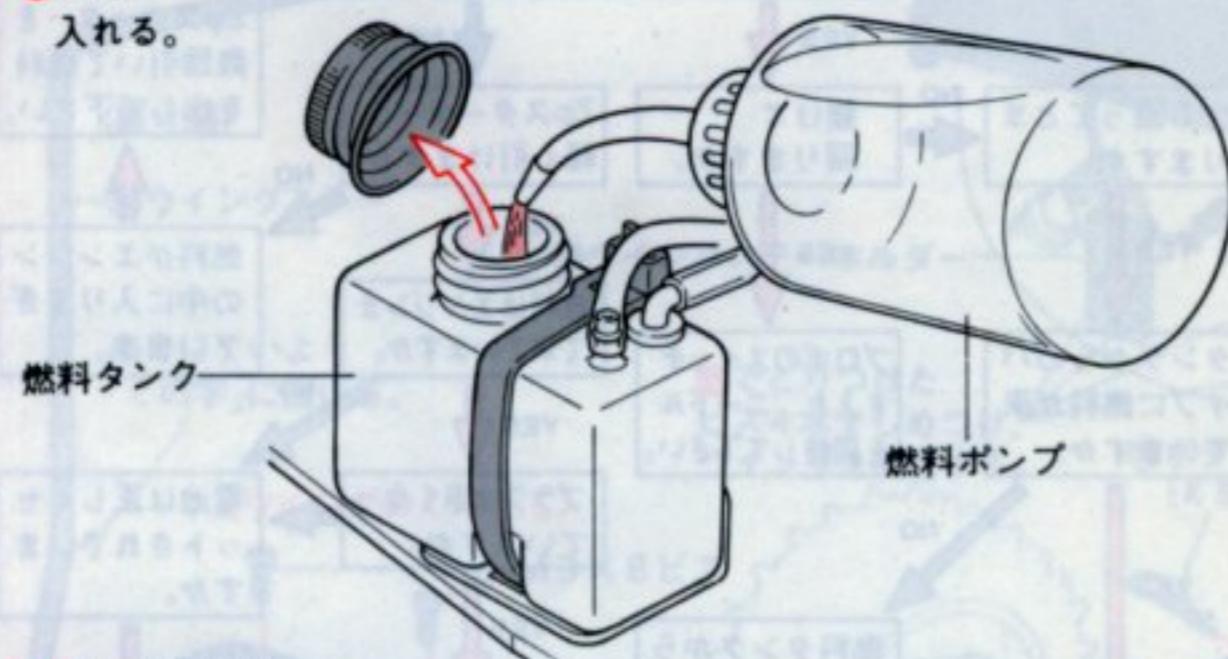
キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量	キーNo.	部品名	数量	
①	ジョイント	4	③8φ×14ペアリング	4	⑤ギヤボックス(R)	1	⑦センターギヤ	1	⑨8φ×14ペアリング	1	⑪トルクロッド受け	1
②						④	〃(L)	1	⑩リニアブレート	1	⑫6.8φボールエンド	2
③						⑤カウンターギヤ	1	⑪リアダンバーステー	1	⑬ボディ	1	
④						⑥5φ×10メタル(黒色)	2	⑫ステー	1	⑭ボディピン	2	
※⑦						※⑧センターギヤ	1	⑬M3ビロボール(銀色)	12	※⑯センターギヤカラー	1	
※⑨						⑩バルクヘッド(R)	1	⑭リヤブレート	1	⑰マフラーバッフル	1	
⑩						⑪〃(L)	1	⑮リアダンバーステー	1	⑱マフラーバッキン	1	
⑪						⑫フロントサスアーム	2	⑬フロントサスアーム	2	⑲シャーシ	1	
⑫						⑭サスシフト(A)	2	⑭セイバーシャフト(A)	1	⑳メカブレート	1	
⑬						⑮パンバー	1	⑮セイバースプリング	1	㉑メカブレートマウント	1	
⑭						⑯セイバーシャフト(B)	1	㉑セイバーカランク(A)	1	㉒6.8φボール	1	
⑮						㉒〃(B)	1	㉒フロントサスアーム	2	㉓シリコンチューブ	1	
⑯						㉓〃(C)	1	㉒セイバージョイント	1	㉔アンテナパイプ	1	
㉑						㉔リンケージガイド	1	㉔セイバーシャフト(A)	1	㉕六角レンチ(1.5ミリ)	1	
㉒						㉕3φ×2アルミカラー	1	㉔セイバーシャフト(B)	1	㉖〃(2ミリ)	1	
㉓						㉖Eリング(E-5)	2	㉖ナックルアーム(R)	1	㉗(2.5ミリ)	1	
㉔						㉗セイバーシャフト(B)	1	㉗フロントシャフト	2	㉘ウイングステー	1組	
㉕						㉗Eリング(E-5)	2	㉗フロントハブ(R)	1	㉙スイッチホールダー	1	
㉖						㉗セイバーシャフト(A)	1	㉗フロントハブ(L)	1	㉚スイッチホールダー	1	
㉗						㉗ナックルアーム(L)	1	㉗リヤハブ(L)	1	㉛5φ×10メタル(黒色)	8	
㉘						㉗ナックルアーム(R)	1	㉗リヤハブ(R)	1	㉜デフケース	1	
㉙						㉗フロントシャフト	2	㉗リヤシャフト	2	㉝デフリング	2	
㉚						㉗フロントハブ	2	㉗リヤシャフト	2	㉞スプロケット	2	
㉛						㉗フロントハブ	1	㉗スイングシャフト	4	㉞ベベルギヤ(A)	4	
㉜						㉗フロントハブ	1	㉗タイヤ	4	㉞ベベルギヤ(B)	4	
㉝						㉗フロントハブ	1	㉗ホイル(1)	4	㉞ベベルギヤシャフト	2	
㉞						㉗フロントハブ	1	㉗ホイル(2)	4	㉞ベベルメインギヤ	1	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗ホイル(3)	4	㉞コックドベルト	1	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗ドライブワッシャー	4	㉞フロントスプリング	2	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗Zipスターター	1	㉟リアスプリング	2	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗フライホイル	1	㉟スプリングストッパー	4	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗クラッチピン	2	㉟スプリング受け	4	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗スターターギヤ	1	㉟ウイングステー	1	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗スターターツメ	2	㉟ウイング	1	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗ラチエットスプリング	1	㉟デカール	1	
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗エアフィルターエレメント	1			
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗エアフィルター受け	1			
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗エアフィルターアダプター	1			
㉟						㉗フロントハブ	1	㉗トルクロッド	1			

*印のパーツは③に組立済み。

エンジンのかけ方

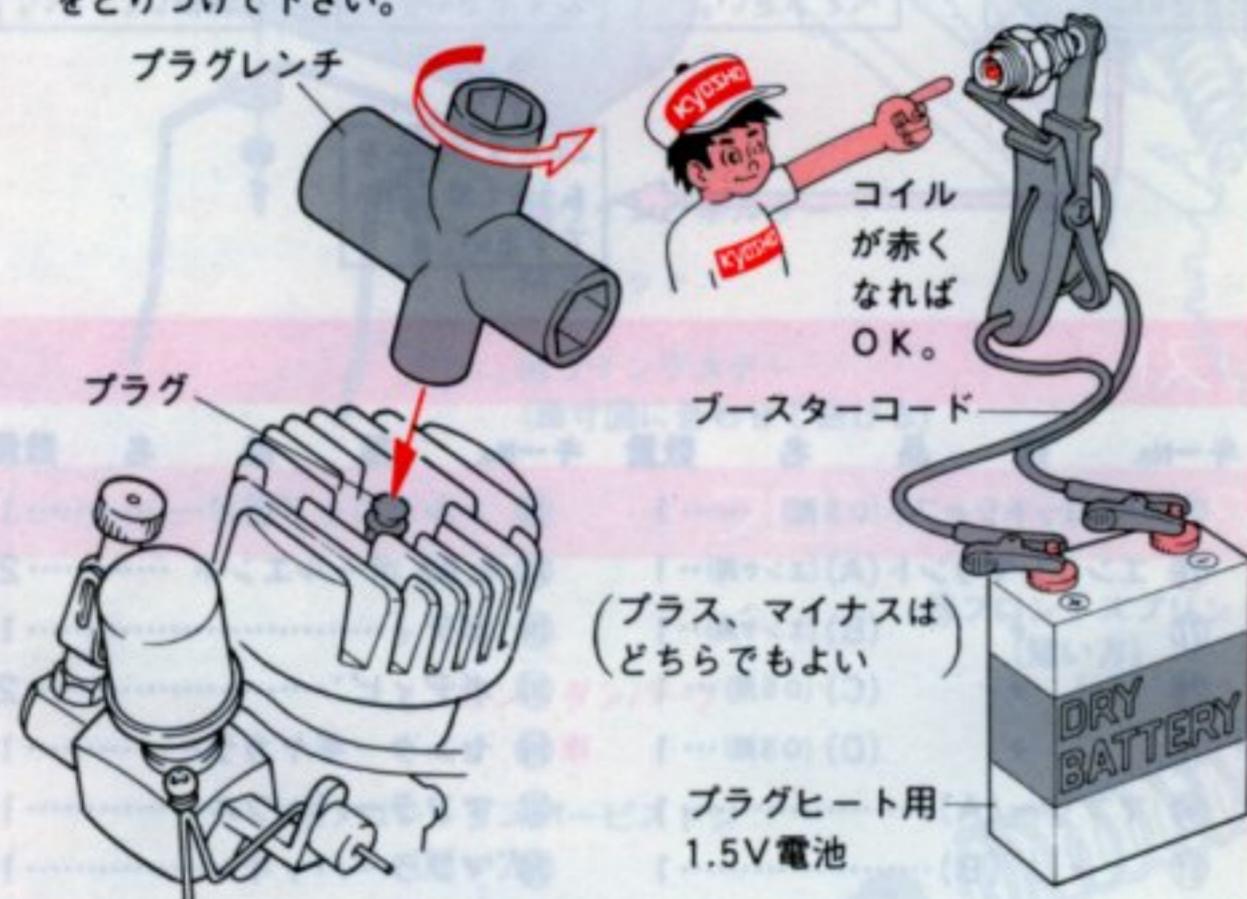
〈エンジンをかける準備〉

- ①燃料タンクに燃料を入れる。



②プラグの点検

エンジンからプラグをはずし、プラグに電気を流してみます。プラグのコイルが赤くなればOK。OKなら元どおりにエンジンにプラグを取りつけて下さい。

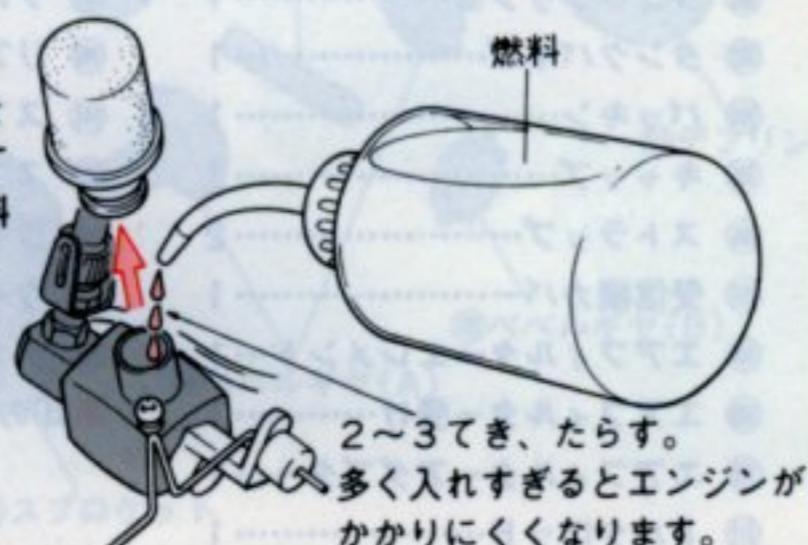


③エアフィルターに燃料をしみこませる。



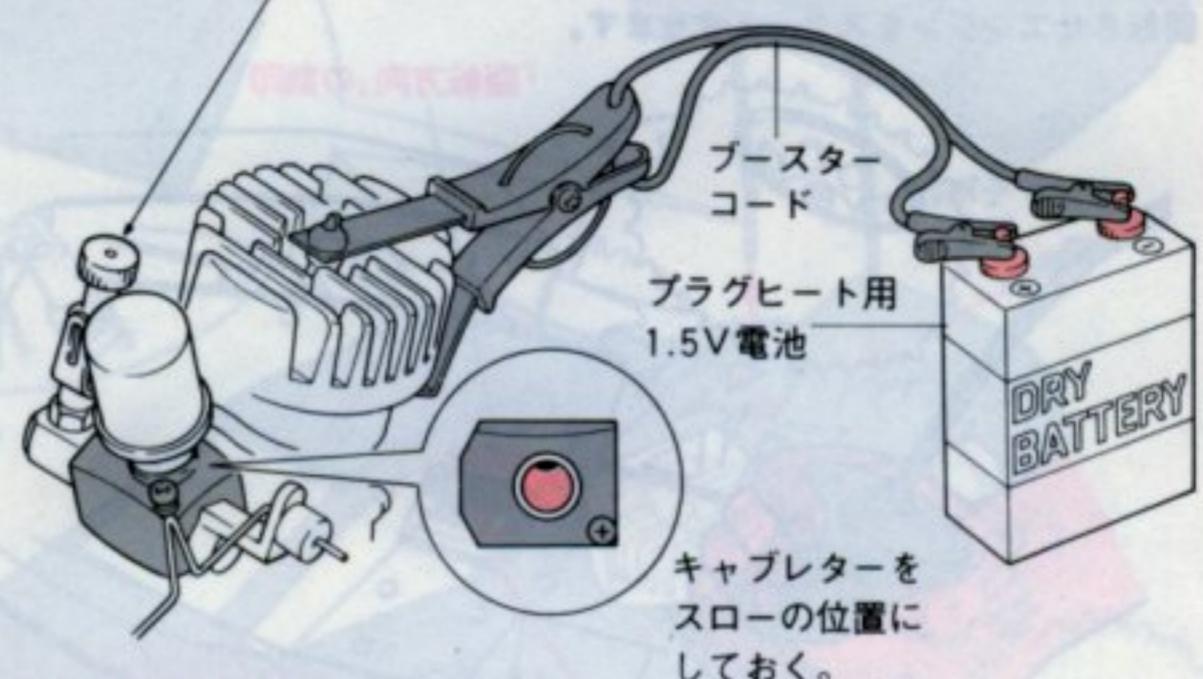
④チョーク

チョークとはエンジンをかけるとき、かかりやすい状態にするために燃料をキャブレターに直接入れることをいいます。



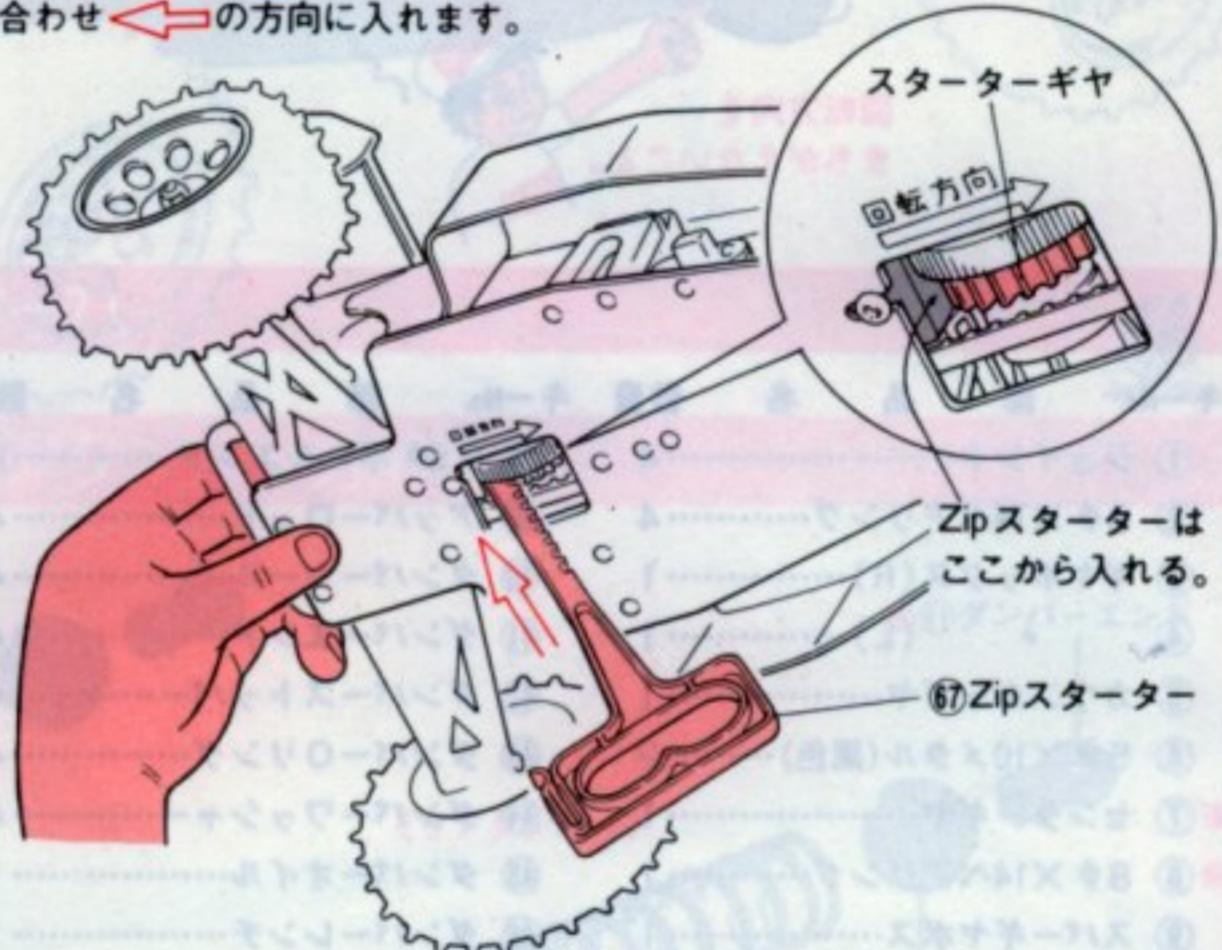
⑤プラグヒートとキャブレターの位置

ニードルの位置はエンジンの説明書にしたがって下さい。



〈エンジンの始動〉

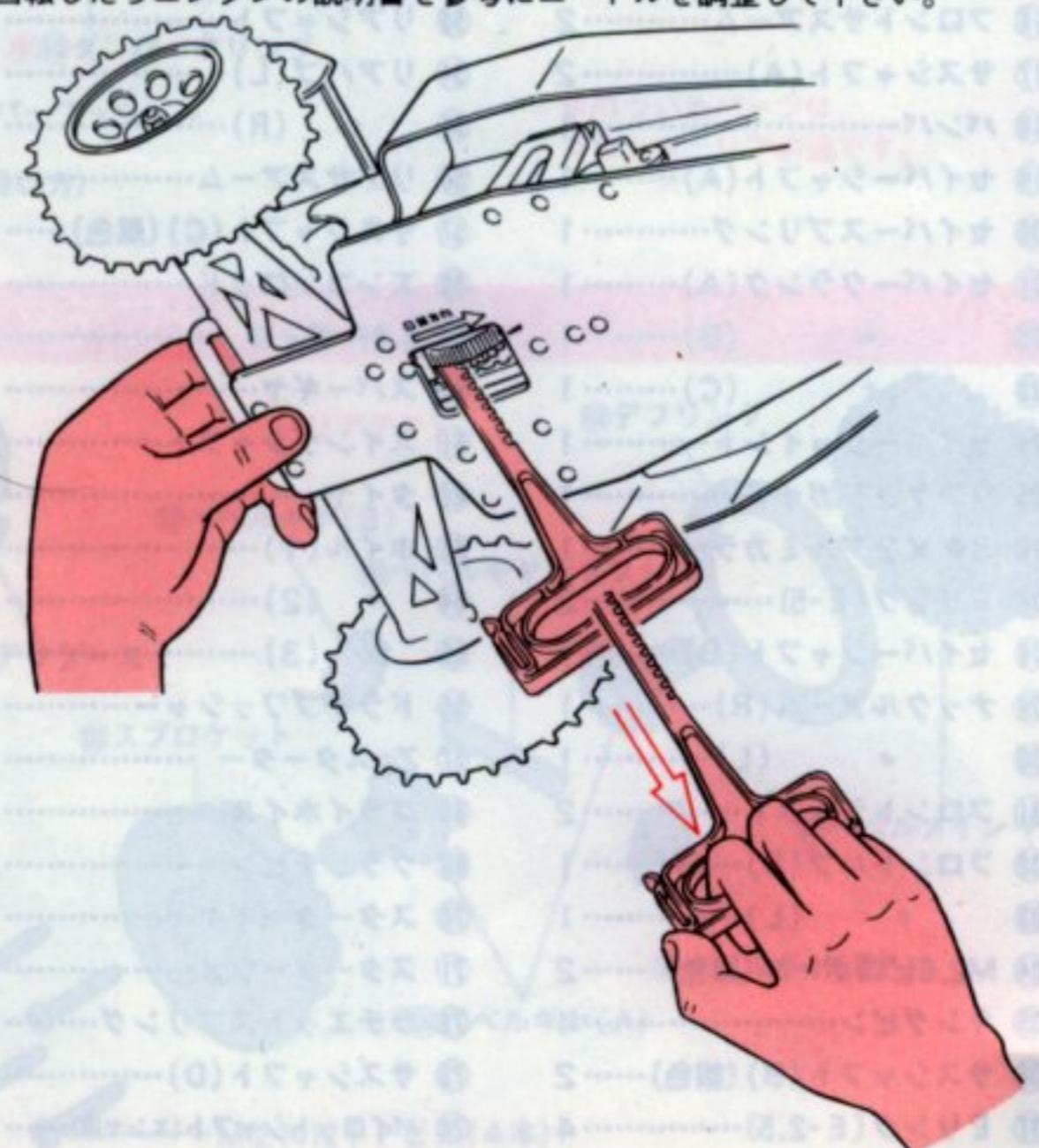
キットのZipスターターを使ってエンジンをかけてみましょう。まず車を横にしてシャーシの下からZipスターターとスターターギヤをかみ合わせ➡の方向に入れます。



つぎにZipスターターをゆっくりと引いて下さい。すると重くなるところがあります。重くなった位置で一度引く手を止め、次にすばやくZipスターターを➡の方向に引きぬいて下さい。

*この動作をなん回かくりかえすとエンジンのばくはつ音がして、やがて回転します。ばくはつ音がないときは、ふたたびチョークしてスターター動作をくりかえして下さい。

回転したらエンジンの説明書を参考にニードルを調整して下さい。



パーツを紛失、破損された時

下記の品番・部品名・内容をよく確かめて、キットをお買求めいただいた模型店でお求め下さい。パーツは品番単位で発売しております。さらに細かく分けてのご注文はお受けできません。お近くに模型店がなく、パーツが入手できない時は「京商サービス部」に直接お申し込み下さい。ご注文にはキットに入っている払込用紙をご利用いただくのが便利です。特にお急ぎの場合は、現金書留か郵便普通為替をご利用下さい。いずれの方法も払込用紙に注文を記入して、代金・送料をそえてお申し込み下さい。
※郵便番号・住所・氏名・電話番号を必ず明記して下さい。2品以上をお求めの場合の送料は、品番の中で一番高い送料のみお送り下さい。他の送料はサービスとなります。ご送金いただいたてからお届けできるまで、10日以上かかる場合もありますのでご了承下さい。●表示の送料は昭和62年8月31日現在のもので法規改正にともない変更になる場合があります。

品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
OT-4	キングピン	⑤×4ヶ	250	70
OT-5	ジョイント	①×2ヶ	300	120
OT-6	スイングシャフト	⑥×2ヶ	550	70
OT-13	サスアームセット	⑯ ⑯各2ヶ	350	120
OT-16	ナックルアーム	⑨ ⑩各1ヶ	500	120
OT-17	フロントシャフト	⑪×2ヶ	450	120
OT-18	リアシャフト	⑫×2ヶ	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	⑯×4ヶ	250	70
OT-28	デフギヤセット	⑭×2ヶ ⑮ ⑯各4ヶ	750	120
OT-31	M3ビロボール	⑬×10ヶ	350	70
OT-32	5.8φ ビロボール	⑯×10ヶ	250	70
OT-35	アッパーロッド	⑯×4ヶ ⑰×8ヶ	380	70
OT-36	M2.6ビロボール	⑭×10ヶ	350	70
OT-39	Eリング(E-2.5)	⑯×10ヶ	120	70
OT-43	リアダンバーセット	⑯×1ヶ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑯ ⑯各2ヶ	1,500	120
OT-45	リアハブ	⑯ ⑯各2ヶ	200	120
OT-47	フロントハブ	⑯ ⑯各1ヶ	250	120
OT-66	ロープロタイヤ	⑯×2ヶ	900	170
OT-67	ロープロ用ホイル	⑯ ⑯ ⑯各2ヶ	600	240
AB-11	マフラー	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	550	120
AB-12	エアーフィルター	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	250	120
AB-13	バイロットシャフト(エンヤ用)	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	200	70
AB-14	〃 (OS用)	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	200	70
AB-15	クラッチシュー	⑯×2ヶ	180	70
AB-16	クラッチベル	⑯×1ヶ	380	120
AB-17	クラッチスプリング	⑯×4ヶ	350	70
AB-27	フライホイル	⑯×1ヶ ⑯×2ヶ	650	120
AB-28	スターターギヤセット	⑯ ⑯各1ヶ ⑯×2ヶ	350	70
AB-30	フロントダンバー	⑯×1ヶ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑯ ⑯ ⑯ ⑯各2ヶ	1,500	120
EF-22	フックピン	⑯×5ヶ	100	70
EF-39	ニカドストラップ	⑯×6ヶ	400	70
MB-63	Zipスター	⑯×4ヶ	500	120
LD-70	クラッチベアリング	⑯×1ヶ	580	70
SC-89	タイロッド	⑯ ⑯各2ヶ ⑯×4ヶ	450	70
SD-79	アンテナパイプ	⑯×5ヶ	250	120
FM-209	Eリング(E-5)	⑯×5ヶ	120	70
1901	5φ×10ボールベアリング	⑯×2ヶ	700	70

品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
1911	8φ×14ベアリング	②×2ヶ	700	70
SG-1	ギャボックスセット	③ ④ ⑩ ⑪ ⑯各1ヶ	600	170
SG-2	ギャセット	⑤ ⑦ ⑨ ⑩各1ヶ	600	120
SG-4	サスシャフトセット	⑯ ⑯ ⑯各2ヶ	280	70
SG-5	リングージセット	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ ⑯ ⑯各2ヶ	300	70
SG-6	エンジンマウント(エンヤ用)	⑯ ⑯各2ヶ	380	120
SG-7	〃 (OS-CZI用)	⑯ ⑯各2ヶ	380	120
SG-9	バンバーセット	⑯ ⑯各1ヶ	450	120
SG-10	マウント、カバーセット	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	400	120
SG-12	サーボセイバーセット	⑯ ⑯ ⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	300	120
SG-13	燃料タンクセット	⑯ ⑯ ⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	400	120
SG-14	メタルセット	⑥×1ヶ ⑯×8ヶ	400	120
SG-19	シャーシ	⑯×1ヶ	1,200	170
OTW-7	コッグドベルト	⑯×1ヶ	900	120
SG-25	スプロケットセット	⑯ ⑯各1ヶ ⑯ ⑯各2ヶ	550	120
SG-26	メカブレートセット	⑯ ⑯ ⑯ ⑯各1ヶ ⑯ ⑯各2ヶ	500	120
SG-27	トルクロッドセット	⑯ ⑯ ⑯ ⑯各1ヶ ⑯×2ヶ	350	70
SG-28	ステーセット	⑯ ⑯ ⑯各1ヶ	300	120
SG-29	スパーギヤ	⑯×1ヶ	400	70
SG-30	ビスセット	ビス、ナット、レンチ一式	650	170
SG-31	ウイングセット	⑯ ⑯各1ヶ ⑯×2ヶ	550	120
SG-32	デカール	⑯×1ヶ	300	120
SG-33	ボディ (MK-II)	⑯×1ヶ	1,500	240
オブションパーツ				
W-5031	ロープロタイヤ(ハード)	硬い路面用	1,200	240
W-5032	〃 (ソフト)	軟い路面用	1,200	240
FM-82	クラッチベル(11Z)		1,000	120
SD-53	〃 (12Z)		850	120
SD-54	〃 (13Z)		850	120
1951	ダンバーオイルセット	ソフト、メディアム、ハードの3本セット	500	120
1952	デフオイル		650	120
W-5001	プレッシャーダンバー(S)	高性能、大容量12φ ダンバー	2,800	120
W-5002	〃 (L)	高性能、大容量12φ ダンバー	2,800	120
W-5003	アジャスタブルダンバー(S)	高性能、大容量13φ ダンバー	2,800	120
W-5004	〃 (L)	高性能、大容量13φ ダンバー	2,800	120
1953	シリコンオイル(S)		1,100	120
1954	〃 (M)		1,100	120
1955	〃 (L)		1,100	120

The Super Hobby

KYOSHO

THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

京商株式会社

あなたと京商を結ぶホットライン

京商RCテレホンサービス

03-264-7131

新製品情報やワンポイントアドバイス、
レース案内など、京商RC情報を満載！
毎月、新鮮な情報を届けします。

03-264-7131

GP



これだけは、お守りください。

無線操縦模型を楽しむための 最低限のルールです。

京商からのおねがい

KYOSHO
THE FINEST RADIO CONTROL MODELS

① 走行の場所

- (1)走行させる時は、近くに人、人家、自動車など、及び自分以外のR/C(車・ボート等)がないか確認し、最悪の事を考え場所を選ぶ事。

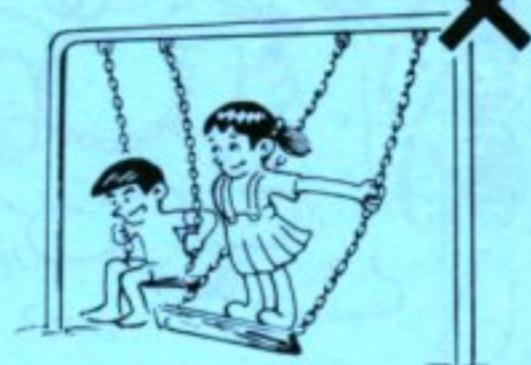
- (2)エンジンの始動は、必ず屋外で行う。



●近くに人家がある所



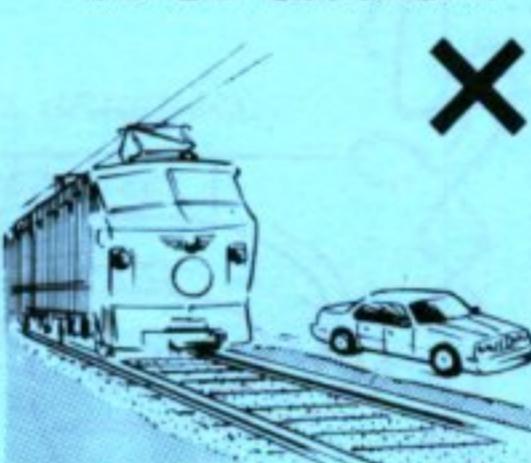
●近くに人がいる所



●近くでR/Cボート、車が走っている所

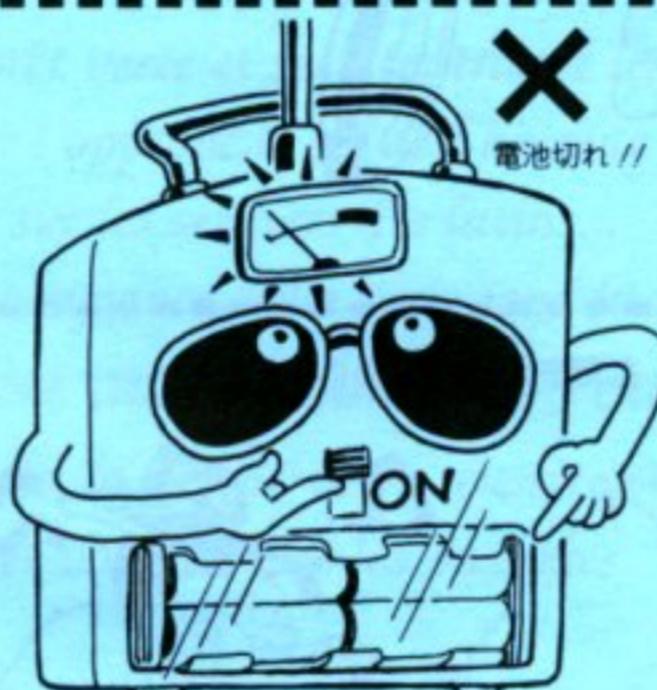
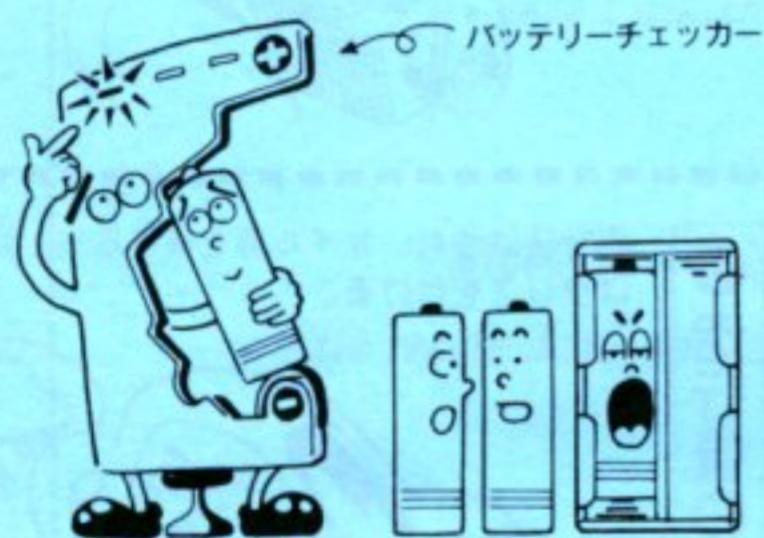


●線路、道路、電線などに近い所



② 走行前の点検

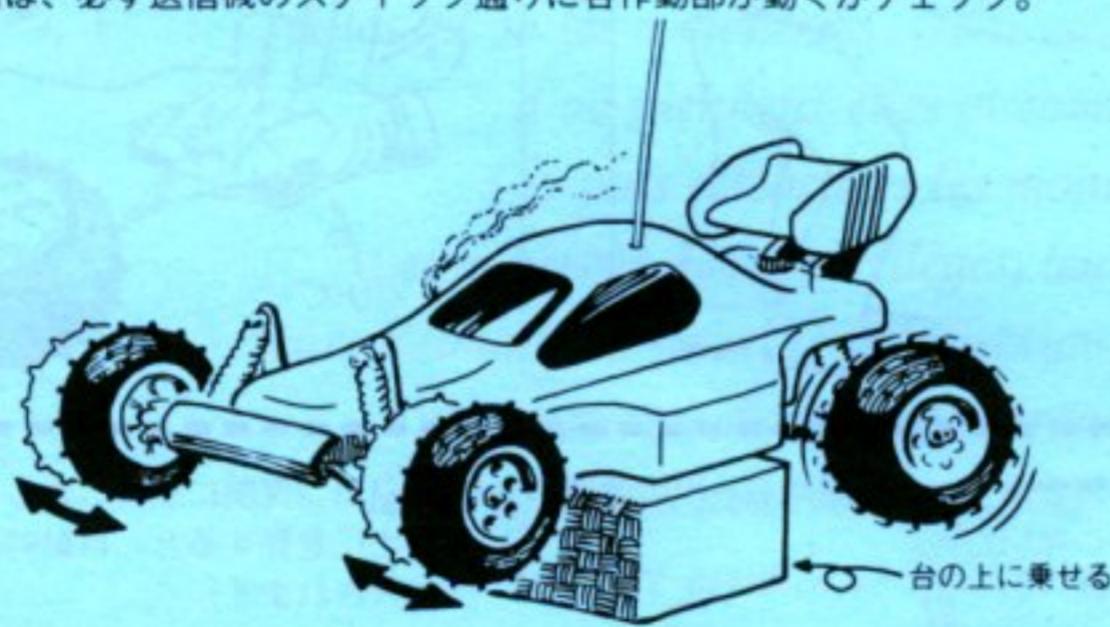
- (1)プロポの電池は、常にチェック。



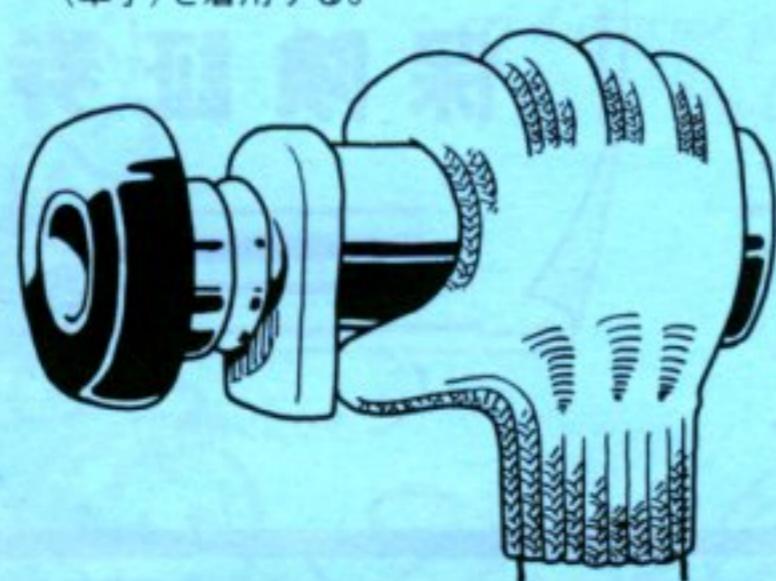
- (2)ビス・ナットのゆるみは、走行前に点検、特に駆動系をチェック。



- (3)走行前は、必ず送信機のスティック通りに各作動部が動くかチェック。



③ エンジン始動の注意



- (1)エンジン始動時は、手を保護するため、手袋(軍手)を着用する。



- (2)エンジン始動後や走行直後のエンジンは、非常に高温の為、手を触れないこと。

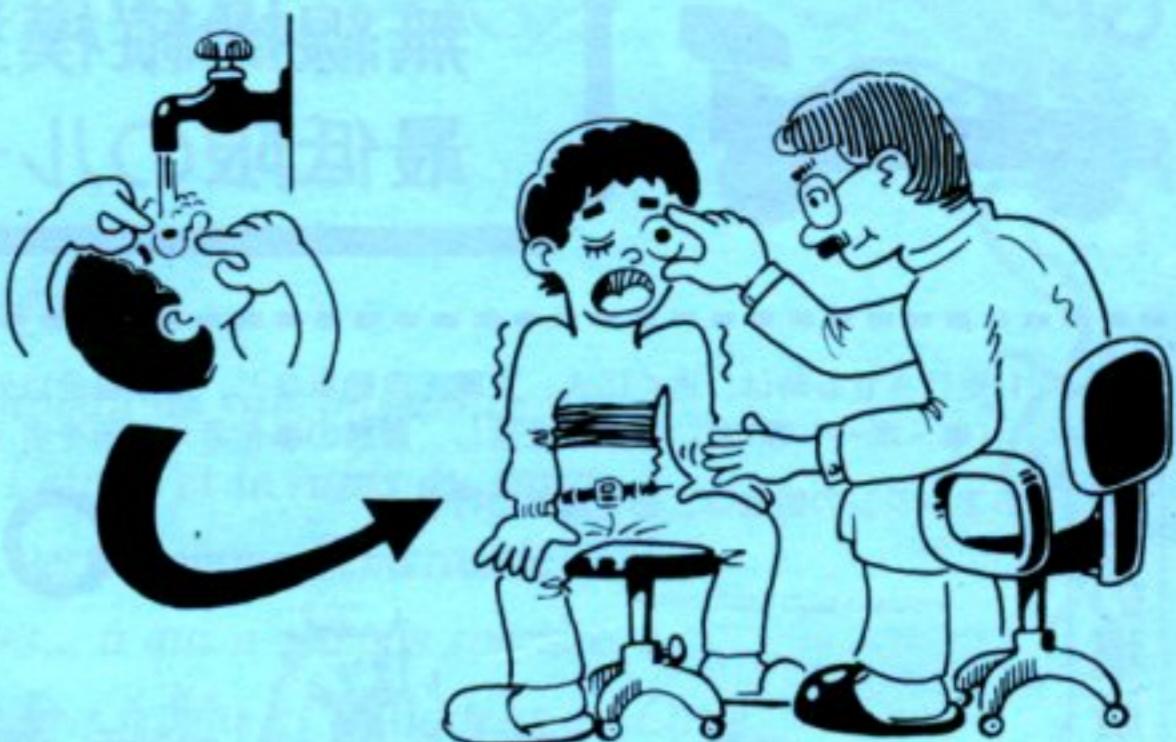
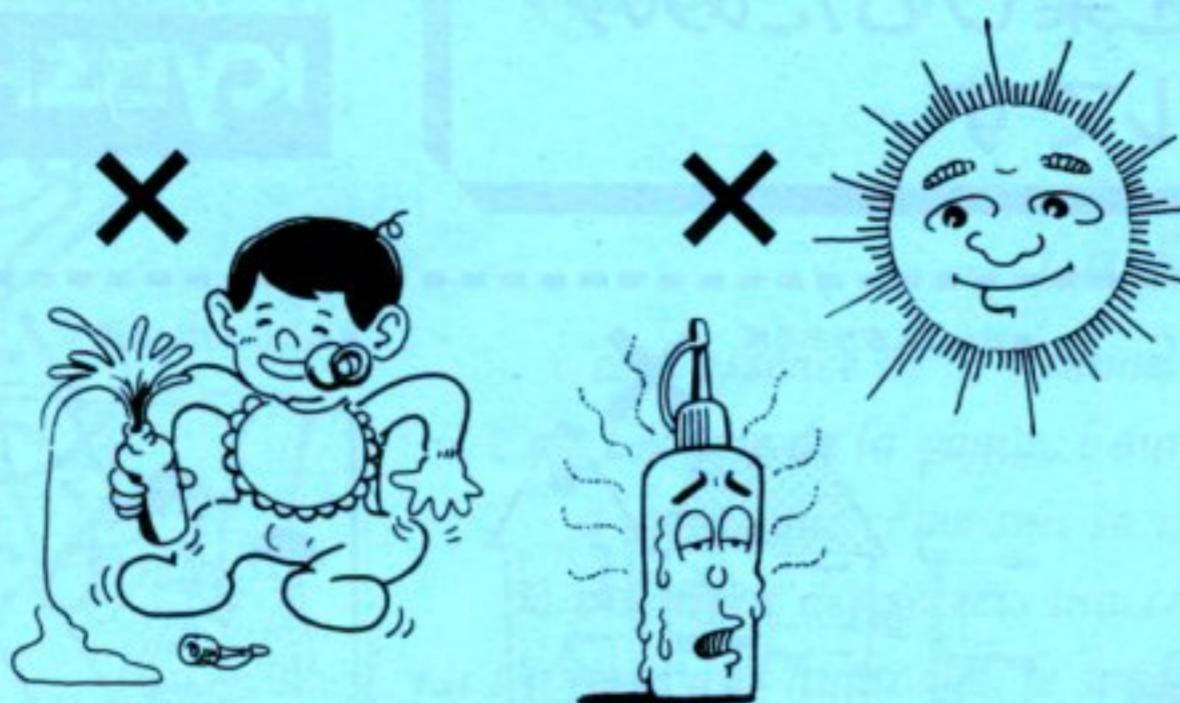
- (3)初走行の時は、必ず附属のエンジン取扱説明書に従った、ならし運転を行う。



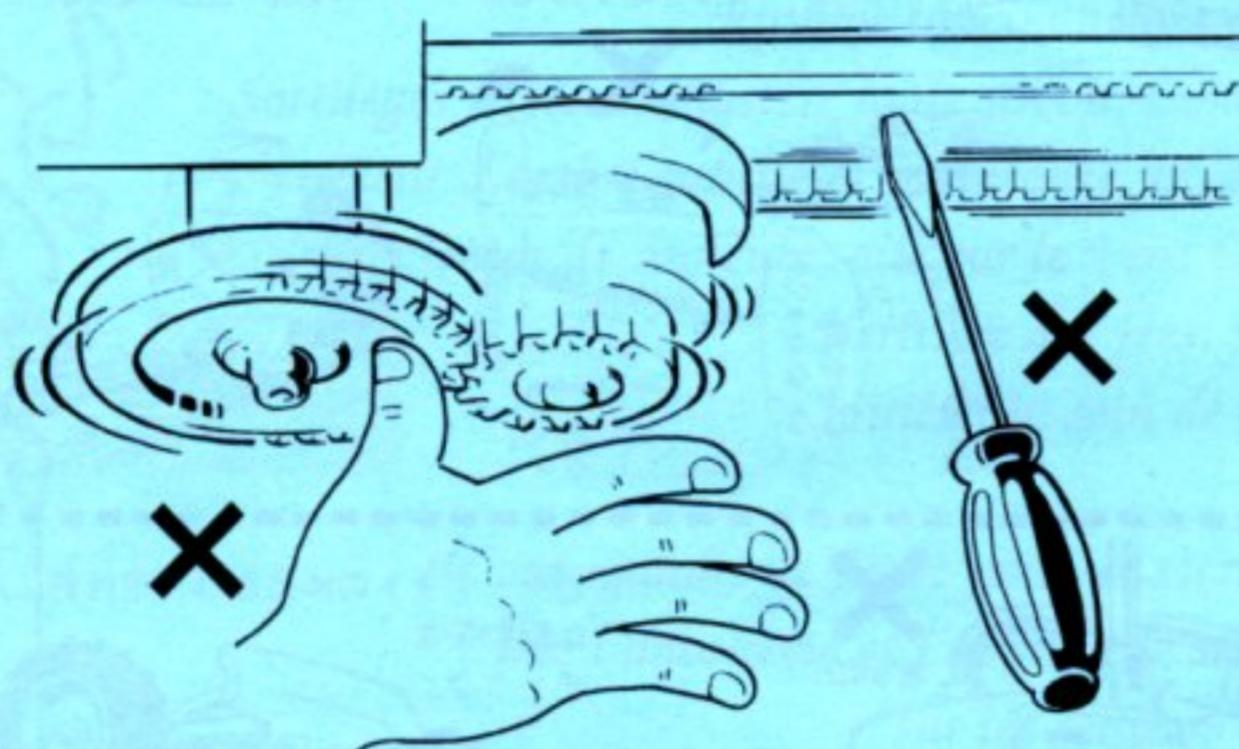
③ エンジン始動時の注意

(4) 模型用燃料はメタノールが主成分です。取り扱いには充分注意し、直射日光が当らない場所、又子供の手が届かない所に保管する。

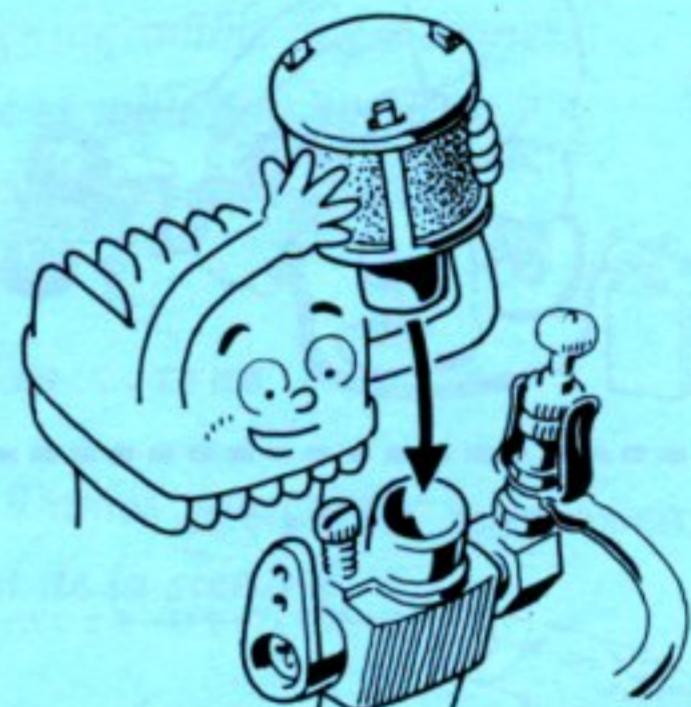
万一 目や口に入った時は、多量の水で洗い流し、医師の診断を受ける。



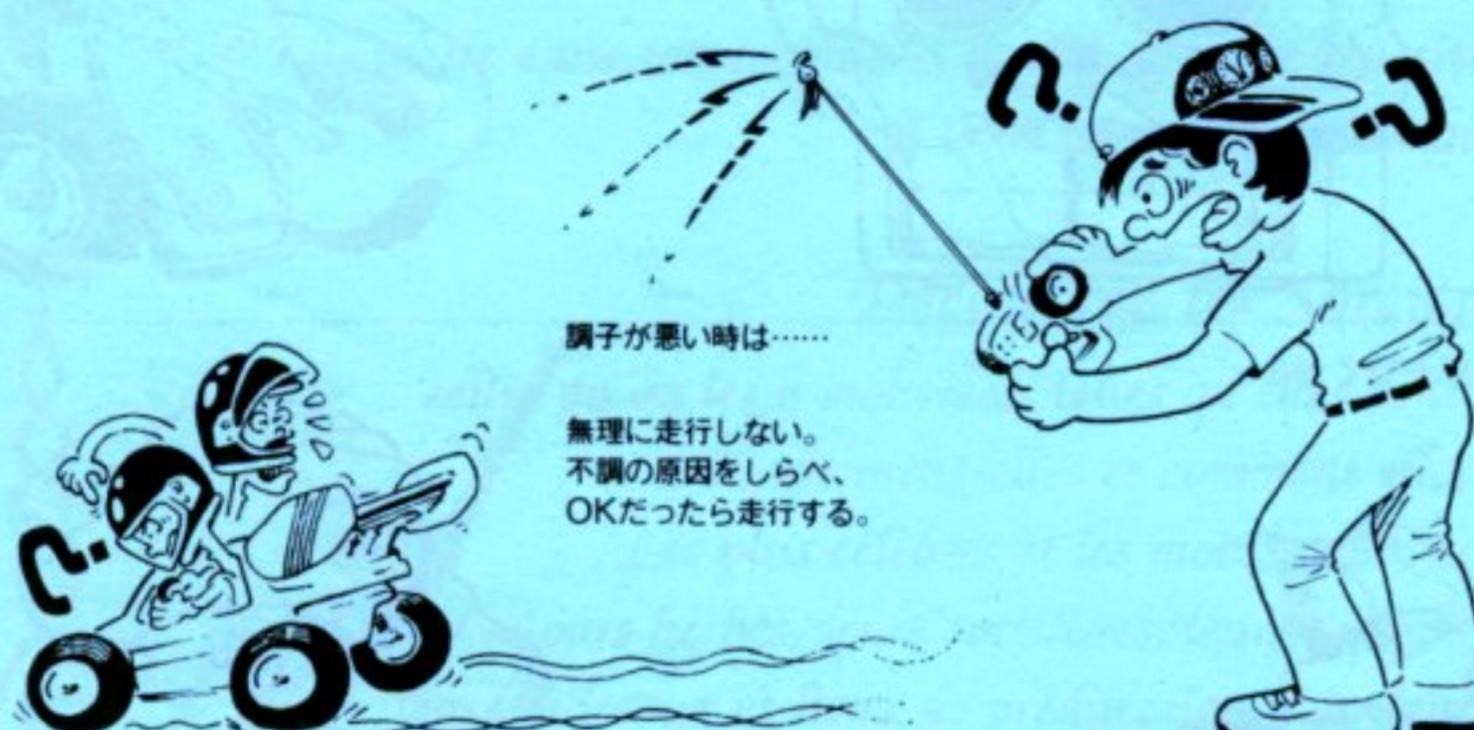
(5) 回転部分には、手や物を入れないこと。



(6) エアクリーナーは、必ず取り付けて使用すること。
(エアクリーナーを付けずに使用すると故障の原因になります)

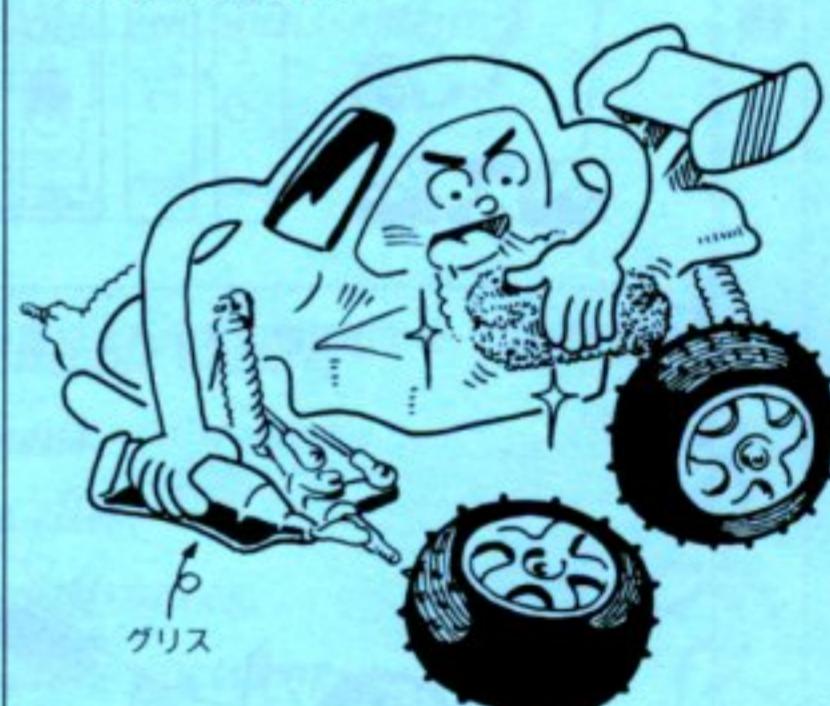


車の具合、電波、プロポの具合がおかしい時は、ただちに走行を中止する。



⑤ 走行後の点検

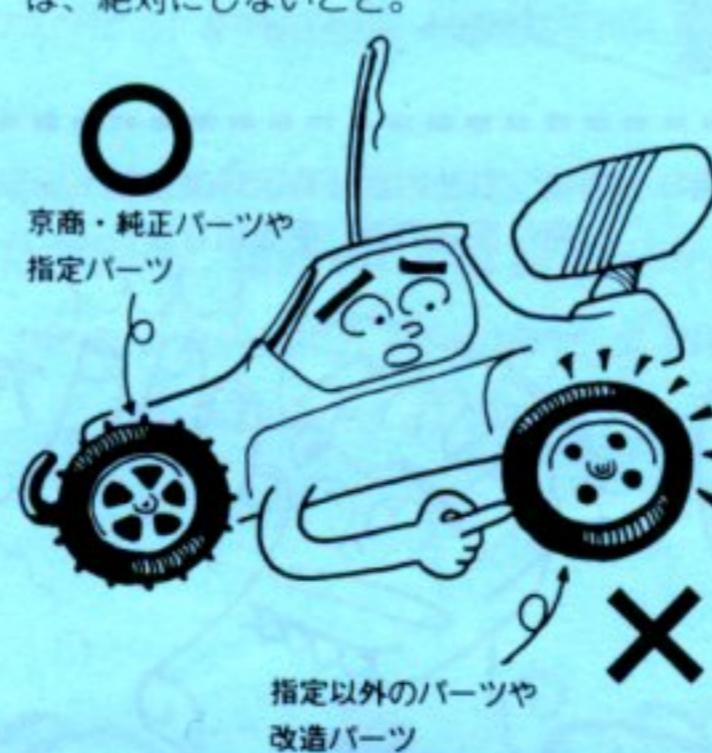
走行後は汚れ、オイル等を拭き取り、回転部にはグリスを付ける。



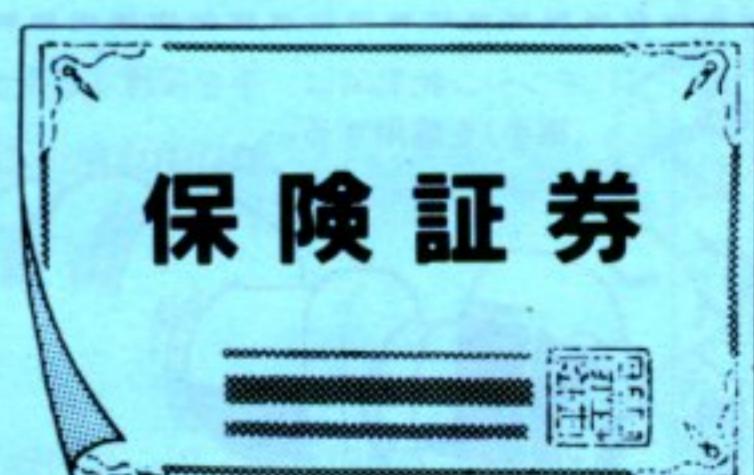
(1) 初心者の方は、十分に慣れるまでは無理な走行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう。



(2) 当社指定以外のパーツの使用やパーツの改造は、絶対にしないこと。



(3) ラジコン保険に加入しましょう。(ラジコン操縦士に登録すると、自動的にラジコン保険に加入されます)



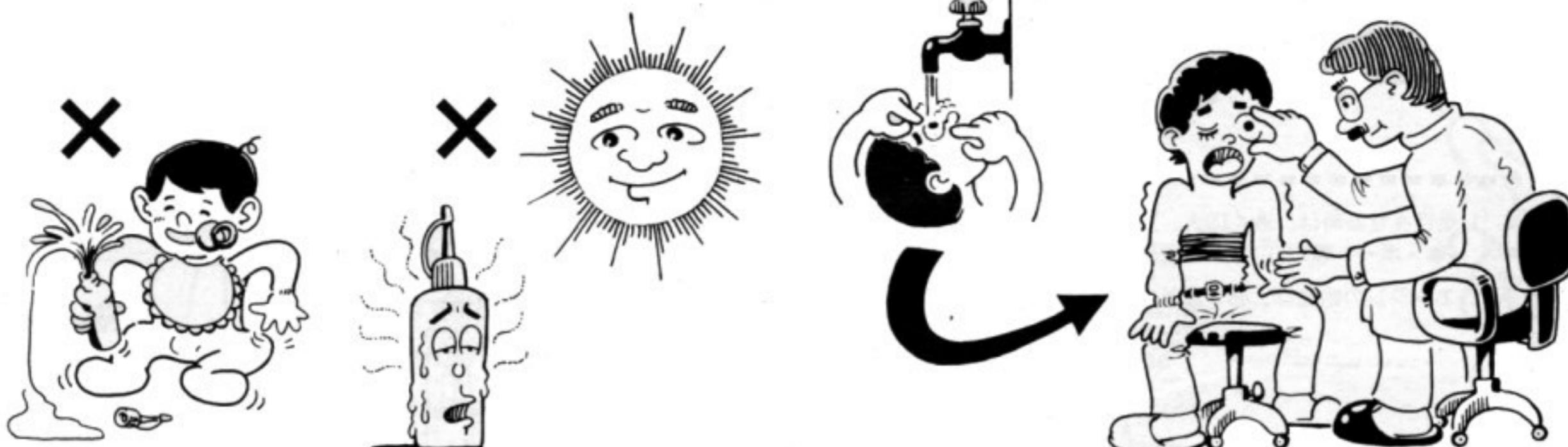
保険証券

ラジコン保険

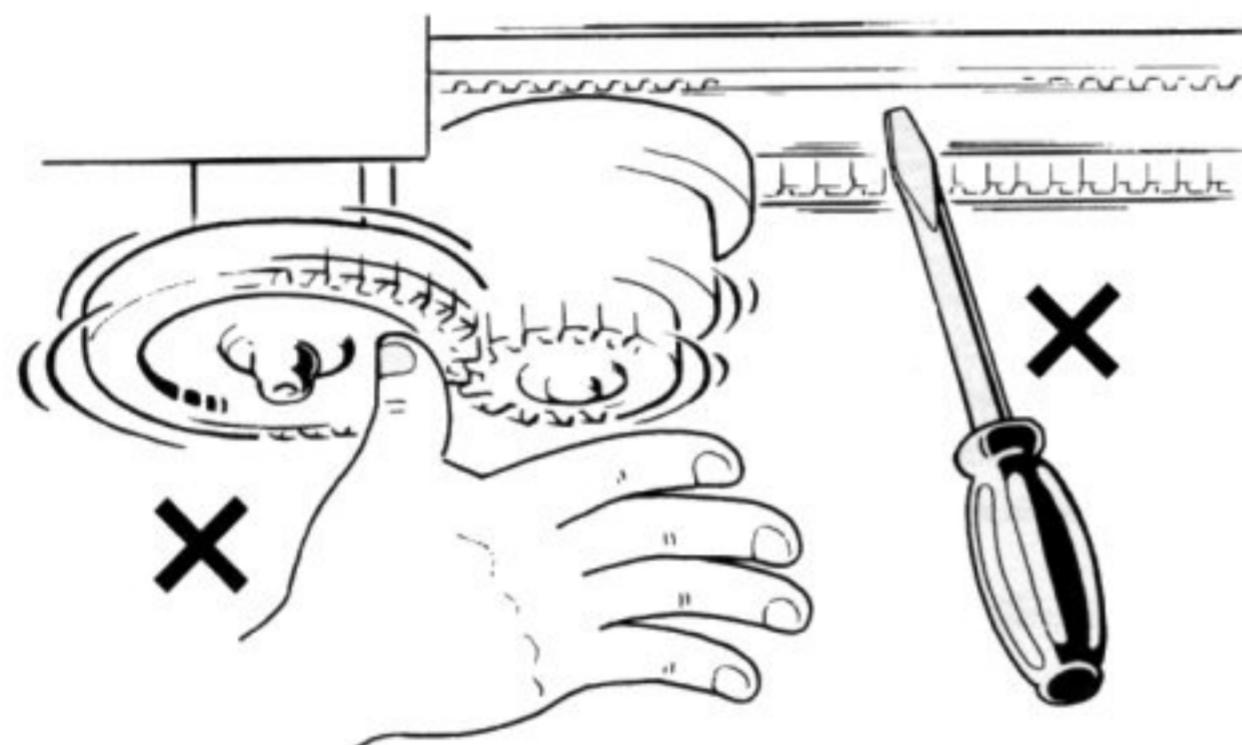
③ エンジン始動時の注意

(4) 模型用燃料はメタノールが主成分です。取り扱いには充分注意し、直射日光が当らない場所、又子供の手が届かない所に保管する。

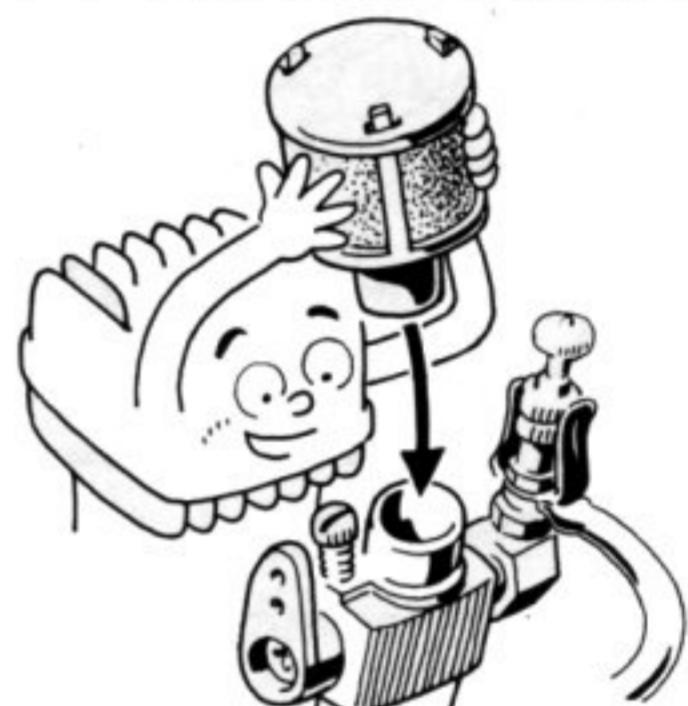
万一 目や口に入った時は、多量の水で洗い流し、医師の診断を受ける。



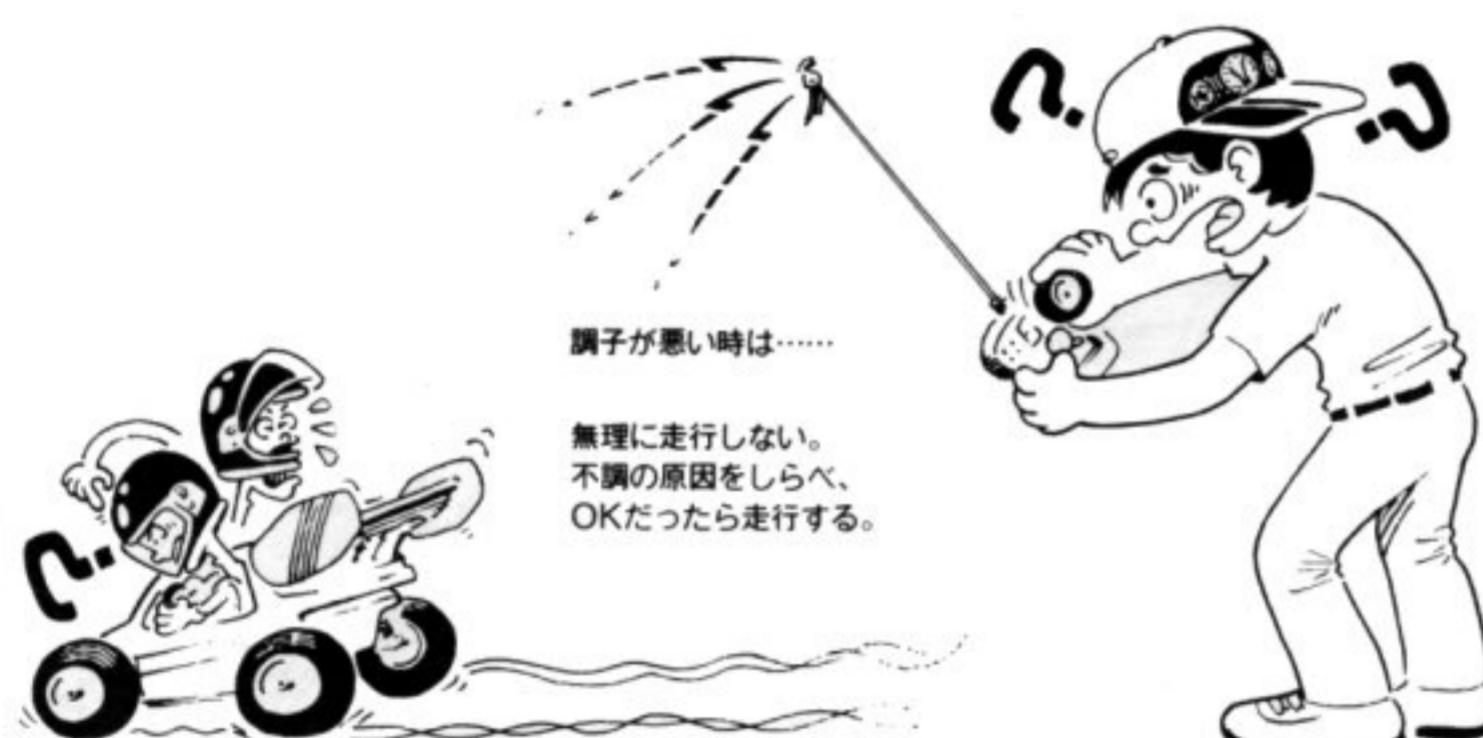
(5) 回転部分には、手や物を入れないこと。



(6) エアクリーナーは、必ず取り付けて使用すること。
(エアクリーナーを付けずに使用すると故障の原因になります)



車の具合、電波、プロポの具合がおかしい時は、ただちに走行を中止する。



走行後は汚れ、オイル等を拭き取り、回転部にはグリスを付ける。



④ 走行中の注意

(1) 初心者の方は、十分に慣れるまでは無理な走行はせず、ベテランにテクニックやマナーを指導してもらう。



(2) 当社指定以外のパーツの使用やパーツの改造は、絶対にしないこと。



(3) ラジコン保険に加入しましょう。(ラジコン操縦士に登録すると、自動的にラジコン保険に加入されます)



⑥ その他

GP



これだけは、お守りください。

無線操縦模型を楽しむための
最低限のルールです。

京商からのおねがい

kyosho
THE FINEST REMOTE CONTROL MODELS

① 走行の場所

(1)走行させる時は、近くに人、人家、自動車など、及び自分以外のR/C(車・ボート等)がいないか確認し、最悪の事を考え場所を選ぶ事。

(2)エンジンの始動は、必ず屋外で行う。



●近くに人家がある所



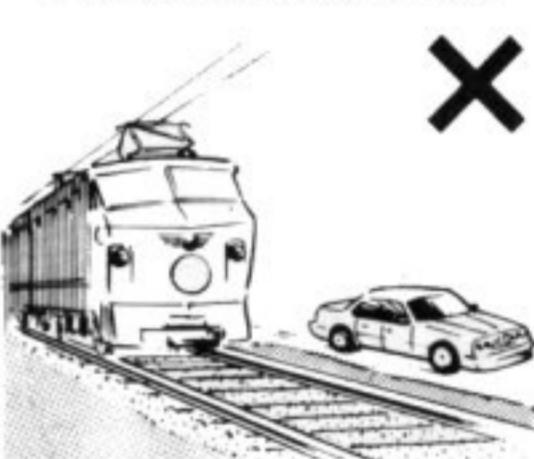
●近くに人がいる所



●近くでR/Cボート、車が走っている所

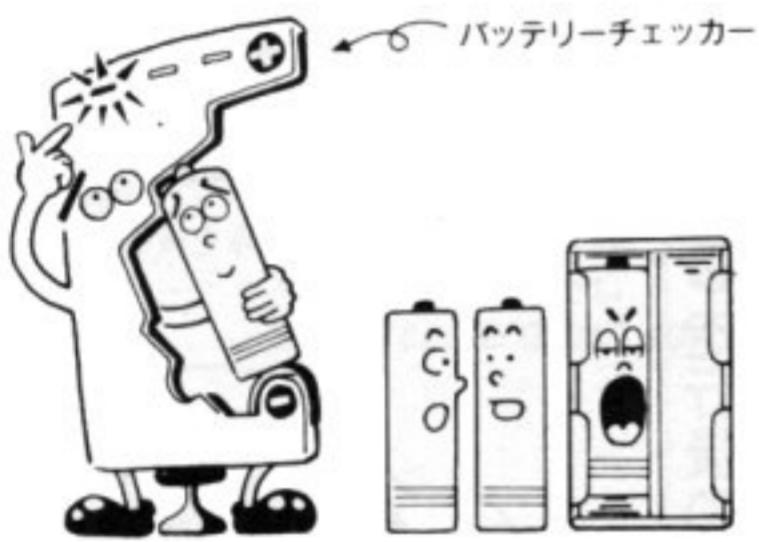


●線路、道路、電線などに近い所



② 走行前の点検

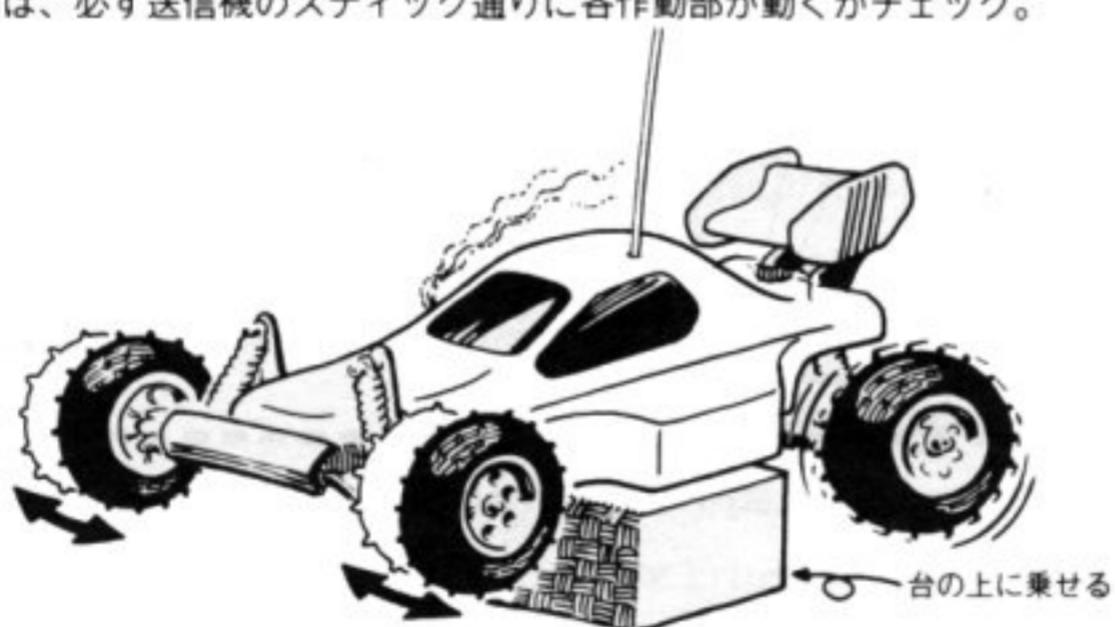
(1)プロポの電池は、常にチェック。



(2)ビス・ナットのゆるみは、走行前に点検、特に駆動系をチェック。

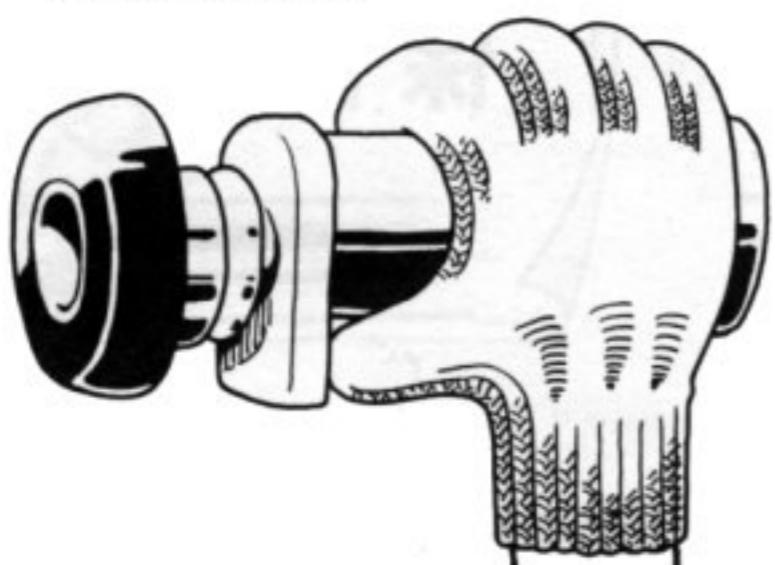


(3)走行前は、必ず送信機のスティック通りに各作動部が動くかチェック。



③ エンジン始動の注意

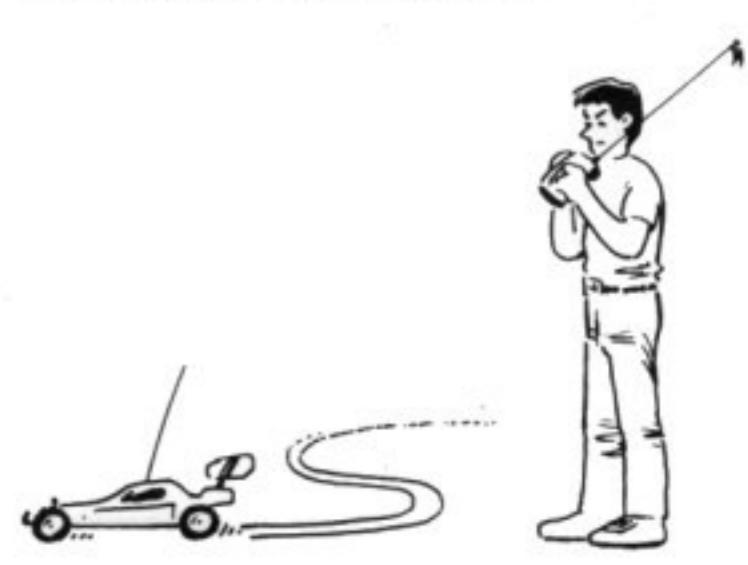
(1)エンジン始動時は、手を保護するため、手袋(軍手)を着用する。



(2)エンジン始動後や走行直後のエンジンは、非常に高温の為、手を触れないこと。



(3)初走行の時は、必ず附属のエンジン取扱説明書に従った、ならし運転を行う。



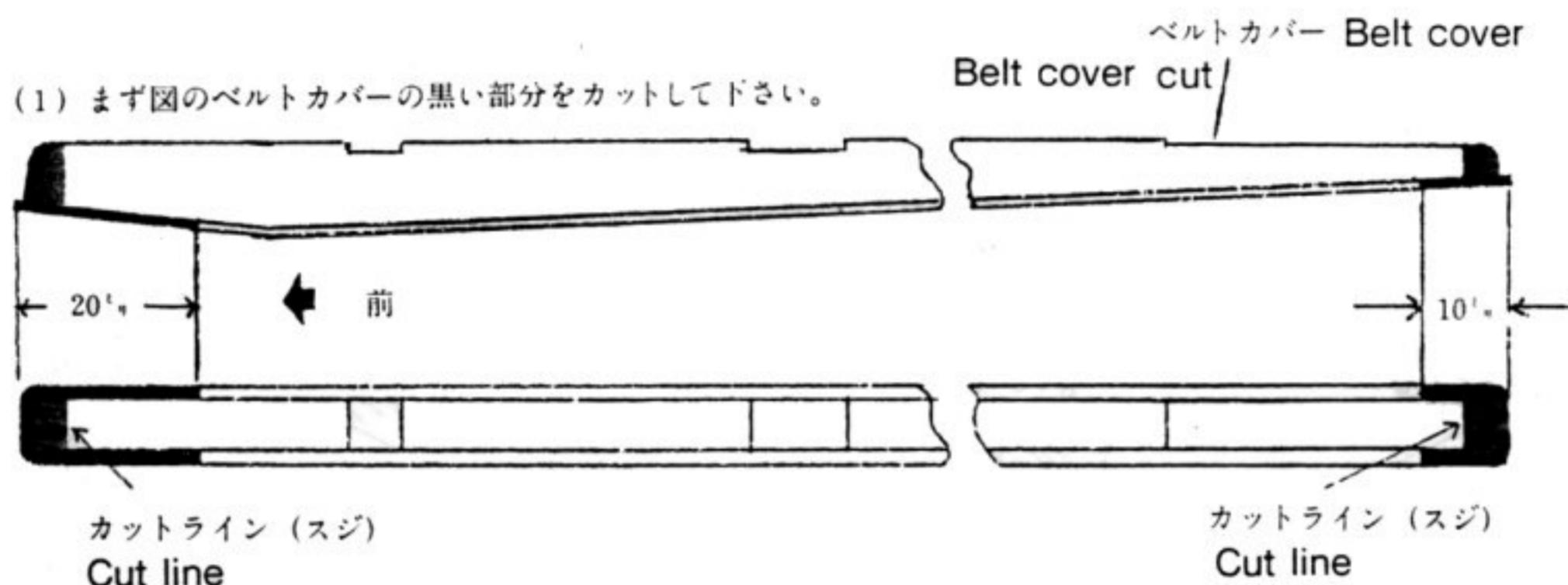
№3042 スティングーMkⅡ 補足説明書

本キットは改良のため部品の追加、変更等がございます。組立て説明書本文と補足説明書を参考に組立てて下さい。

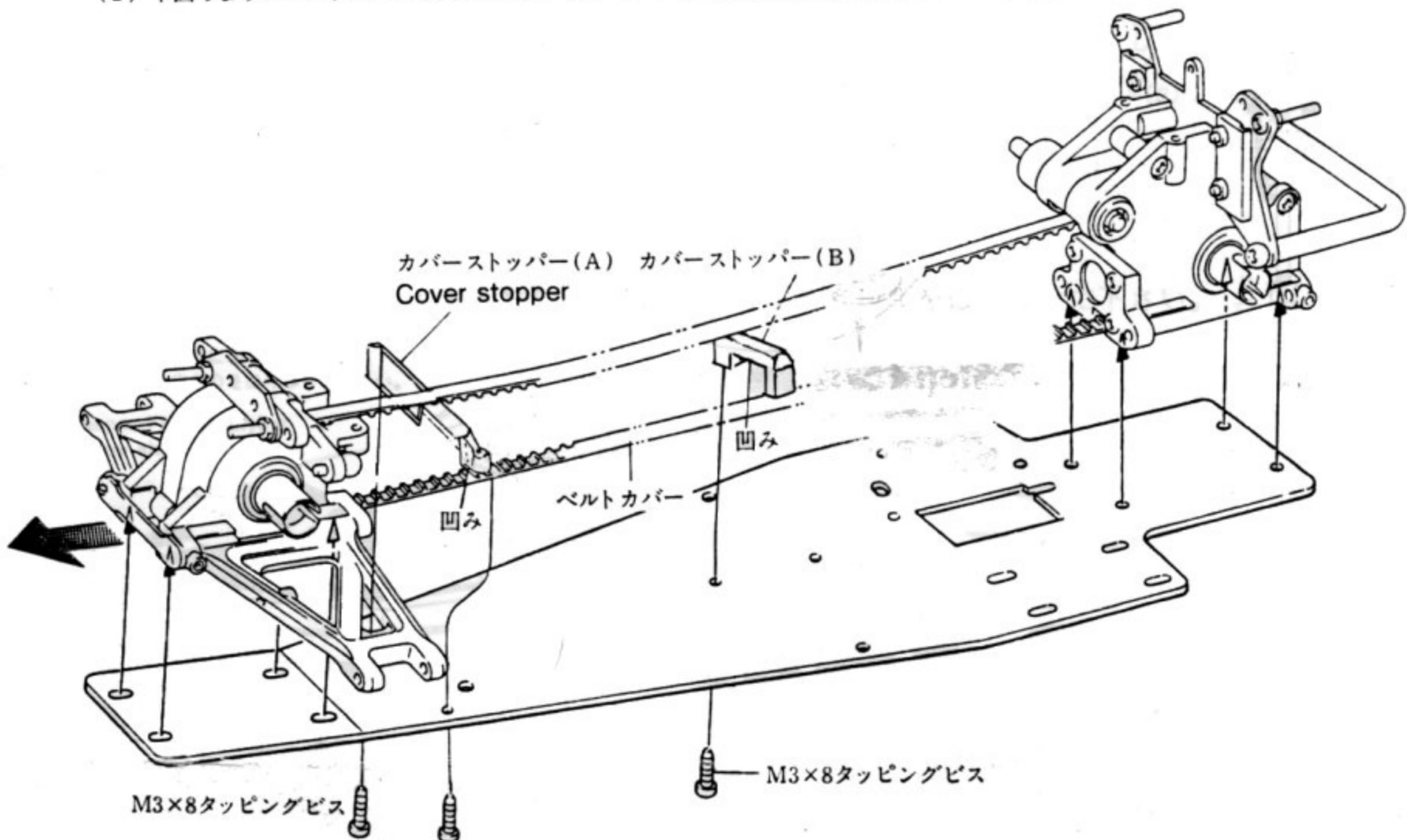
*主に組立説明書と異なっている箇所は下記の

- ベルトカバーの追加
- オイルダンパー形状、材質変更及び、取付位置の変更
- フロントタイヤ及び、フロントホイール形状変更
- 組立て説明書最終ページの、 部品売りリストの品番、定価、送料の変更
- 以上の変更にともない、小物パーツの一覧表のイラスト及び、数量に一部変更があります。

①組立説明5ページ シャーシのとりつけ…のところで、 下図のベルトカバーを取付けて下さい。



(2) 下図のようにベルトカバーの凹みとカバースッパーを合わせ、また後部はリアプレートで押えて取り付けて下さい。



⑥部品売りリスト…部品の注文は下記リストを参照してお求め下さい。

パーツは、キットに使用しているパーツをセットして品番單位で発売しております。お求めの方はセット内容を確認のうえ、セット品番、セット品名で京商製品取扱いの模型店にてお買い求めいただくか、直接、「京商サービス」宛にお申し込みください。(約2週間でお届けします。)

注文方法

- ご自身の①郵便番号、②住所、③氏名、④電話番号を必ず明記してください。
- 注文したい①品番、②品名、③注文数を必ず明記してください。
- 代金は、①パーツの価格×数量、②送料(2品以上お求めの場合は一番高い送料のみ)、
③①+②の合計金額に消費税をプラスしてください。
- 郵便振込か現金書留を利用して「サービス」宛にご注文ください。

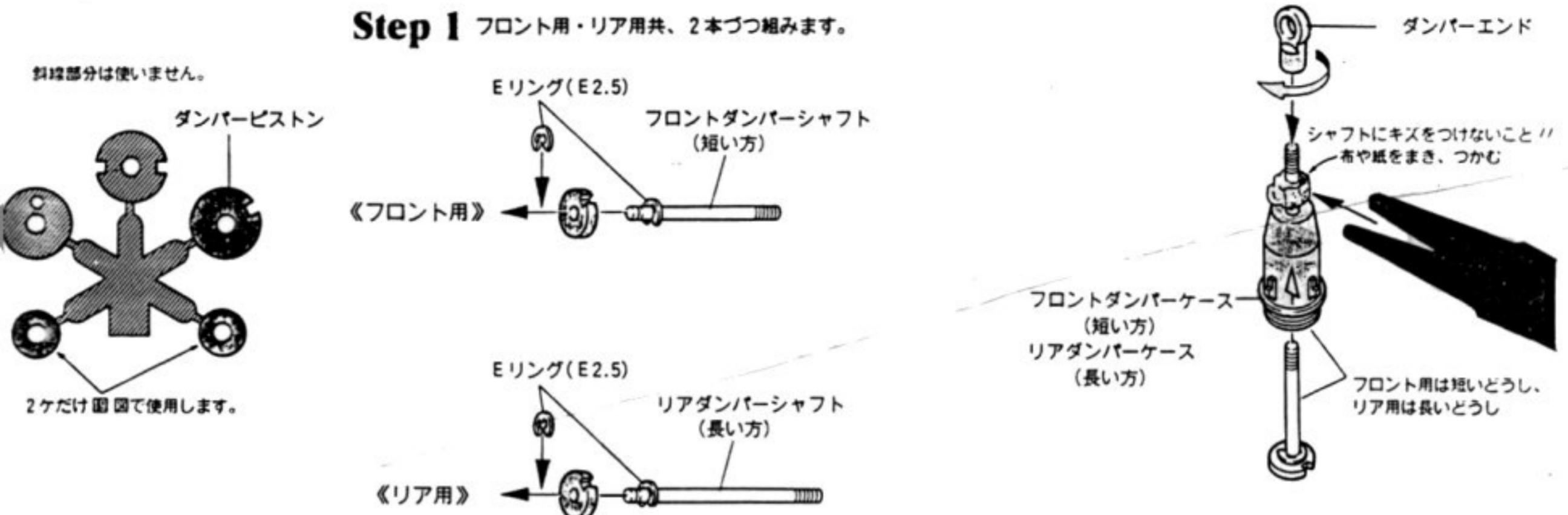
品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
OT-4	キングピン	⑩×4ヶ	250	72
OT-5	ジョイント	①×2ヶ	300	120
OT-6	スイングシャフト	⑪×2ヶ	550	72
OT-13	サスアームセット	⑩ ⑪各2ヶ	350	120
OT-16	ナックルアーム	⑫ ⑬各1ヶ	500	120
OT-17	フロントシャフト	⑭×2ヶ	450	120
OT-18	リアシャフト	⑮×2ヶ	450	120
OT-19	ドライブワッシャー	⑯×4ヶ	250	72
OT-28	デフギヤセット	⑰×2ヶ ⑲ ⑳各4ヶ	750	120
OT-31	M3ビロボール	⑲×10ヶ	350	72
OT-32	5.8φビロボール	⑲×10ヶ	250	72
OT-35	アップバーロッド	⑲×4ヶ ⑳×8ヶ	380	72
OT-36	M2.6ビロボール	⑲×10ヶ	350	72
OT-39	Eリング(E-2.5)	⑳×10ヶ	120	72
FD-38	リアダンバーセット	(リアダンバー1台分)	1,000	120
OT-45	リアハブ	⑳ ⑳各2ヶ	200	120
OT-47	フロントハブ	⑳ ⑳各1ヶ	250	120
OT-66	ロープロタイヤ	⑳×2ヶ	900	175
W-5021	ロープロ用ホイル	⑳ ⑳ ⑳各2ヶ	700	250
AB-11	マフラー	⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	550	120
AB-12	エアーフィルター	⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	250	120
AB-13	パイロットシャフト(エンヤ用)	⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	200	72
AB-14	・ (OS用)	⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	200	72
AB-15	クラッチシュー	⑳×2ヶ	180	72
AB-16	クラッチベル	⑳×1ヶ	380	120
AB-17	クラッチスプリング	⑳×4ヶ	350	72
AB-27	フライホイル	⑳×1ヶ ⑳×2ヶ	650	120
AB-28	スターターギヤセット	⑳ ⑳各1ヶ ⑳×2ヶ	350	72
FD-37	フロントダンバー	(フロントダンバー1台分)	1,000	120
EP-28	フックピン	⑳×5ヶ	100	72
EF-39	ニカドストラップ	⑳×6ヶ	400	72
MB-63	Zipスター	⑳×4ヶ	500	120
LD-70	クラッチベアリング	⑳×1ヶ	580	72
SC-89	タイロッド	⑳ ⑳各2ヶ ⑳×4ヶ	450	72
1705	アンテナパイプ	⑳×6ヶ	500	120
1385	Eリング(E-5)	⑳×10ヶ	150	72
1901	5φ×10ボールベアリング	⑳×2ヶ	700	72
SG-35	ベルトカバー×1組	ベルトカバー	250	120
W-5022	フロントホイル×2	フロントホイル	700	250
W-5033	フロントタイヤ×2	フロントタイヤ	1,100	250

品番	部品名	内容(キーNo. 及び入数)	定価	送料
1911	BΦ×14ベアリング	⑲×2ヶ	700	72
SG-1	ギャボックスセット	⑳ ⑳ ⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	600	175
SG-2	ギャセット	⑳ ⑳ ⑳ ⑳各1ヶ	600	120
SG-4	サスシャフトセット	⑰ ⑯ ⑮ ⑯各2ヶ	280	72
SG-5	リンクージセット	⑲ ⑳ ⑳ ⑳各2ヶ	300	72
SG-6	エンジンマウント(エンヤ用)	⑰ ⑰各2ヶ	380	120
SG-7	・ (OS-CZI用)	⑰ ⑰各2ヶ	380	120
SG-9	バンバーセット	⑰ ⑰各1ヶ	450	120
SG-10	マウント、カバーセット	⑰ ⑰各1ヶ	400	120
SG-12	サーボセイバーセット	⑰ ⑰ ⑰ ⑰ ⑰各1ヶ	300	120
SG-13	燃料タンクセット	⑰ ⑰ ⑰ ⑰各1ヶ	400	120
SG-14	メタルセット	⑰×1ヶ ⑰×8ヶ	400	120
SG-19	シャーシ	⑰×1ヶ	1,200	175
OTW-7	コックドベルト	⑰×1ヶ	900	72
SG-25	スプロケットセット	⑰ ⑰各1ヶ ⑰ ⑰各2ヶ	550	120
SG-26	メカブレートセット	⑰ ⑰ ⑰ ⑰各1ヶ ⑰ ⑰各2ヶ	500	120
SG-27	トルクロッドセット	⑰ ⑰ ⑰ ⑰各1ヶ ⑰×2ヶ	350	72
SG-28	ステーセット	⑰ ⑰ ⑰ ⑰各1ヶ	300	120
SG-29	スパーギヤ	⑰×1ヶ	400	72
SG-30	ビスセット	ビス、ナット、レンチ一式	650	175
SG-31	ウイングセット	⑰ ⑰各1ヶ ⑰×2ヶ	550	120
SG-32	デカール	⑰×1ヶ	300	120
SG-33	ボディ(MK-II)	⑰×1ヶ	1,700	250
SG-34	ブレーキ	⑰×1	150	120
オブショントーパー				
W-5031	ロープロタイヤ(ハード)	硬い路面用	1,200	250
W-5032	・ (ソフト)	軟い路面用	1,200	250
FM-82	クラッチベル(11Z)		1,000	120
SD-53	・ (12Z)		850	120
SD-54	・ (13Z)		850	120
1951	ダンバーオイルセット	ソフト、メディアム、ハードの3本セット	800	120
1952	デフォイル		650	120
W-5001	ブレッシャーダンバー(S)	高性能、大容量12φダンバー	2,800	120
W-5002	・ (L)	高性能、大容量12φダンバー	2,800	120
W-5003	アジャスタブルダンバー(S)	高性能、大容量13φダンバー	2,800	120
W-5004	〃 (L)	高性能、大容量13φダンバー	2,800	120
1953	シリコンオイル(S)		1,100	120
1954	〃 (M)		1,100	120
1955	〃 (L)		1,100	120
SGW-1	ミニホールド	セットで使用する	2,000	250
SGW-2	マフラー	セットで使用する	2,400	250

②組立説明7ページ ダンパーオイルの注入…のところで、ダンパーの形状が変更になっております。下図を参考に組立、オイルを入れて下さい。

オイルダンパーのくみたて

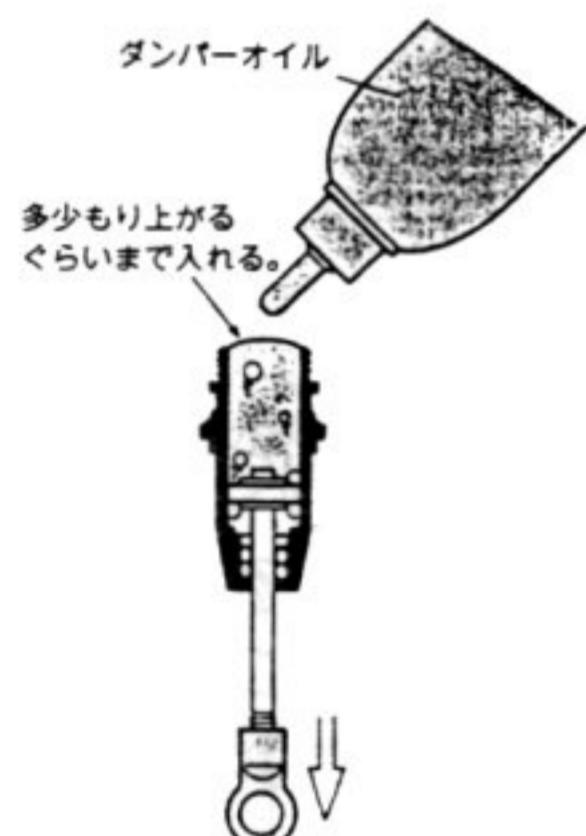
Step 2



ダンパーオイルの注入

Step 1

ピストンをいっぱいに下げ、少しづつ
ゆっくりとオイルを入れる。
ピストンをゆっくりと上下させ、オイ
ルの中の泡を上に押し上げて下さい。



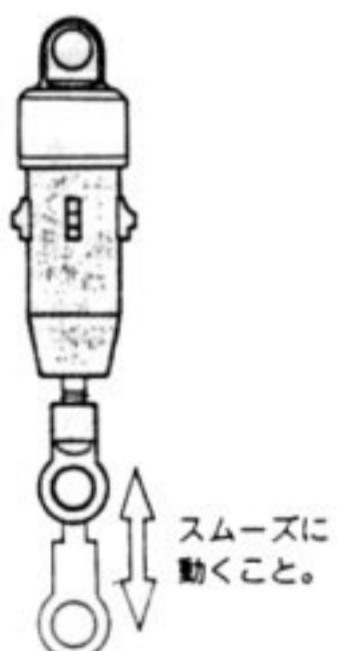
Step 2

ピストンをいっぱいに下げておき、ヘッド部を
ゆっくりとしめていく。
この時、余分なオイルがこぼれます。



Step 3

ピストンを上下させ、
スムーズに動くかを
たしかめて下さい。

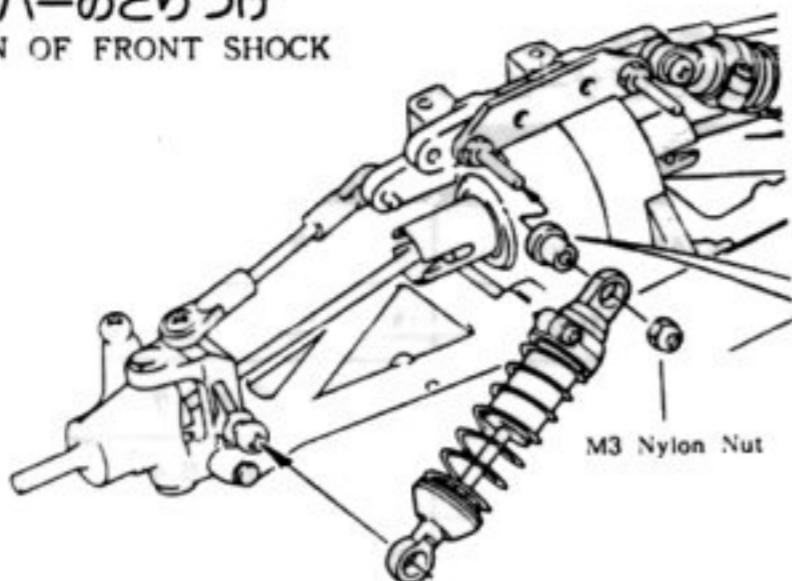


Step 4 ダンバーパーツを元通りとりつける。

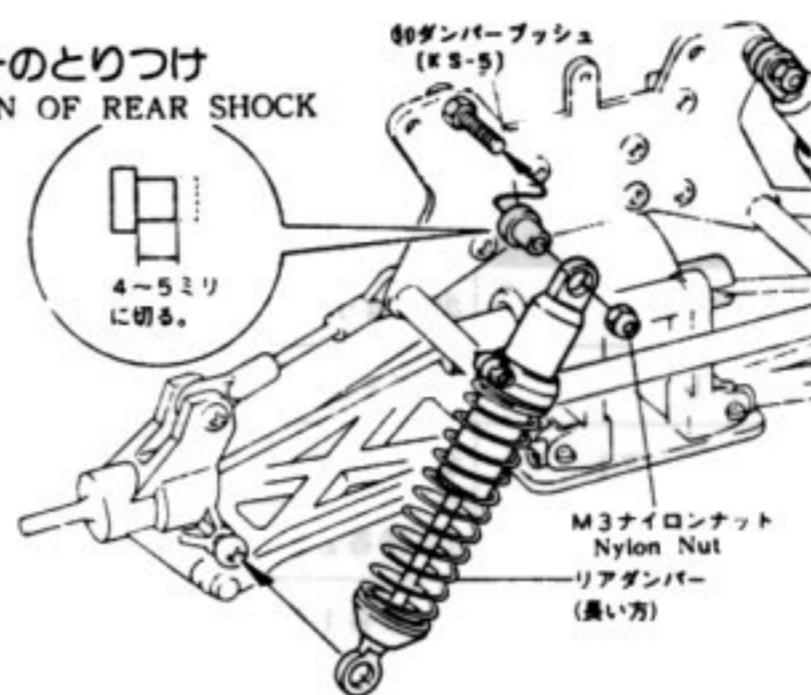


③組立説明7ページ 及び、9ページ のダンパーとりつけ…のところで、ダンパーの取付位置を下図の所に取付けて下さい。

フロントダンパーのとりつけ
INSTALLATION OF FRONT SHOCK

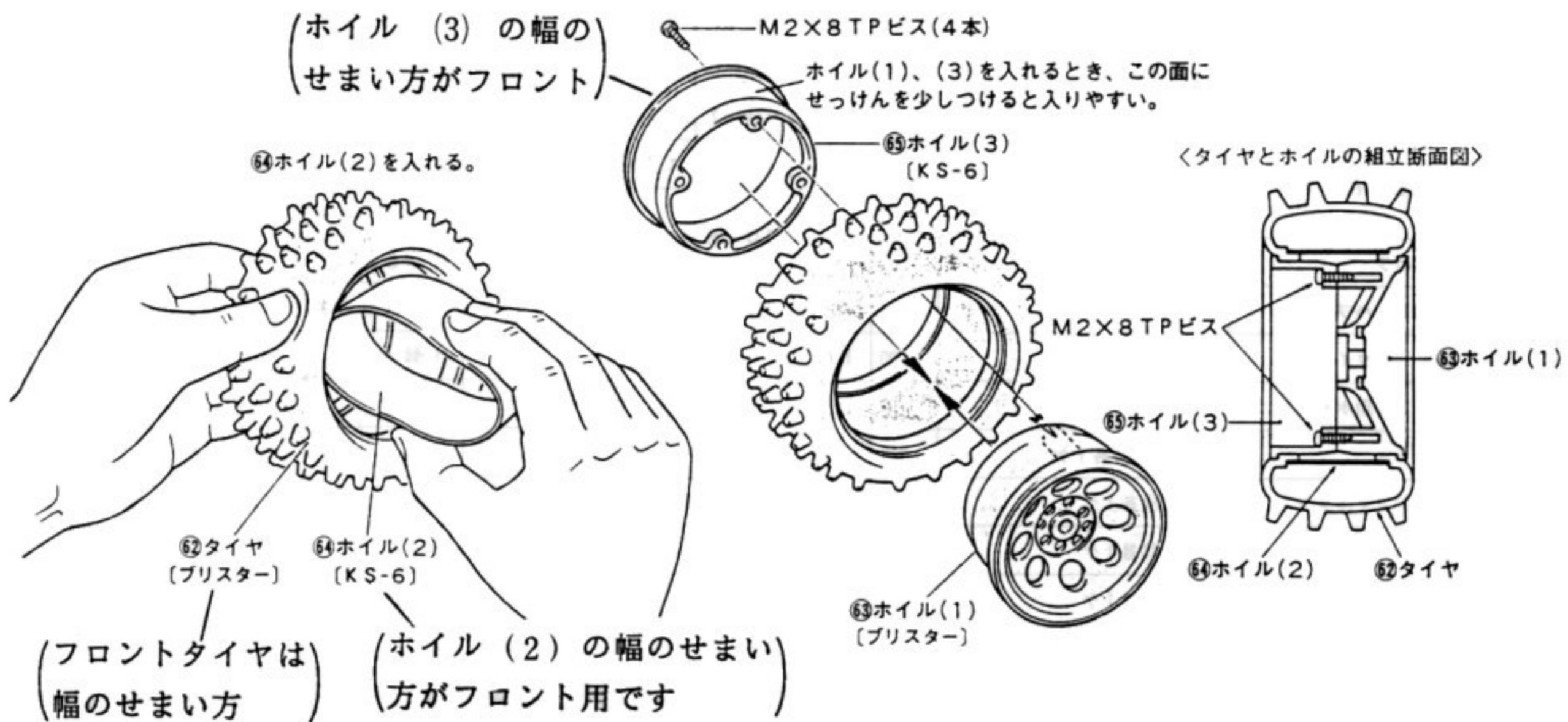


リアダンパーのとりつけ
INSTALLATION OF REAR SHOCK



④組立説明9ページ ホイルとタイヤのくみたて…のところで、フロントタイヤ及び、フロントホイルの形状が変更になっております。

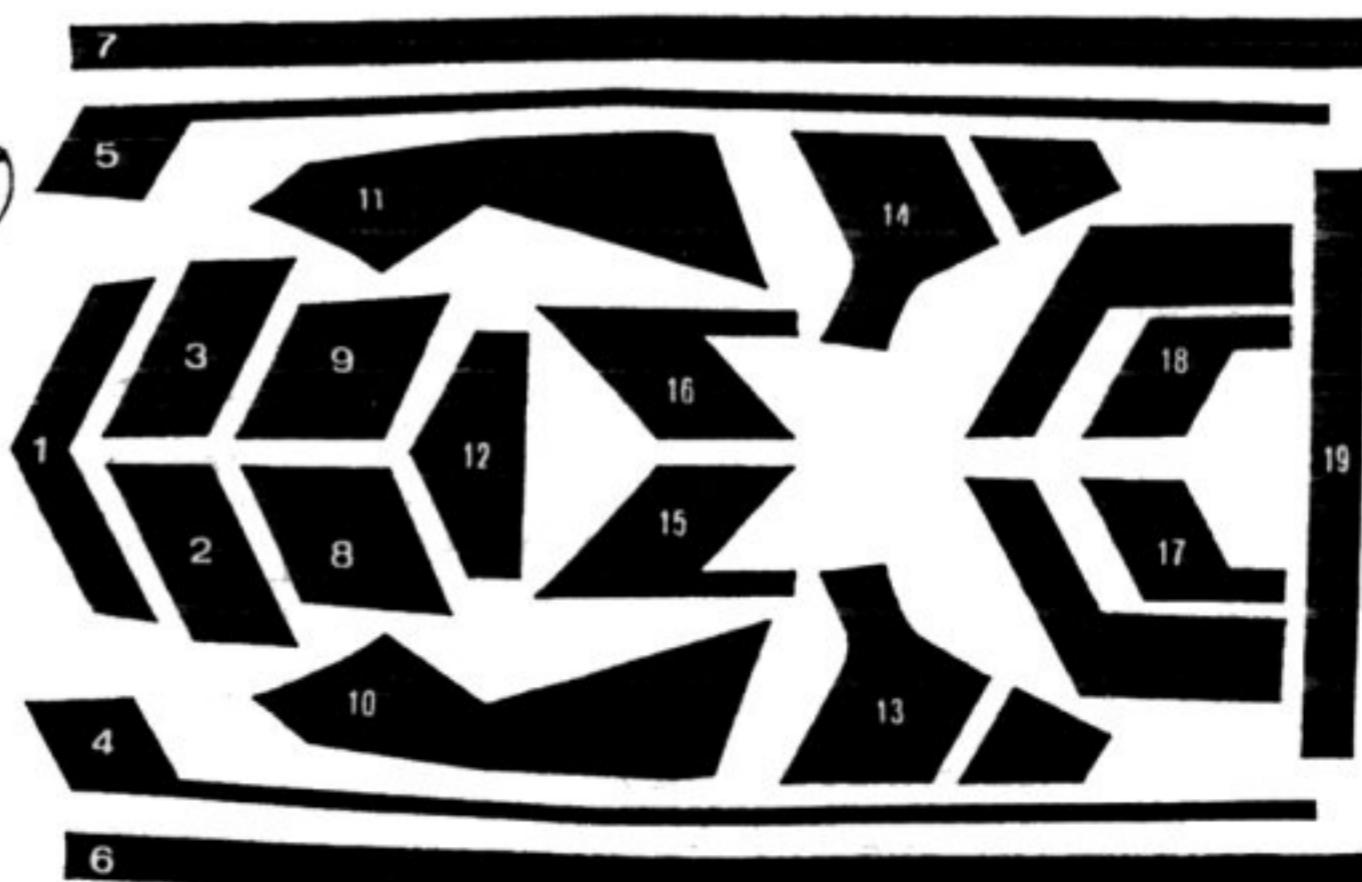
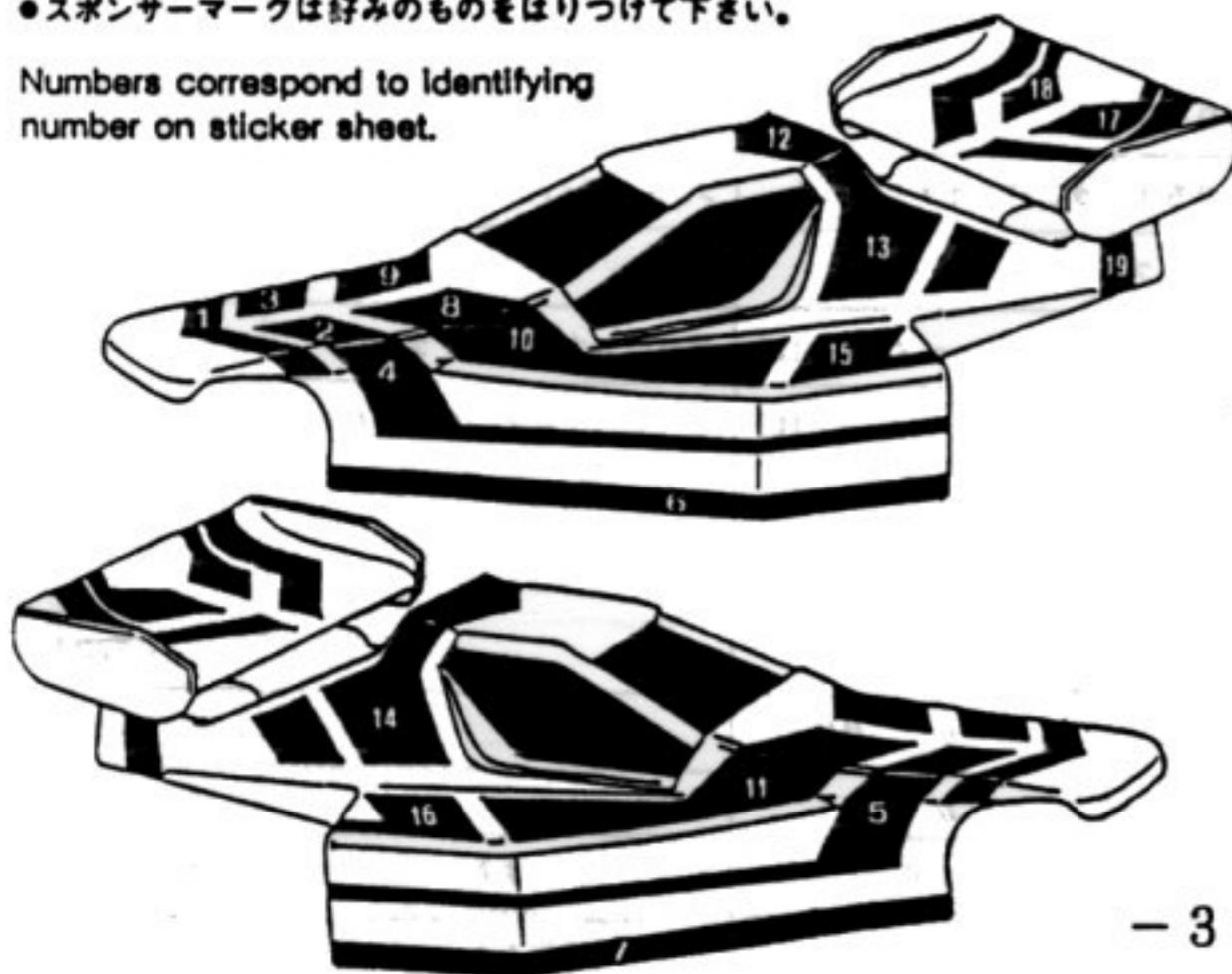
フロントホイル及び、ホイル(2)、フロントタイヤの幅がリアタイヤ、リアホイルより幅のせまい物がは入っております。



⑤組立説明書15ページ 塗装…が終わったら下図を参考にデカールをはりつけて下さい。

- デカールのまわりはギリギリに切りとること。
- スポンサーマークは好みのものをはりつけて下さい。

Numbers correspond to identifying number on sticker sheet.



サーキット1000 "スティングーMKⅡ" 小物/パーツ一覧表(2)

18 リアアップバーのとりつけ

M3×12ビス 2



③8.5φ ポールエンド ... 4



④9.5φ アップバー 2



⑤9.5φ ボール 2



19 リアダンパーのとりつけ

M3ナイロンナット 2



⑥1ダンバーブッシュ 2
(黒色のゴム)



20 ホイルとタイヤのくみたて

M2×8TPビス 16



21 タイヤとスパーギヤのとりつけ

M4ナイロンナット 4



M5ナット 1



5φ ワッシャー 1



⑦6ドライブワッシャー... 4



22 フライホイルのくみたて

⑧7スタートツメ 2

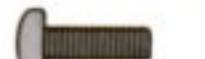


⑨8ラチェットスプリング... 1



23 エンジンマウントのとりつけ

M3×8ビス 4



⑩9バイロットシャフト... 1
(エンヤ用)



24 エンジンマウントのとりつけ

M3×8ビス 4



⑪10バイロットシャフト... 1
(OS用)



25 マフラーのとりつけ

M2.6×25ビス 2



M3×55ビス 1



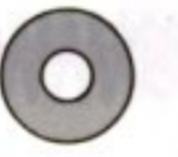
26 クラッチのとりつけ

⑫Eリング(E-7) 1



27 クラッチベルとエアフィルターのとりつけ

5φ ×10ワッシャー 1



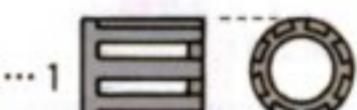
8φ ワッシャー 1



⑬クラッチベアリング

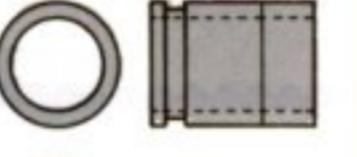
ピン... 8

ケース... 1



⑭エアフィルターアダプター ... 1

(黒色のゴム)



⑮Eリング(E-3) 1



28 エンジンのとりつけ

M3×8ビス 5



30 シャーシへ各パーツのとりつけ

M3×5タップタイトビス... 2



(金色)

M3×8ビス 1



M3×10TPビス 8



M3×45ビス 1



M3座付ナット 1



⑯スイッチカバー
(黒色のゴム) ... 1



⑰メカブレートマウント... 1



31 燃料タンクのとりつけ

⑱タンクブッシュ 1



(黒色のゴム)

(黒色のゴム)

32 メカブレートへ各パーツのとりつけ

M3×4イモネジ 1



(銀色)

M3×10TPビス 4



M3×12ビス 1



⑲ブーリー 1



⑳ブーリーシャフト 1



㉑ボディック 1



33 メカブレートのとりつけ

M3×10TPビス 2



㉒ビボット 1



34 ステアリングのリンクージ

M3×3イモネジ 1



35 トルクロッドのとりつけ

M3×10TPビス 2



M3×12ビス 1



M3ナット 1



㉓トルクロッド 1



㉔6.8φ ポールエンド ... 2



㉕6.8φ ポール 1



36 エンコンとブレーキのリンクージ

M3×3イモネジ 2



㉗ストッパー 2



㉘スリーブ 2



40 ボディとウイングのとりつけ

M3×8ビス 2



M3ナット 2



㉙ボディピン 2



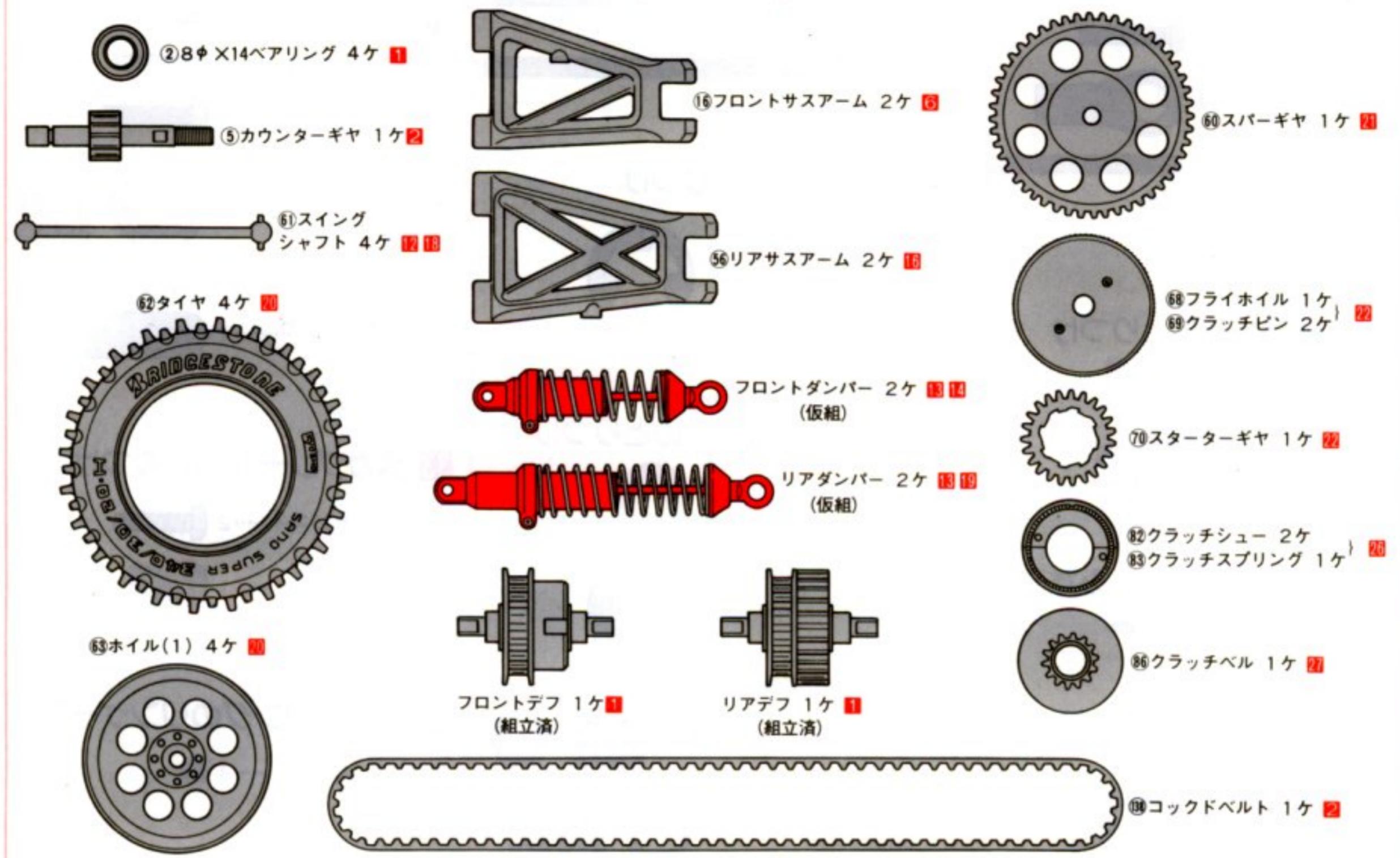
㉚ウイングホルダー 2



サーキット1000“スティングーMKII”袋詰/パーツ一覧表(1)

パーツを説明書のどこで使用するかを■の数字で示してあります。

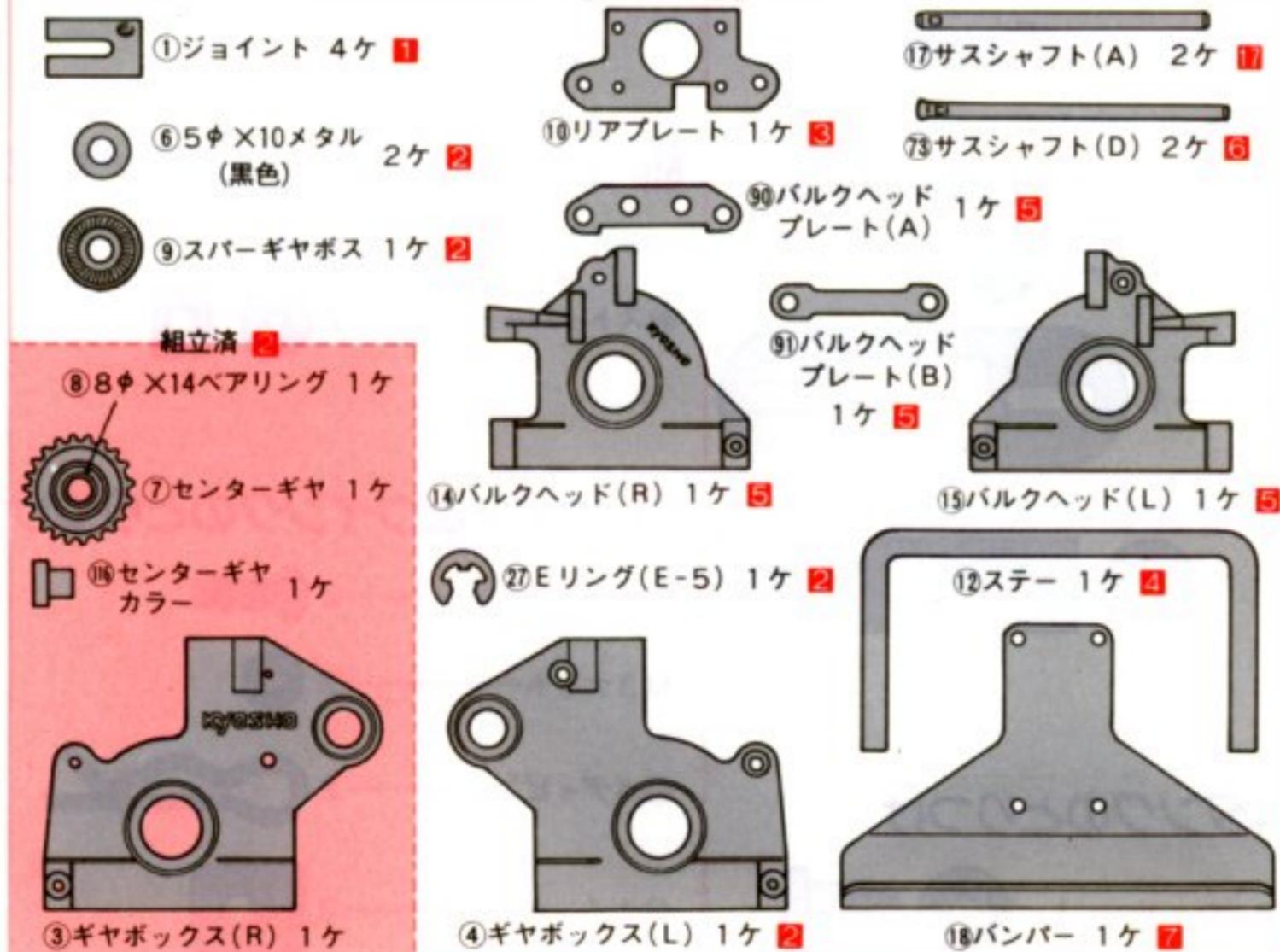
〈ブリスター〉



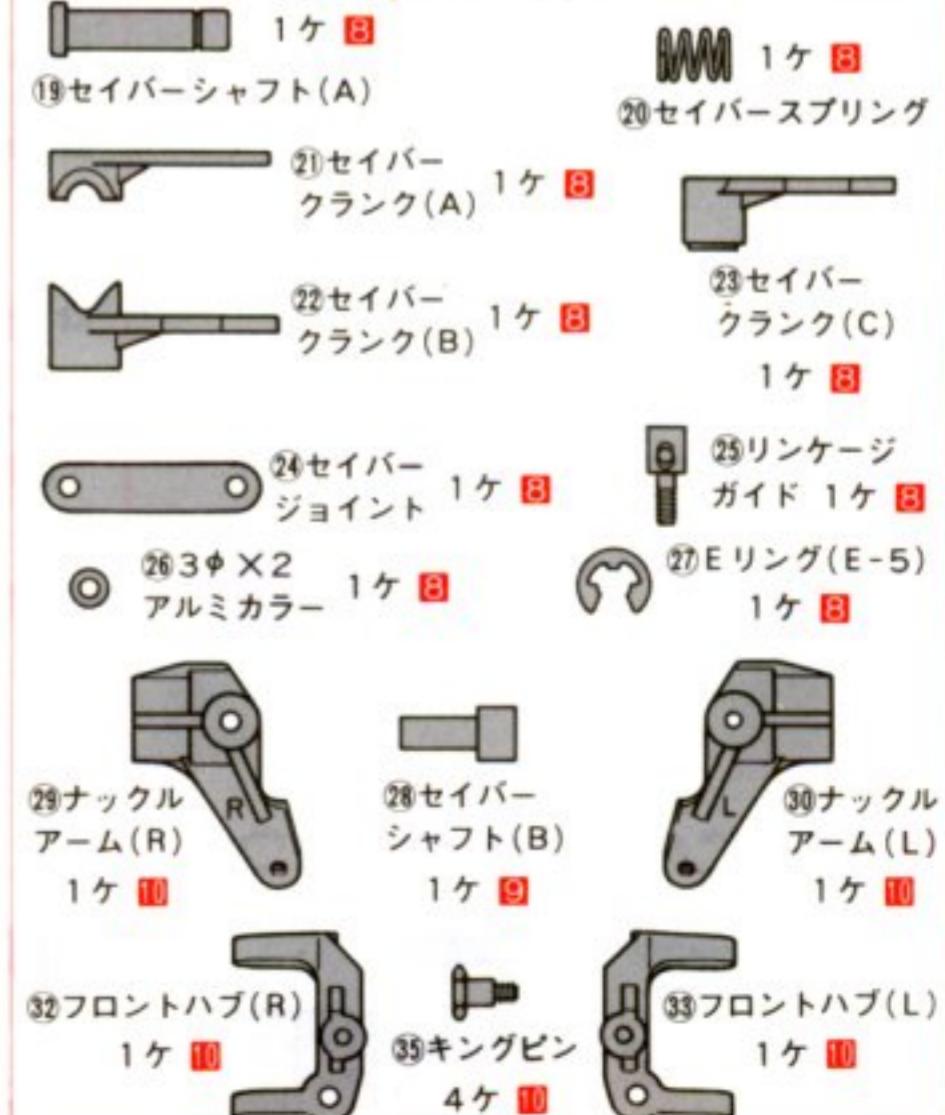
〈KS-1〉

●ビス M2.6×25 2ヶ	M3×20 4ヶ	●タップタイトビス M3×5 2ヶ	●ワッシャー 3φ 1ヶ
M3×8 12ヶ	M3×25 1ヶ	M3×45 1ヶ	5φ 4ヶ
M3×12 6ヶ	M3×55 1ヶ	●座付ナット M3 1ヶ	●ナイロンナット M3 5ヶ
M3×16 2ヶ	M4×40 1ヶ	M4 1ヶ	M4 5ヶ
●TPビス(タッピングビス) M2×8 16ヶ	●イモネジ M3×3 3ヶ	●ナット M2.6 2ヶ	⑯ ボディピン 4ヶ ⑯
M3×10 26ヶ	M3×4 (銀色) 5ヶ	M4 1ヶ	⑯ 六角レンチ(1.5ミリ) 1ヶ ⑯ ⑯ ⑯ ⑯
M3×12 12ヶ	M4×4 4ヶ	M3 6ヶ	⑯ 六角レンチ(2ミリ) 1ヶ ⑯
M3×18 4ヶ	M5×5 1ヶ	M5 1ヶ	⑯ 六角レンチ(2.5ミリ) 1ヶ ⑯

〈KS-2〉



〈KS-3〉

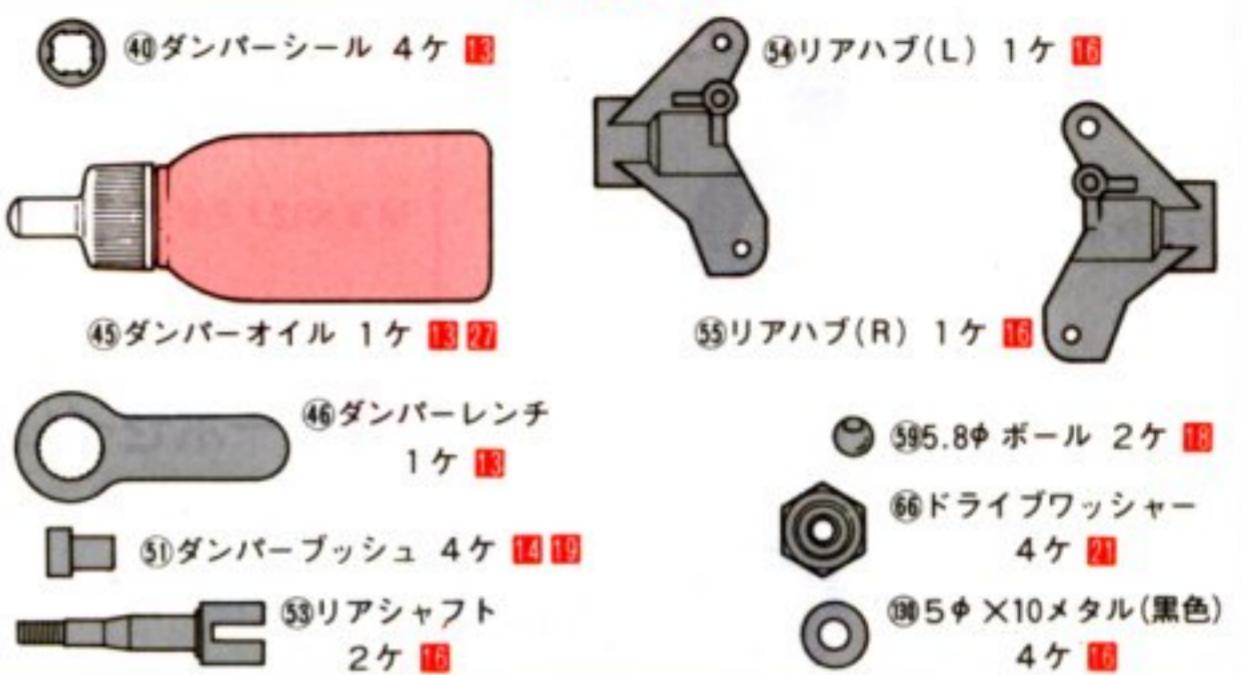


サーキット1000 "スティンガーMKII" 袋詰パーツ一覧表(2)

〈KS-4〉



〈KS-5〉



〈KS-6〉



⑦スタートツメ 2ヶ

⑧ラチェットスプリング(スペア付) 2ヶ

㉔バイロットシャフト(エンヤ用) 1ヶ

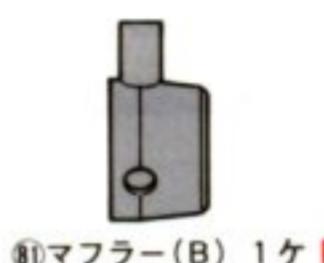
㉕バイロットシャフト(OS用) 1ヶ



㉚Eリング(E-7)
1ヶ

㉛Eリング(E-3)
1ヶ

㉜クラッチベアリング
1組



㉛マフラー(A) 1ヶ



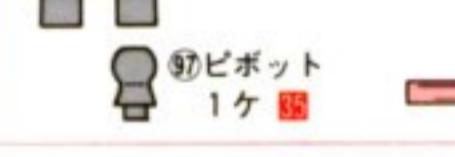
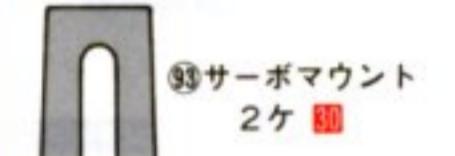
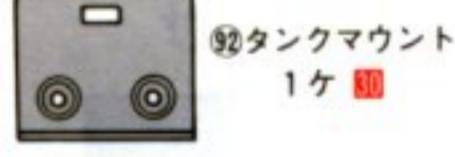
㉝マフラー・パッキン 1ヶ



5φ×10φワッシャー 1ヶ

〈KS-7〉

㉚ブーリー シャフト 1ヶ



㉟バッキン 1ヶ

㉟燃料キャップ 1ヶ

㉟トルクロッド 1ヶ

㉟トルクロッド受 1ヶ

㉟6.8φボールエンド 2ヶ

㉟6.8φボール 1ヶ

㉟シリコンチューブ 1ヶ

㉟ボディ 1ヶ

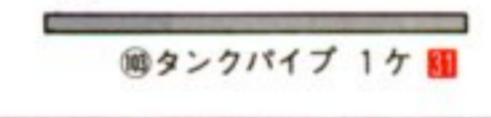
㉟ウイング 1ヶ

㉟デカール 1ヶ

㉟Zipスター 1ヶ
18ページ



㉟タンクブッシュ 1ヶ



㉟エンコンロッド 1ヶ

㉟ブレーキレバー 1ヶ

㉟スイッチカバー 1ヶ

㉟ボディフック 1ヶ

㉟リンクージロッド 2ヶ

㉟ストッパー 2ヶ

㉟エアフィルター エレメント 1ヶ

㉟エアフィルター 受け 1ヶ

㉟エアフィルター アダプター 1ヶ

㉟ストラップ 2ヶ

㉟アンテナパイプ 1ヶ

㉟スイッチホールダー 1ヶ

㉟メカブレートマウント 1ヶ

㉟スイッチホールダー 1ヶ

㉟メカブレート 1ヶ

㉟リヤダンバーステー 1ヶ

㉟受信機カバー 1ヶ

㉟ウイングステー 1ヶ

㉟ウイングホールダー 2ヶ

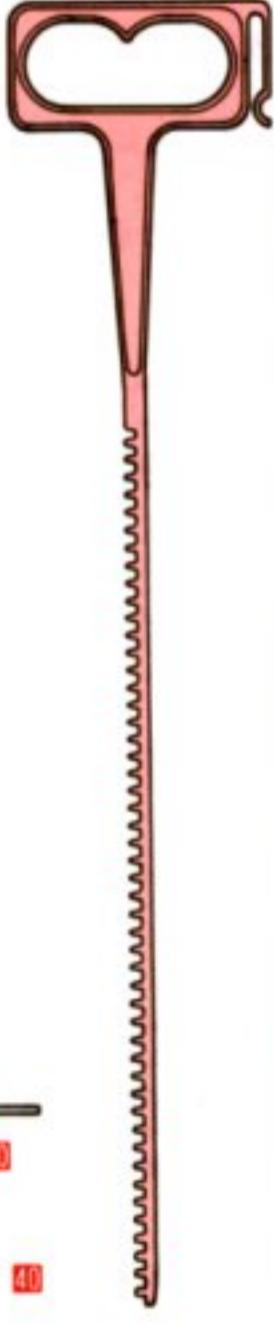
〈その他〉



㉟シャーシ 1ヶ

㉟ウイングステー 1ヶ

㉟ウイングホールダー 2ヶ



サーキット1000 "スティングーMKII" 小物パート一覧表(1)

*原寸で示してあります。パーツの形や長さを合わせ、よくたしかめてからお使い下さい。

1 ジョイントのとりつけ

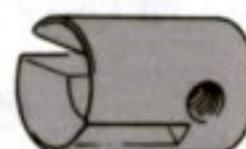
M4×4イモネジ.....4



5φ ワッシャー.....4



①ジョイント.....4



②8φ×14ペアリング...4



2 リアギアボックスのくみたて

M3×18TPビス.....2



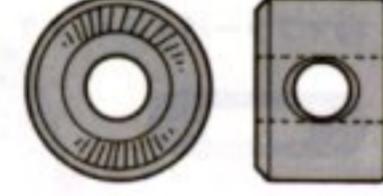
M5×5イモネジ.....1



⑥5φ×10メタル.....2
(黒色)



⑨スパーギヤボス.....1



⑩Eリング(E-5)1



3 リアプレートのとりつけ

M3×12TPビス.....4



4 ダンバーステーのとりつけ

M3×10TPビス.....4



M3×16ビス.....2



M3ナット.....2

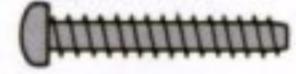


⑬M3ピロボール.....2
(銀色)



5 フロントギヤボックスのくみたて

M3×18TPビス.....2



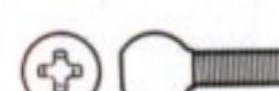
M3×20ビス.....2



M3ナット.....1



⑬M3ピロボール.....2
(銀色)

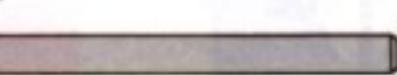


6 フロントサスアームのとりつけ

M3×4イモネジ.....2
(銀色)

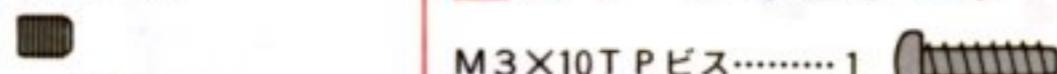


⑰サスシャフト(D).....2

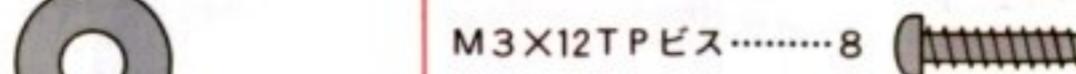


7 シャーシのとりつけ

M3×10TPビス.....1

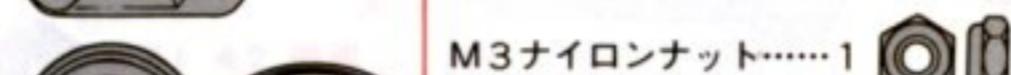


M3×12TPビス.....8

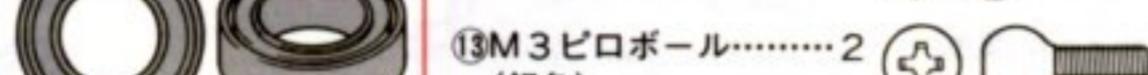


8 サーボセイバーのくみたて

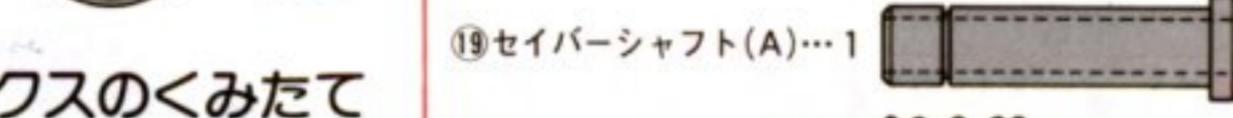
M3ナイロンナット.....1



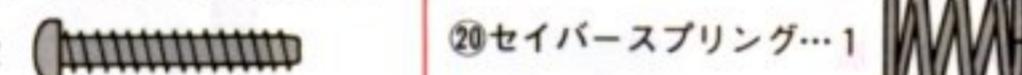
⑬M3ピロボール.....2
(銀色)



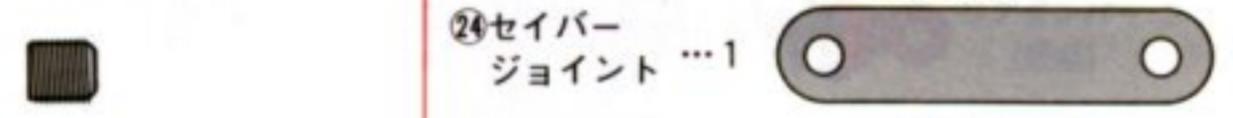
⑯セイバーシャフト(A)....1



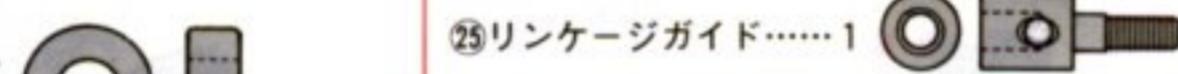
㉐セイバースプリング...1



㉑セイバージョイント ...1



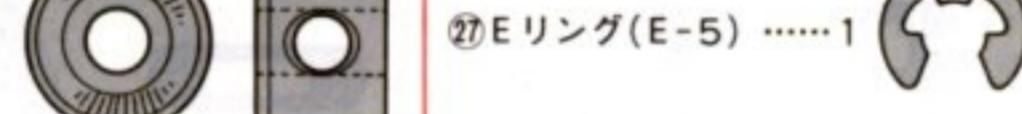
㉒リンクージガイド.....1



㉓3φ×2アルミカラー...1

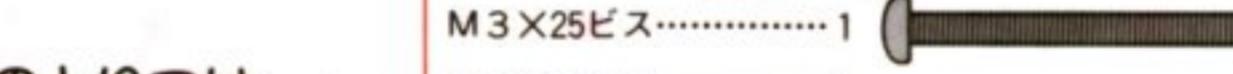


㉔Eリング(E-5)1

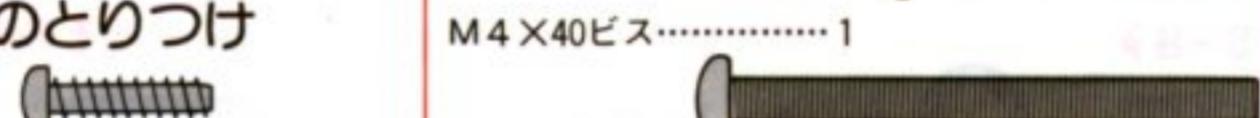


9 サーボセイバーのとりつけ

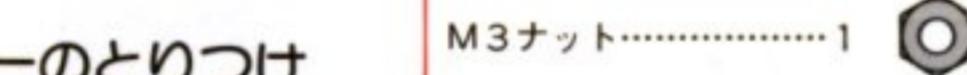
M3×25ビス.....1



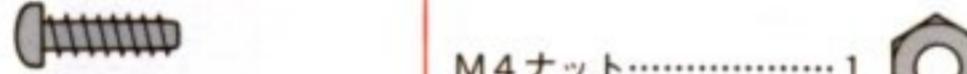
M4×40ビス.....1



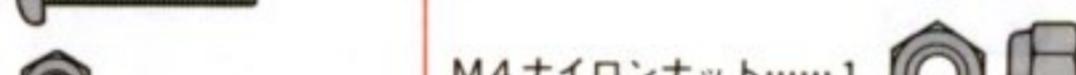
M3ナット.....1



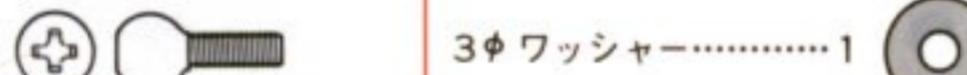
M4ナット.....1



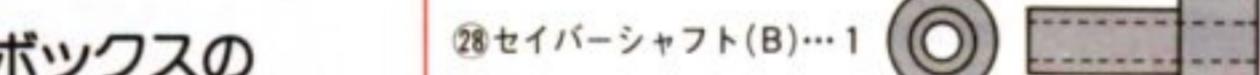
M4ナイロンナット.....1



3φ ワッシャー.....1

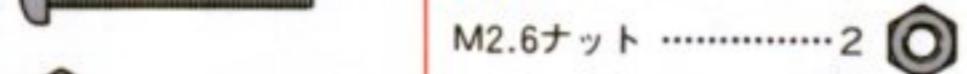


㉘セイバーシャフト(B)....1

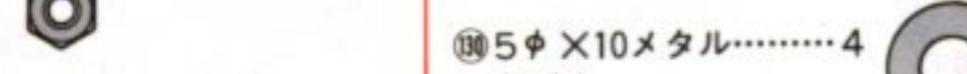


10 ナックルアームのくみたて

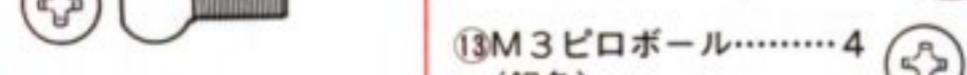
M2.6ナット2



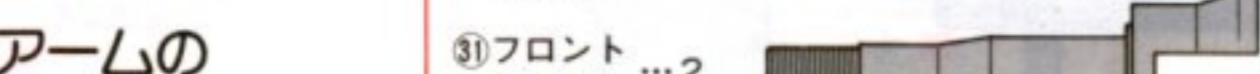
㉙5φ×10メタル.....4
(黒色)



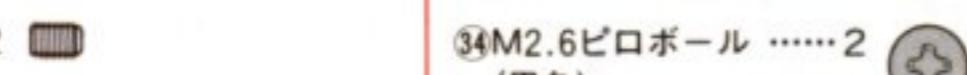
㉚M3ピロボール.....4
(銀色)



㉛フロント
シャフト ...2



㉜M2.6ピロボール2



㉝キングピン.....4



11 ナックルアームのとりつけ

㉞サスシャフト(B).....2



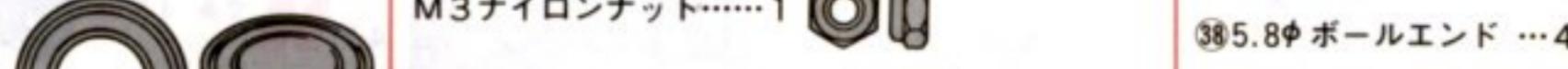
(銀色)

㉟Eリング(E-2.5).....2



12 フロントアップロッドのとりつけ

㉟5.8φ ボールエンド ...4



㉟アップロッド.....2



13 ダンパー油の注入

㉟ダンバーシール.....4



㉟ダンバーエンド.....4



(組立済)

㉟ダンバーローリング.....4



(組立済)

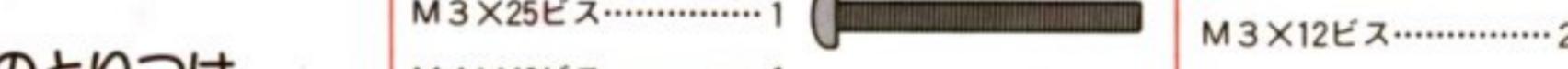
㉟ダンバーワッシャー.....4



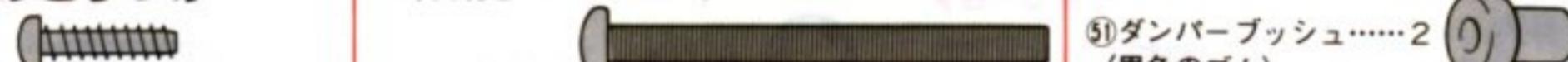
(組立済)

14 フロントダンバーのとりつけ

M3×12ビス.....2



㉟ダンバーブッシュ.....2



(黒色のゴム)

15 タイロッドのとりつけ

㉟5.8φ ボールエンド ...4



㉟タイロッド.....2



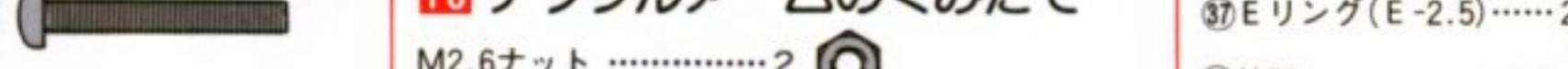
16 リアハブのとりつけ

㉟M3ピロボール.....2



(銀色)

㉟Eリング(E-2.5).....2



㉟リア
シャフト2



㉟サスシャフト.....2



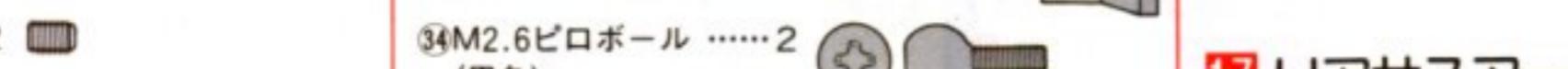
(黒色)

㉟5φ×10メタル.....4



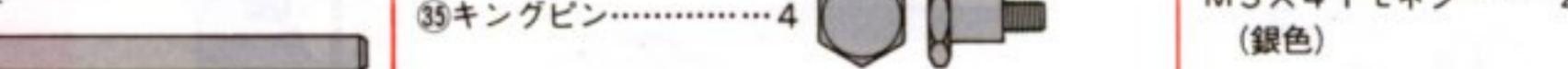
(黒色)

㉟キングピン.....4



㉟リヤサスアームのとりつけ

M3×4イモネジ.....2



(銀色)

㉟サスシャフト(A).....2

